

北海道グローバル戦略

～多様性と可能性を生かした確かな未来づくりへの挑戦～

資料編

令和元年7月

北海道

目 次

◆国際関連施策一覧	・ ・ ・ ・ ・ 1
1 令和元年度国際関連施策について	…… 1
2 令和元年度国際関連施策の概要	…… 2
3 令和元年度国際関連施策一覧	…… 7
◆国際関連計画・方針一覧	・ ・ ・ ・ ・ 16
◆国際化に係るデータ	・ ・ ・ ・ ・ 18
1 海外渡航者の状況	…… 18
2 在住外国人の状況	…… 19
3 道内外国人留学生の状況	…… 21
4 教育における国際化・交流の状況	…… 22
5 在住外国人支援の状況	…… 23
6 道内自治体の姉妹友好交流の状況	…… 24
7 国際経済の状況	…… 33
8 国際定期航空路線の状況	…… 38
9 国際定期航路の状況	…… 41
10 国際会議開催の状況	…… 44
11 国際協力の状況	…… 44
12 本道の国際機関・団体・拠点	…… 45

令和元年度国際関連施策について

北海道グローバル戦略
「世界をより身近に、
世界を 舞台に活躍」

3つの視点
で施策展開

視点①：世界に売り込む

視点②：世界とつながる

視点③：世界と向き合う

令和元年度重点政策
「多様性と可能性を活かした
確かな未来づくりへの挑戦」

世界に売り込む

北海道ブランドの確立
と戦略的活用

- ◆ インバウンドの加速化と「稼ぐ観光」の促進
 - ▶ G20観光大臣会合推進費【総合政策部】
 - ▶ 北海道観光欧米市場誘客促進事業費【経済部】
 - ▶ ユニバーサルツーリズム推進事業費【経済部】
 - ▶ 北海道外国人観光客再訪促進事業費【経済部】
 - ▶ 民族共生象徴空間誘客促進・地域連携事業費【経済部・環境生活部】
 - ▶ 北海道MICE誘致促進事業費【経済部】
- ◆ 食の輸出拡大戦略の推進
 - ▶ 道産食品輸出企業海外進出促進事業費（香港・台湾）【経済部】
 - ▶ 食の海外展開推進・需要拡大事業費【経済部】
 - ▶ 道産農畜産物輸出総合対策事業費【農政部】
 - ▶ 道産水産物販路拡大推進事業費【水産林務部】
- ◆ 海外との地域間交流等の拡大
 - ▶ 北海道・ロシア連邦地域間協力キックオフ事業費【総合政策部】
 - ▶ 「世界津波の日」高校生サミット開催費【総合政策部】
 - ▶ 道市連携海外展開推進事業費【経済部】
 - ▶ 海外からの投資誘致推進事業費【経済部】
 - ▶ 販路拡大推進事業【建設部】

グローバル・
ネットワーク
の強化

- ▶ 国際化戦略推進事業費【総合政策部】
- ▶ 姉妹友好提携地域等訪問周年事業費【総合政策部】
- ▶ 経済国際化推進費（職員派遣）【経済部】
- ▶ 日本貿易振興機構北海道貿易情報センター負担金【経済部】

世界とつながる

多文化共生社会の
形成

- ▶ 北海道国際交流・協力総合センター補助金【総合政策部】
- ▶ 多文化共生総合相談ワンストップセンター整備・運営事業費【総合政策部】
- ▶ 多文化共生に係る研修会の開催事業費【経済部】
- ▶ 多様な人材の安定就業促進事業費（外国人材の雇用促進）【経済部】
- ▶ 外国人材地域サポート促進事業費【経済部】

人材・技術を活用した
交流・協力の促進

- ▶ 北海道未来人財応援事業【総合政策部】
- ▶ 観光人材マッチング事業【経済部】
- ▶ 北海道ふるさと・みらい創生推進事業【教育庁】
- ▶ 青少年国際交流加速化事業【教育庁】
- ▶ 北海道立学校ふるさと応援事業【教育庁】

国際交通網の拡大・物
流機能の強化

- ▶ 国際航空ネットワーク拡大強化事業費【総合政策部】
- ▶ 国際航空ネットワーク形成推進事業費【総合政策部】
- ▶ 新千歳空港国際拠点空港化推進費【総合政策部】
- ▶ クルーズ船誘致連携事業費【総合政策部】
- ▶ 国際物流拡大推進事業費【総合政策部】

世界と向き合う

世界を視野に入れた力
強い地域経済の確立

- ▶ GAP（農業生産工程管理）実践レベルアップ事業【農政部】
- ▶ 北海道酪農・畜産の日EU・EPA等グローバル化対策事業【農政部】
- ▶ 道産木材製品プロモーション事業費【水産林務部】

海外展開・交流におけ
るリスクマネジメント

- ▶ 「まさか」に備える危機対策総合推進事業・国民保護体制整備推進費【総務部】
- ▶ 日本貿易振興機構北海道貿易情報センター負担金（再掲）【経済部】

令和元年度国際関連施策の概要

世界に売り込む

北海道ブランドの確立と戦略的活用

■ 施策の展開方向

インバウンドの加速化、食の輸出拡大、海外との地域間交流等の拡大などを通じて、北海道ブランドの浸透・確立と海外の成長力の取り込みを進めます。

インバウンドの加速化と「稼ぐ観光」の促進

■ 施策の展開方向

外国人観光客500万人(平成32年)の実現に向け、文化資源等を活用した観光振興の取組を進めるとともに、旅行スタイルに応じたツアー造成・ブランド化や、ホスピタリティの向上、ユニバーサル化による誘客促進等の取組を進めます。

■ 令和元年度に実施する主な事業等

事業名	概要	予算額(千円)
G20観光大臣会合推進費 【総合政策部】	令和元年(2019年)10月に開催されるG20観光大臣会合の成功に向け、開催地の倶知安町をはじめ全道の企業や団体と連携しながら、支援・協力を行うとともに、本道の魅力を国内外にアピールする。	52,000
民族共生象徴空間誘客促進・地域連携事業費 【環境生活部・経済部】	2020東京オリパラ大会にあわせた民族共生象徴空間(愛称:ウポポイ)の一般公開に向け、同内外の機運醸成をはかるとともに、インバウンドなど国内外からの誘客促進を図る。	416,635
北海道観光欧米市場誘客促進事業費 【経済部】	欧米市場からの誘客拡大を図るため、アドベンチャートラベルなど、旅行スタイルに応じたツアーの造成やブランド化を図るほか、WebやSNS等を活用した道内観光情報の発信を行う。	56,942
ユニバーサルツーリズム推進事業費 【経済部】	外国人旅行客に対する道民のホスピタリティ向上及び食のユニバーサル化に対応するための環境を整備する。	14,415
北海道外国人観光客再訪促進事業費 【経済部】	来道中の外国人観光客に対して、閑散期や道央圏以外の観光情報をSNS、フリーペーパーなどを活用し発信することで、北海道観光のファンを増加させ、来道時期の平準化や広域分散化を促進する。	36,223
北海道MICE誘致促進事業費 【経済部】	本道へのMICE誘致を一層促進するため、道外のMICE主催者等に対するプロモーションや受入環境充実、本道におけるコンベンション開催への支援等の取組を実施する。	29,706

食の輸出拡大戦略の推進

■ 施策の展開方向

道産食品のさらなる輸出拡大に向け、北海道ブランドが着実に浸透してきたアジア地域を中心に一層販売促進等の取組を進めるとともに、EU諸国など新たな市場への輸出拡大を図ります。

■ 令和元年度に実施する主な事業等

事業名	概要	予算額（千円）
道産食品輸出企業海外進出促進事業費（香港・台湾） 【経済部】	道産食品輸出額1,500億円の目標達成に向けて、北海道ブランドの浸透と道産食品の販路拡大の促進を図る。	30,891
食の海外展開推進・需要拡大事業費 【経済部】	現地の大型商談会出展やEC市場参入等、最大の市場である中国への道産食品の参入機会が拡大されたタイミングを捉え、輸出拡大に向けた取組を推進する。	21,309
道産農畜産物輸出総合対策事業費 【農政部】	道産農畜産物の輸出拡大を図るため、輸出に取り組もうとする産地への支援や生産者団体との合同PR、品目別のテスト輸送など総合的な取組を実施する。	69,201
道産水産物販路拡大推進事業費 【水産林務部】	生産団体による販路拡大の取組への支援や、新たな輸出品目の普及に向けた試験事業の実施など、アジア圏を主体に輸出拡大の取組を進める。	12,689

海外との地域間交流等の拡大

■ 施策の展開方向

世界をより身近にし、世界を舞台に活躍できる環境づくりに向け、ロシア欧露部における北海道PRやサハリ州等との青少年交流、道内企業の海外展開を支援するネットワークづくりなど、海外との交流拡大の取組を進めます。

■ 令和元年度に実施する主な事業等

事業名	概要	予算額（千円）
北海道・ロシア連邦地域間協力キックオフ事業費 【総合政策部】	経済ミッションの相互派遣を通じた欧露部等との新たな交流の展開、サハリ州・ロシア極東大陸部とのさらなる交流の拡大、友好提携している黒竜江省を交えたサハリ州との3地域交流などロシアとの関係強化を行う。	79,804
「世界津波の日」高校生サミット開催費 【総合政策部】	日本を含む44か国約400名の高校生が参加する「『世界津波の日』2019高校生サミット in 北海道」を9月に開催し、将来の防災リーダーの育成を図るとともに、道内各地で地元高校生との交流や本道の豊かな自然、独自の歴史・文化などに触れる機会の提供を通じ、国際交流の拡大を促進する。	58,000
道市連携海外展開推進事業費 【経済部】	海外需要を効果的に取り込むため、道と札幌市が連携し、現地関係機関や企業等とのネットワークを活用しながら、道産品（食品、化粧品、工芸品等）の販路の開拓と定着等の取組や、道内企業が有する寒冷技術やサービスによるビジネスの参入を支援する。	19,300
海外からの投資誘致推進事業費 【経済部】	海外からの投資を促進するため、観光や食、IT分野等を中心に海外プロモーションと投資家招聘を効果的に実施する。	22,000
販路拡大推進事業 【建設部】	欧露部との寒冷地建築地域間交流を進めるとともに、高断熱・高气密など、本道の優れた建築技術の海外市場への販路拡大を図る。	10,930

グローバル・ネットワークの強化

■ 施策の展開方向

姉妹・友好提携を結んでいる海外の地域との相互交流、記念行事や、友好提携の締結に向けた基盤づくりなどを通じて、これまで蓄積されてきた道内外のネットワークのさらなる強化・拡充を図ります。

■ 令和元年度に実施する主な事業等

事業名	概要	予算額（千円）
国際化戦略推進事業費 【総合政策部】	米国ハワイ州及びベトナムをターゲット国・地域に選定し、国際交流の基盤づくりに向け、友好提携の締結に向けた取組や、各種交流イベント、北海道のPR等を行う。	4,285
姉妹友好提携地域等訪問周年事業費 【総合政策部】	道内の国際化と地域の活力向上を図るため、姉妹・友好提携を結んでいる海外の地域等（サリン、チェンマイ、中国）との節目となる周年において相互交流や記念行事等を実施する。	14,542
経済国際化推進費（職員派遣） 【経済部】	日本貿易振興機構の海外事務所に職員を派遣し、貿易・投資及び国際ビジネスに関する専門知識や能力を備えた人材を育成し、本道の国際経済交流の一層の推進を図る。	6,503
日本貿易振興機構北海道貿易情報センター負担金 【経済部】	本道の貿易振興のため道内企業等を対象に、日本貿易振興機構北海道貿易情報センターが実施している貿易情報の収集提供や貿易相談業務等に必要な経費の一部を負担する。	30,537

世界とつながる

多文化共生社会の形成

■ 施策の展開方向

各地域の方々が交流する機会の創出や相互交流、記念行事などを通じて相互理解を促進するほか、外国の方にも暮らしやすい地域づくりを進めることで、多文化共生意識の醸成を図ります。

■ 令和元年度に実施する主な事業等

事業名	概要	予算額（千円）
北海道国際交流・協力総合センター補助金 【総合政策部】	各国との国際交流や国際協力を通じた国際化の推進を図り、豊かで活力ある地域社会の実現を目的として設立された北海道国際交流・協力総合センター(HIECC)の事業に対して補助する。	88,001
多文化共生総合相談ワンストップセンター整備・運営事業 【総合政策部】	国の外国人受入環境整備交付金を活用して、多文化共生総合相談ワンストップセンターを整備し、生活者としての外国人を支援する。	26,606
多文化共生に係る研修会の開催事業費 【総合政策部】	市町村職員等に、多文化共生社会形成の必要性や「やさしい日本語」の活用等について研修会を行い、外国人に選ばれ、働き暮らしやすい北海道を目指す	2,460
多様な人材の安定就業促進事業費（外国人材の雇用促進） 【経済部】	外国人材の採用事例集の作成及び採用事例の普及を図るほか、企業見学ツアーや企業との交流会を実施する。	6,675
外国人材地域サポート促進事業費 【経済部】	コーディネーターを派遣し、地域の関係者による協議会の設置や、外国人材の受入に当たった課題の整理、就労面や生活面でのサポートの実施などを支援する。	7,747

人材・技術を活用した交流・協力の促進

■ 施策の展開方向

講演会などの機会を通じて世界に挑戦する意識の醸成を図るほか、各界で世界に挑戦する人材への支援、研修の実施、海外との交流などを通じて、世界を舞台に活躍できる多様な人材づくりを進めます。

■ 令和元年度に実施する主な事業等

事業名	概要	予算額（千円）
北海道未来人材応援事業費 【総合政策部】	本道の将来を担う人材の育成を図るため、若者の海外留学や、スポーツ指導者、芸術家、職人を目指して海外で資質向上に取り組む挑戦を、「ほっかいどう未来チャレンジ基金」等により支援する。	26,160
観光人材マッチング事業費 【経済部】	急増する外国人観光客の対応等に向け、人手不足や人材の定着が課題となっている観光産業の人材確保のため、合同企業説明会や研修等を実施する。	33,702
北海道ふるさと・みらい創生推進事業 【教育庁】	若者の流出を食い止め、道内産業の担い手等を育成するため、道立高校において、企業や大学、地域等と連携した産業教育やインターンシップ等のキャリア教育の充実、外国人留学生との交流促進を図る。	26,836
青少年国際交流加速化事業 【教育庁】	本道の国際交流をリードするグローバル人材の育成を加速するため、姉妹友好提携地域等との間における青少年交流を拡大する。	10,000
北海道立学校ふるさと応援事業 【教育庁】	北海道の次代を担う人材を育成するため、ふるさと納税等を活用し、道立学校の特色ある教育活動や、グローバル人材育成等の充実を図るための取組を支援する。	2,000

国際交流網の拡大・物流機能の強化

■ 施策の展開方向

世界との交流拡大に向けて、新規就航路線の整備や空港受入体制整備など国際航空路線の維持・拡大を図るほか、国際物流網の充実強化に向けた検討を進めます。

■ 令和元年度に実施する主な事業等

事業名	概要	予算額（千円）
国際航空ネットワーク拡大強化事業費 【総合政策部】	新千歳空港をはじめとした道内空港における国際航空路線の維持・拡大に向けた取組を推進する。	139,350
国際航空ネットワーク形成推進事業費 【総合政策部】	国際航空ネットワークの強化によるインバウンドの呼び込みを図るため、国際航空定期便の誘致、需要開拓及び新千歳空港の機能整備を推進する。	10,817
新千歳空港国際拠点空港化推進費 【総合政策部】	新千歳空港の国際拠点空港化を推進する上で必要な24時間運用等に関し、地域住民の理解と協力を得るため、住宅防音対策事業や地域振興対策事業などを実施する。	1,084,714
クルーズ船誘致連携事業費 【総合政策部】	海外見本市への出展や国内外プロモーションなど、クルーズ船の道内港湾への寄港拡大に向けた取組を推進する。	6,926
国際物流拡大推進事業費 【総合政策部】	北極海航路の活用に向けて、産・学・官が連携した調査・検討・情報共有などの取組を推進する。	1,895

世界と向き合う

世界を視野に入れた力強い地域経済の確立

■ 施策の展開方向

本道の基幹産業である一次産業の新たな国際環境下における持続的な発展に向け、農畜産物の生産基盤や水産基盤の強化、道産木材の販路拡大などに取り組むほか、本道の強みを活かした新しい成長産業の創出を図ります。

■ 令和元年度に実施する主な事業等

事業名	概要	予算額（千円）
GAP（農業生産工程管理）実践レベルアップ事業 【農政部】	国際水準の第三者認証GAPの導入促進を図るため、道における指導体制を整備するほか、産地指導者の養成など地域の体制整備の支援や農業者等のGAP認証取得に要する経費に対し補助する。	39,855
北海道酪農・畜産の日EU・EPA等グローバル化対策事業 【農政部】	日EU・EPAなど国際情勢の変化に対応しうる北海道の酪農畜産を構築するため、牧草の生産性向上、工房チーズの品質向上、豚肉の販売力強化などの総合的な取組を進める。	9,780
道産木材製品プロモーション事業費 【水産林務部】	道産木材製品の道外・海外への販路拡大を図るため、道産木材の強みを活かした新たなブランド戦略を検討するとともに、国内外において、展示・商談会への出展などプロモーション活動を展開する。	11,286

海外展開・交流におけるリスクマネジメント

■ 施策の展開方向

複雑多様化するグローバル・リスクについて各種ネットワークを通じた多角的なリスク情報の収集を進めるほか、ネットワークを活用したリスク情報の発信、訓練、セミナー等を通じたリスクに対する意識の醸成を図ります。

■ 令和元年度に実施する主な事業等

事業名	概要	予算額（千円）
「まさか」に備える危機対策総合推進事業・国民保護体制整備推進費 【総務部】	国などの関係機関と連携し、テロなどを想定した国民保護訓練に取り組む。	10,037
日本貿易振興機構北海道貿易情報センター負担金（再掲） 【経済部】	本道の貿易振興のため道内企業等を対象に、日本貿易振興機構北海道貿易情報センターが実施している貿易情報の収集提供や貿易相談業務等に必要な経費の一部を負担する。	30,537

令和元年度 国際関連施策一覧

事業等	概要	R1予算額 (単位:千円)	担当部	担当課
視点①:世界に売り込む				
【北海道ブランドの確立と戦略的活用】				
◆インバウンドの加速化と「稼ぐ観光」の促進				
自転車活用等促進事業費	自転車の活用と安全利用を推進するため、国・市町村・関係団体と密接な連携を図りながら、環境負荷の低減や健康増進、観光振興など自転車の幅広い利用を促進する。	9,000	総合政策部	地域戦略課
「ようこそいしかり」誘客促進事業(石狩振興局)	新千歳空港からのアクセスの良さや、都市と自然との共存、豊富な食・観光資源など、石狩が持つ地域特性を活かして国内外に管内の魅力をPRし、誘客促進とともにLCC就航や新幹線開業効果を活かした国内外の交流人口拡大を図る。	4,180	総合政策部	地域戦略課
おしま交流人口拡大促進事業(渡島総合振興局)	外国人観光客の満足度を高め、外国人が個人で周遊できる地域とするための受入環境整備や、管内市町が連携、協力したスポーツ合宿受入体制の構築、誘致活動の実施の支援等について、市町と連携した取組を実施する。	7,351	総合政策部	地域戦略課
るもい地域戦略的魅力創造発信事業(留萌振興局)	札幌圏へ食と観光のPRを進めるとともに、管内を直接目的地とするためのプロモーション活動を実施するほか、台湾を重点としたインバウンド対策を図り、観光客を誘引する取組を進める。	2,021	総合政策部	地域戦略課
西蝦夷300年新交流時代創造事業<Step2>(留萌振興局)	道内を周遊する台湾人の留萌管内への誘客促進に向け、海岸線を楽しむことができるオロロンラインをルートとしたサイクルツーリズムの普及を図り、FITなどに向けたコンテンツの把握と旅行商品造成の検討を行うため、昨年度実施した台湾プロモーションで訪問した旅行会社等を招聘し、モニターツアーを実施する。	10,121	総合政策部	地域戦略課
知床自然遺産のインバウンド受入体制の底上げ事業(オホーツク総合振興局)	知床世界自然遺産は外国人旅行者が増加しており受入体制を充実していく必要があるため、情報提供の英語化対応を進めるとともに地域一体の共通認識を醸成する。	698	総合政策部	地域戦略課
クルーズ船誘致連携事業費	海外見本市への出展や国内外プロモーションなど、クルーズ船の道内港湾への寄港拡大に向けた取組を推進する。	6,926	総合政策部	交通企画課
国際会議等の誘致推進・開催支援	国際会議等の開催情報収集、関係省庁等への要請活動、国際会議等開催支援	—	総合政策部	国際課
G20観光大臣会合推進費	令和元年(2019年)10月に開催されるG20観光大臣会合の成功に向け、開催地の倶知安町をはじめ全道の企業や団体と連携しながら、支援・協力を行うとともに、本道の魅力を国内外にアピールする。	52,000	総合政策部	国際課
民族共生象徴空間誘客促進・地域連携事業費	2020東京オリパラ大会にあわせた民族共生象徴空間(愛称:ウポポイ)の一般公開に向け、同内外の機運醸成をはかるとともに、インバウンドなど国内外からの誘客促進を図る。	416,635	環境生活部 経済部	アイヌ政策課 国際経済室 観光局
歴史文化「体感」交流空間再生事業費	平成30年12月に策定した『ほっかいどう歴史・文化・自然「体感」交流空間構想』に基づき、野幌森林公園エリア全体の再生に向けた取組を推進する。(北海道開拓の村の維持修繕活用方針の策定等)	724	環境生活部	文化振興課
歴史文化資源を活用した観光拠点整備事業費	地域の歴史的文化資源を活かしたまちづくりや地方創生を進めるため、開拓の村の施設整備を行います。	360,000	環境生活部	文化振興課
住宅宿泊事業法関連事業費	民泊を活用した誘客拡大と民泊による近隣住民とのトラブルの解消を目的に公布された「住宅宿泊事業法」を適正に執行するため、総合窓口を設置するなど必要な執行体制を整備する。	21,289	経済部	観光局
MICE誘致促進事業	本道へのMICE誘致を一層促進するため、道外のMICE主催者等に対するプロモーションや受入環境充実、本道におけるコンベンションの開催への支援等の取組を実施する。	29,706	経済部	観光局
日本版DMO形成促進事業	地域におけるDMO形成を促進するアドバイザーの派遣や観光地経営の専門人材を育成するための研修会の開催、地域のDMOの交流を促進するなど、観光地経営の視点に立った地域の稼ぐ力を引き出す取組を推進する。	10,000	経済部	観光局
ユニバーサルツーリズム推進事業	外国人旅行者に対する道民のホスピタリティ向上及び食のユニバーサル化に対応するための環境を整備する。	14,415	経済部	観光局
観光人材マッチング事業	急増する外国人観光客の対応等に向け、人手不足や人材の定着が課題となっている観光産業の人材確保のため、合同企業説明会や研修等を実施する。	33,702	経済部	観光局
北海道スポーツツーリズム戦略的誘客促進事業	2020年東京オリンピック・パラリンピックなど、今後の大型スポーツイベントの開催にあわせ、本道に優位性のあるスポーツを核としたツーリズムの振興を図る。	43,130	経済部	観光局
北海道外国人観光客再訪促進事業	来道中の外国人観光客に対して、閑散期や道央圏以外の観光情報をSNS、フリーペーパーなどを活用し発信することで、北海道観光のファンを増加させ、来道時期の平準化や広域分散化を促進する。	36,223	経済部	観光局
北海道観光欧米市場誘客促進事業	欧米市場からの誘客拡大を図るため、アドベンチャートラベルなど、旅行スタイルに応じたツアーの造成やブランド化を図るほか、WebやSNS等を活用した道内観光情報の発信を行う。	56,942	経済部	観光局
北海道観光成熟市場誘客促進事業	台湾、韓国などの成熟市場に対して、特定目的旅行の推進など、各種プロモーションを展開する。	40,134	経済部	観光局
北海道観光成長市場開拓促進事業	成長が期待される中国や東南アジア諸国等を新たな市場の柱に育てていくため、対象市場の熟度・特長に応じたプロモーションを展開する。	65,901	経済部	観光局

令和元年度 国際関連施策一覧

事業等	概要	R1予算額 (単位:千円)	担当部	担当課
観光客夜間消費拡大促進事業	来道観光客の夜間消費の拡大を図るため、外国人向けの意識調査や普及セミナー等を開催する。	4,044	経済部	観光局
◆食の輸出拡大戦略の推進				
ShiriBeshi世界へのゲートウェイ化事業(後志総合振興局)	道内外への販路拡大を目的とした物産展及び食関連事業者と飲食店による商談会等を開催。外国人観光客のニーズの把握、その嗜好の情報収集を行う。	2,723	総合政策部	地域戦略課
道南地域食振興ネクストステージ事業(渡島総合振興局)	新幹線開業を機に道南の食の魅力向上とブランド力強化を図るため、優れた産品を産出する一次・二次・三次産業の交流の機会を通じて新たな食の魅力を創造・発信するとともに、商品の磨き上げや商談会等、海外展開を含む販路拡大と食に携わる人材のレベル向上を図る。	1,985	総合政策部	地域戦略課
とち地域産業振興事業(十勝総合振興局)	地域経済の活性化及び交流人口の増加のため、十勝産品及び観光資源の高級市場への売り込みのほか、インバウンド需要の取り込みや新たな地域資源の利活用などにより、地域で稼ぐ取組を重点的に推進する。	7,531	総合政策部	地域戦略課
道産ワイン高度人材確保事業費	GI制度を踏まえた道産ワインの品質向上やブランド力の育成・確立を図るため、ワイン製造業を担う高度な人材を育成する。	52,632	経済部	食関連産業室
国際大会等を契機とした食と観光の魅力発信事業費	国際大会等の開催を契機に国内外の需要獲得を目的として、首都圏において道内各地域の食と観光の魅力をPRし道産品のブランド力向上を図る。	8,762	経済部	食関連産業室
道産食品輸出企業海外進出促進事業費(香港・台湾)	道産食品輸出額1,500億円の目標達成に向けて、北海道ブランドの浸透と道産食品の販路拡大の促進を図る。	30,891	経済部	食関連産業室
海外アンテナショップの支援機能強化による道産食品販路拡大推進事業費	海外アンテナショップを活用し、テスト販売の充実や支援機能の強化など、道産食品のPRを実施し、海外における販路拡大を図る。	51,072	経済部	食関連産業室
北海道食産業総合振興機構負担金	経済界、関係市とともに、北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区(フード特区)に係る事業の円滑な推進のため、北海道食産業総合振興(フード特区機構)の運営維持やマネジメント活動に必要な費用に対し、負担金を拠出する。	17,000	経済部	食関連産業室
貿易物産振興事業費補助金	道産品の販路拡大に係る各施策を効果・効率的に展開するため、(一社)北海道貿易物産振興会が実施する道内企業の販路拡大・物産振興事業に対して補助する。	15,027	経済部	食関連産業室
食の海外展開推進・需要拡大事業費	現地の大型商談会出展やEC市場参入等、最大の市場である中国への道産食品の参入機会が拡大されたタイミングを捉え、輸出拡大に向けた取組を推進する。	21,309	経済部	国際経済室
道産農畜産物輸出総合対策事業費	道産農畜産物の輸出拡大を図るため、輸出に取り組もうとする産地への支援や生産者団体との合同PR、品目別のテスト輸送など総合的な取組を実施する。	69,201	農政部	食品政策課
道産水産物販路拡大推進事業費	生産団体による販路拡大の取組への支援や、新たな輸出品目の普及に向けた試験事業の実施など、アジア圏を主体に輸出拡大の取組を進める。	12,689	水産林務部	水産経営課
水産物供給基盤整備事業費	衛生管理の高度化や水産資源の回復、防災・減災対策、施設の長寿命化等に必要漁港・漁場施設の整備を行う。	19,670,576	水産林務部	水産振興課 漁港漁村課
◆海外との地域間交流等の拡大				
国境を越えた交流 海外との交流促進事業(宗谷総合振興局)	若い世代が両地域の歴史や文化、経済的な結びつきを再認識し、地域レベルでの交流を深化させるため、大学生をサハリン州へ派遣し現地の学生と今後の交流の可能性について議論を行うなど、相互理解を推進する。	2,049	総合政策部	地域戦略課
「世界津波の日」高校生サミット開催費	日本を含む44か国約400名の高校生が参加する「『世界津波の日』2019高校生サミット in 北海道」を9月に開催し、将来の防災リーダーの育成を図るとともに、道内各地で地元高校生との交流や本道の豊かな自然、独自の歴史・文化などに触れる機会の提供を通じ、国際交流の拡大を促進する。	58,000	総合政策部	世界津波の日 高校生サミット 推進室
クールHOKKAIDOネットワーク	北海道の魅力や強みを丸ごと世界に発信し「北海道」のブランド力を高め、輸出や誘客、路線誘致などにつなげる「クールHOKKAIDO」の取組を推進	—	総合政策部	国際課
ほっかいどうスマイルアンバサダー	海外において北海道情報の発信に協力いただける方(人、キャラクター)を、スマイルアンバサダーとして任命	—	総合政策部	国際課
ほっかいどうスマイルステーション	北海道内に拠点を有する企業等で、海外での北海道ブランドの情報発信に協力いただける企業(海外店舗)を、ほっかいどうスマイルステーションとして登録	—	総合政策部	国際課
北海道・ロシア連邦地域間協力キックオフ事業	経済ミッションの相互派遣を通じた欧露部等との新たな交流の展開、サハリン州・ロシア極東大陸部とのさらなる交流の拡大、友好提携している黒竜江省を交えたサハリン州との3地域交流などロシアとの関係強化を行う。	79,804	総合政策部	国際課
サハリン州等ロシア極東地域友好・経済協力推進事業(交流協力推進事業)	「北海道とサハリン州との友好・経済協力に関する提携」「北海道とロシア連邦極東地域との経済協力発展プログラム」に基づき行われる事業を推進	4,664	総合政策部	国際課
サハリン州等ロシア極東地域友好・経済協力推進事業(友好理解促進事業)	北海道・ロシア極東交流事業実行委員会が行う道の対口施策に合致したサハリン州との友好交流事業に対し助成	2,166	総合政策部	国際課
地域活性化雇用創造プロジェクト事業費(ロシアビジネス活性化推進事業費)	道内の健康長寿産業の発展及び雇用の創出を目的として、ロシア極東地域での健康関連フェアの開催などを行う。	17,965	総合政策部	国際課

令和元年度 国際関連施策一覧

事業等	概要	R1予算額 (単位:千円)	担当部	担当課
戦略的外国人誘客相互送客促進事業	外国人観光客の誘客を促進するため、戦略的に相互送客に取り組む。	29,600	経済部	観光局
日本貿易振興機構北海道貿易情報センター負担金	本道の貿易振興のため道内企業等を対象に、日本貿易振興機構北海道貿易情報センターが実施している貿易情報の収集提供や貿易相談業務等に必要な経費の一部を負担する。	30,537	経済部	国際経済室
経済国際化推進費	「北海道国際ビジネスセンター」が実施する貿易コンサルティングや貿易研修、セミナー開催などとともに、東アジアを対象に幅広い情報の収集・分析・提供等を行う「東アジア研究センター」機能の整備・運営に対して支援し、本道経済の国際化を推進する。	5,308	経済部	国際経済室
道市連携海外展開推進事業費(海外企業連携型販路拡大プロジェクト事業費)	海外需要を効果的に取り込むため、道と札幌市が連携し、現地関係機関や企業等とのネットワークを活用しながら、道産品(食品、化粧品、工芸品等)の販路の開拓と定着等の取組を支援する。【創生交付金】	14,000	経済部	国際経済室
道市連携海外展開推進事業費(地域産業育成によるアジア展開プロジェクト事業費)	海外需要を効果的に取り込むため、道と札幌市が連携し、現地関係機関や企業等とのネットワークを活用しながら、道内企業が有する寒冷技術やサービス等によるビジネスの参入を支援する。【創生交付金】	5,300	経済部	国際経済室
海外からの投資誘致推進事業費	海外からの投資を促進するため、観光や食、IT分野等を中心に海外プロモーションと投資家招聘を効果的に実施する。	22,000	経済部	国際経済室
国際漁業総合対策事業(北海道・ロシア水産交流推進事業)	ロシア極東地域を中心に水産分野における交流に関する施策を総合的に展開し、新しい国際漁業振興に資する。(極東地域行政府・道職員相互派遣～派遣・受入:各1名(期間は15日間)、通訳特別職非常勤任用 ロシア語通訳・翻訳・電話対応)	3,892	水産林務部	漁業管理課
販路拡大推進事業	欧露部との寒冷地建築地域間交流を進めるとともに、高断熱・高気密など、本道の優れた建築技術の海外市場への販路拡大を図る。	10,930	建設部	建築指導課
中国黒竜江省人民代表大会常務委員会との相互交流事業	両地域の相互理解と友好親善を進展させ、経済・文化交流を推進する。本年度は、北海道が黒竜江省を訪問予定。	4,724	議会事務局	総務課
ロシア・サハリン州議会との相互交流事業	両地域の経済協力、文化交流、両国民の相互理解を深める。本年度は、サハリン州議会が来道予定。	3,254	議会事務局	総務課
◆その他「北海道」を売り込む方策の促進				
赤れんが庁舎改修事業費	赤れんが庁舎を適切に保存するとともに、歴史文化・観光情報の発信拠点として利活用を図り、北海道観光の呼び水とするための改修をするほか、管理運営業務に係る具体的事項の検討を行う。	129,470	総務部	総務課
地域づくり総合交付金	個性豊かで活気に満ち、人々が将来にわたり安心して暮らすことのできる地域社会の実現を図るため、市町村等が実施する地域課題の解決や地域創生に向けた取組等を支援する。	4,550,000	総合政策部	地域政策課
多言語情報誌「赤れんが通信」	英語、中国語、韓国語により北海道を紹介する情報誌「赤れんが通信」を配信	—	総合政策部	国際課
世界遺産登録推進費	北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録をめざし、北東北3県及び関係市町との共同事業を推進するとともに、官民一体となった運動を展開する。	19,277	環境生活部	文化振興課
北海道博物館事業費	アイヌ文化や縄文文化など、本道の歴史・文化・自然について、国内外へ広く発信するため、北海道博物館において資料展示等を実施する。	14,377	環境生活部	文化振興課
2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会聖火リレー関連事業費	東京オリパラ聖火リレーの成功へ向け、詳細ルートの選定やランナー公募等を行うとともに、東京オリパラに向けた道内機運の醸成を図る。	68,500	環境生活部	スポーツ振興課
ラグビーワールドカップ2019地域交流等推進事業費	ラグビーワールドカップ2019大会に向け、野幌ラグビー場をオーストラリア代表チームの公認キャンプ地として整備する。	31,190	環境生活部	スポーツ振興課
海外クロスメディアコンテンツ制作・配信事業	誘致対象市場の特性に応じて、食や多彩なアクティビティなどのコンテンツを制作し、情報発信力、訴求力の高いSNSやテレビなどのクロスメディアを活用した情報発信を行う。	18,227	経済部	観光局
地産エネルギー利用施設立地促進事業	本道にデータセンターを誘致するため、冷涼な気候等のPRや設置検討企業のニーズに応じた現地視察会、海外事業者等を訪問し、バックアップ拠点構想等の推進を図る。	4,910	経済部	産業振興課
オリンピック・パラリンピック道産農林水産物等供給体制構築事業	東京オリパラ等での道産食材の供給につなげるため、農林水産の関係団体とともに設置した協議会の活動により、関係省庁や大会関係者等への道産農林水産物のPRを行う。	6,338	農政部	食品政策課
道産木材製品プロモーション事業費	道産木材製品の道外・海外への販路拡大を図るため、道産木材の強みを活かした新たなブランド戦略を検討するとともに、国内外において、展示・商談会への出展などプロモーション活動を展開する。	11,286	水産林務部	林業木材課
【グローバル・ネットワークの強化】				
国際情報ネットワーク事業(北海道国際交流・協力総合センター補助金)	地域国際化協会としての国際情報の収集や提供のほか、自治体や民間団体における連携ネットワークの形成を行う	2,331	総合政策部	国際課
外国公館交流促進事業(北海道国際交流・協力総合センター補助金)	総領事館、通商事務所等の相互連携と情報共有を図り、地域レベルでの経済、教育、文化交流等を推進	577	総合政策部	国際課

令和元年度 国際関連施策一覧

事業等	概要	R1予算額 (単位:千円)	担当部	担当課
国際化戦略推進事業	米国ハワイ州及びベトナムをターゲット国・地域に選定し、国際交流の基盤づくりに向け、友好提携の締結に向けた取組や、各種交流イベント、北海道のPR等を行う。	4,285	総合政策部	国際課
姉妹友好提携地域等訪問周年事業	道内の国際化と地域の活力向上を図るため、姉妹・友好提携を結んでいる海外の地域等(サハリン、チェンマイ、中国)との節目となる周年において相互交流や記念行事等を実施する。	14,542	総合政策部	国際課
メールマガジン「国際化通信」	市町村や国際交流団体の国際関連情報をメールマガジンにて配信	—	総合政策部	国際課
海外北海道人会との連携	海外北海道人会との連携を図り、北海道の情報発信や、海外の情報収集を行う	—	総合政策部	国際課
サハリン州等ロシア極東地域友好・経済協力推進事業(サハリン事務所維持運営費)	「北海道サハリン事務所」の運営を通じて、各種交流事業の仲介や、関係機関との連絡調整を行う	17,566	総合政策部	国際課
ロシア交流団体への加入	ロシアの政治・経済に関する情報入手	346	総合政策部	国際課
文化団体活動費補助金(国際文化交流事業)	北海道と友好提携を結ぶ中国黒竜江省と交流美術展を開催することで、道民に対し、海外の優れた芸術文化を鑑賞する機会を提供するとともに、交流により生み出される新たな発想により、本道芸術文化の更なる質的向上に寄与する。	1,213	環境生活部	文化振興課
北海道マラソン・ソウル国際マラソン交流事業	平成22年10月に北海道とソウル特別市が友好交流協定を締結したことを契機として、スポーツ分野における交流を推進する。	458	環境生活部	スポーツ振興課
中国黒竜江省医学技術交流事業	北海道と中国黒竜江省との友好提携30周年の覚書に基づき、医療福祉分野の交流を深めるため、医療技術者の交流を行い、相互の医療福祉の向上と国際交流の推進を図る。	262	保健福祉部	地域医療課
経済国際化推進費(職員派遣)	日本貿易振興機構海外事務所に職員を派遣し、貿易、投資及び国際ビジネスに関する専門知識や能力を備えた人材を育成し、本道の国際経済交流の一層の推進を図る。	5,308	経済部	国際経済室
北海道上海事務所運営事業費	中国における情報収集や発信、様々な分野の関係者とのネットワーク構築を進め、道産品の販路拡大や観光客の誘致など、中国へのビジネス展開を目指す道内企業関係者を支援するため、中国・上海市に設置した「北海道上海事務所」を運営する。	25,874	経済部	国際経済室
北東アジア経済交流推進費	中国東北3省(黒竜江省、遼寧省、吉林省)との経済交流を促進するため、中国東北三省との代表団の相互派遣を行い、経済交流に関する協議・情報交換や貿易などの商談・交渉を行う。	1,255	経済部	国際経済室
北東北三県・北海道ソウル事務所運営事業費	韓国からの観光客誘致や韓国国内での物産の販路拡大等を目的とした「北東北三県・北海道ソウル事務所」の運営に要する経費。	9,861	経済部	国際経済室
北海道ASEAN事務所運営事業費	「北海道ASEAN事務所」の運営を通じて、市場ニーズの収集・把握から販路開拓、本道関係イベントの調整など、オール北海道体制により、道内市町村・企業の活動を支援する。	29,398	経済部	国際経済室
姉妹友好提携地域及び移住周年事業	道民の代表として、北海道議会議員を派遣する。 本年度は、北海道人ブラジル移住100周年、北海道人パラグアイ移住80周年記念行事に参加加定。	28,271	議会事務局	総務課
姉妹友好提携地域及び移住周年事業【再掲】	道民の代表として、北海道議会議員を派遣する。 本年度は、北海道人ブラジル移住100周年、北海道人パラグアイ移住80周年記念行事に参加加定。	28,271	議会事務局	総務課

視点②:世界とつながる

【多文化共生社会の形成】

私立高等学校管理運営対策費補助金	私立高等学校が行う国際化教育等にかかる経費に対し助成する。	152,796	総務部	学事課
私立専修学校等管理運営対策費補助金	外国人子女教育を行う各種学校の管理運営に対し助成する。	14,821	総務部	学事課
外国人にも暮らしやすい地域づくり推進事業(北海道国際交流・協力総合センター補助金)	多文化共生に関する啓発活動や在道外国人の生活支援事業を実施。国際感覚を持った人材の育成のため、高校生(10名程度)を諸外国へ派遣。	6,572	総合政策部	国際課
道立社会・文化施設の無料開放制度	外国人留学生に対し、北海道博物館や美術館など11道立施設の閲覧料を免除	—	総合政策部	国際課
道HPからの多言語生活情報提供	在住外国人が日本の生活習慣や社会制度を理解できるよう、道のHPから多言語による生活情報を提供	—	総合政策部	国際課
多文化共生総合相談ワンストップセンター整備・運営事業	国の外国人受入環境整備交付金を活用して、多文化共生総合相談ワンストップセンターを整備し、生活者としての外国人を支援する。	26,606	総合政策部	国際課
多文化共生に係る研修会の開催事業	市町村職員等に、多文化共生社会形成の必要性や「やさしい日本語」の活用等について研修会を行い、外国人に選ばれ、働き暮らしやすい北海道を目指す	2,460	総合政策部	国際課

令和元年度 国際関連施策一覧

事業等	概要	R1予算額 (単位:千円)	担当部	担当課
姉妹友好提携地域等訪問周年事業【再掲】	道内の国際化と地域の活力向上を図るため、姉妹・友好提携を結んでいる海外の地域等(サハリン、チェンマイ、中国)との節目となる周年において相互交流や記念行事等を実施する。	14,542	総合政策部	国際課
アイヌ民族文化財団事業費補助金	海外の先住民などとの国際文化交流活動やアイヌ文化の伝承・保存に関心を持つアイヌの青少年が海外の少数民族や先住民と交流し、海外における文化伝承・保存活動の事例を直接学ぶことに対し、適切な支援を行う。	12,550	環境生活部	アイヌ政策課
歴史文化「体感」交流空間再生事業費【再掲】	平成30年12月に策定した『ほっかいどう歴史・文化・自然「体感」交流空間構想』に基づき、野幌森林公園エリア全体の再生に向けた取組を推進する。 (北海道開拓の村の維持修繕活用方針の策定等)	724	環境生活部	文化振興課
世界遺産登録推進費【再掲】	北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録をめざし、北東北3県及び関係市町との共同事業を推進するとともに、官民一体となった運動を展開する。	19,277	環境生活部	文化振興課
文化団体活動費補助金(国際文化交流事業)【再掲】	北海道と友好提携を結ぶ中国黒竜江省と交流美術展を開催することで、道民に対し、海外の優れた芸術文化を鑑賞する機会を提供するとともに、交流により生み出される新たな発想により、本道芸術文化の更なる質的向上に寄与する。	1,213	環境生活部	文化振興課
外国人医療環境整備事業	道内の医療機関を利用する外国人の増加が見込まれることから、受入医療機関の充実や医療従事者の資質向上を図る。	4,132	保健福祉部	医務業務課
ベトナムとの経済人材交流推進事業費	平成29年8月の道とベトナム政府との覚書締結を踏まえた人材交流を促進するため、海外関係機関等との交流を強化・促進する。	2,510	経済部	国際経済室
多様な人材の安定就業促進事業費(外国人材の雇用促進)	外国人材の採用事例集の作成及び採用事例の普及を図るほか、企業見学ツアーや企業との交流会を実施する。	6,675	経済部	雇用労政課
外国人材確保支援事業	道内企業を対象に、道内6地域にて、採用相談会を開催し、外国人材の確保に向けたノウハウ等の講義を実施するとともに、個別企業の状況に応じた個別相談を実施する。	4,910	経済部	雇用労政課
外国人材地域サポート促進事業費	コーディネーターを派遣し、地域の関係者による協議会の設置や、外国人材の受入に当たっての課題の整理、就労面や生活面でのサポートの実施などを支援する。	7,747	経済部	雇用労政課
異文化理解・英語力向上事業	海外留学する高校生の留学経費の援助や、国際的な視野を持たせ、海外留学への機運を高めさせるための取組を実施する。	7,694	教育庁	教育政策課
帰国・外国人児童生徒等教育推進事業	支援体制の構築に向けた協議や支援員等の派遣、日本語指導担当教員の資質向上に向けた研修などを行うことにより、帰国・外国人児童生徒が在籍する市町村教育委員会及び学校における持続可能な支援体制の構築を図る。	1,518	教育庁	義務教育課
中国黒竜江省人民代表大会常務委員会との相互交流事業【再掲】	両地域の相互理解と友好親善を発展させ、経済・文化交流を推進する。 本年度は、北海道が黒竜江省を訪問予定。	4,724	議会事務局	総務課
ロシア・サハリン州議会との相互交流事業【再掲】	両地域の経済協力、文化交流、両国民の相互理解を深める。 本年度は、サハリン州議会が来道予定。	3,254	議会事務局	総務課
姉妹友好提携地域及び移住周年事業【再掲】	道民の代表として、北海道議会議員を派遣する。 本年度は、北海道人ブラジル移住100周年、北海道人パラグアイ移住80周年記念行事に参加加定。	28,271	議会事務局	総務課
【人材・技術を活用した交流・協力の促進】				
私立高等学校管理運営対策費補助金【再掲】	私立高等学校が行う国際化教育等にかかる経費に対し助成する。	152,796	総務部	学事課
私立専修学校等管理運営対策費補助金【再掲】	外国人子女教育を行う各種学校の管理運営に対し助成する。	14,821	総務部	学事課
サハリン漁業海洋学研究所(サブニコ)との連携・協力に関する協定書【道総研事業】	道総研において、水産国際共同調査「北海道中北部とサハリン南西部日本海におけるコンブ群落の特徴と海洋環境の関係解明」の実施。 日ロ研究交流会(相互訪問)の実施。	—	総合政策部	研究法人室
研究職員専門研修【道総研事業】	道総研において、今後の研究開発の中心となり得る研究職員を海外の先進的な研究機関等に派遣して、高度な専門知識や技術等を習得させることにより、道総研の研究機能の向上と新たな研究開発の推進を図る。派遣人員5名(カナダ、ドイツ、デンマーク、アメリカ)	—	総合政策部	研究法人室
北海道未来人材応援事業	本道の将来を担う人材の育成を図るため、若者の海外留学や、スポーツ指導者、芸術家、職人を目指して海外で資質向上に取り組む挑戦を、「ほっかいどう未来チャレンジ基金」等により支援する。	26,160	総合政策部	総合教育推進室
Shiribeshiグローバルワークプレイス推進事業(後志総合振興局)	道内外や海外から多様な人材を発掘・確保し、就業・起業を促進しながら、彼らが活力を持って働く場所(グローバル・ワーク・プレイス)を構築し、働き手を確保する。	2,675	総合政策部	地域戦略課
ShiriBeshiグローバル人材育成プラン(後志総合振興局)	国際リゾートが複数展開(ニセコ・ルスツ・キロロ等)し、外国人観光客や外国人住民が多い国際性豊かな後志の地域性を活用し、国際力・起業家精神・地域への誇りを有したグローバル人材を育成する。	2,703	総合政策部	地域戦略課
地域づくり総合交付金【再掲】	個性豊かで活力に満ち、人々が将来にわたり安心して暮らすことのできる地域社会の実現を図るため、市町村等が実施する地域課題の解決や地域創生に向けた取組等を支援する。	4,550,000	総合政策部	地域政策課

令和元年度 国際関連施策一覧

事業等	概要	R1予算額 (単位:千円)	担当部	担当課
「世界津波の日」高校生サミット開催費【再掲】	日本を含む44か国約400名の高校生が参加する「『世界津波の日』2019高校生サミット in 北海道」を9月に開催し、将来の防災リーダーの育成を図るとともに、道内各地で地元高校生との交流や本道の豊かな自然、独自の歴史・文化などに触れる機会の提供を通じ、国際交流の拡大を促進する。	58,000	総合政策部	世界津波の日高校生サミット推進室
外国人にも暮らしやすい地域づくり推進事業(北海道国際交流・協力総合センター補助金)【再掲】	多文化共生に関する啓発活動や在道外国人の生活支援事業を実施。国際感覚を持った人材の育成のため、高校生(10名程度)を諸外国へ派遣。	6,572	総合政策部	国際課
北海道協力・研修団派遣事業(北海道国際交流・協力総合センター補助金)	国際的な視点を活かした豊かな地域づくりを進める人材を育成するため、国際交流に携わる道民を諸外国へ派遣する。 派遣国:東アジア地域(予定) / 派遣人数:6名	1,532	総合政策部	国際課
北海道海外研修等受入事業(北海道国際交流・協力総合センター補助金)	北海道とゆかりのある南米地区から研修員を受け入れ、必要な技術知識を習得させることにより、人材育成と友好交流の促進を図る。 技術研修員 2名(ブラジル、パラグライ、アルゼンチンから)	5,293	総合政策部	国際課
外国人留学生国際交流支援事業(北海道国際交流・協力総合センター補助金)	海外と本道との架け橋となる人材を育成するため、私費留学生へ助成金を支給。支援対象留学生を各市町村の国際交流事業等に活用し地域の国際化を支援。	9,863	総合政策部	国際課
北海道海外移住者支援事業(北海道国際交流・協力総合センター補助金)	北海道出身海外移住者やその子弟日系人社会の支援を通じて南米圏地域との交流を促進(移住者子弟留学生(1名)受入、北海道訪問団の受入等)	6,134	総合政策部	国際課
国際交流推進事業(語学指導等外国青年招致事業)	語学指導等を行うことが可能な外国青年を招致し、地域住民との交流を行う。国際交流員3名(中国、韓国、アメリカ)	16,578	総合政策部	国際課
JICA研修事業への協力	「独立行政法人国際協力機構(JICA)」と協力し、要請に応じて環境分野における海外からの研修員に対し、研修を行う。	-	環境生活部	環境政策課
すこやか若人育成推進事業費	道内の高校生(10名程度)を「日本の次世代リーダー養成塾」へ派遣し、世界を舞台に活躍する講師陣からの講義、国内のみならずアジア各国からの高校生との2週間の合宿生活により、国際的な視点、課題発見力・解決力を培い、本道の将来を担う人材の育成を図る。	1,047	環境生活部	道民生活課
パシフィック・ミュージック・フェスティバル開催事業費補助金	世界的に優れた音楽の鑑賞機会の提供と本道芸術文化の振興を図るため、PMFの実施する道内地方公演に対して、補助をする。	3,000	環境生活部	文化振興課
地域スポーツコミッション推進事業費	スポーツ大会や合宿を誘致するため、地域の関係団体とのネットワークを構築しスポーツコミッションの設立促進・連携強化を図るほか、受入や大会運営を支援するスポーツコミッションアドバイザーを委嘱する。	3,651	環境生活部	スポーツ振興課
スポーツ競技力向上推進費補助金	ジュニア選手等の育成強化を図るため、公益財団法人北海道体育協会が実施する選手強化事業等に対し補助する。	65,031	環境生活部	スポーツ振興課
スポーツ王国北海道事業費	スポーツの裾野を拡大するとともに、国際大会で活躍できるよう、ジュニア選手等の育成・強化などに取組む。	45,233	環境生活部	スポーツ振興課
中国黒竜江省医学技術交流事業【再掲】	北海道と中国黒竜江省との友好提携30周年の覚書に基づき、医療福祉分野の交流を深めるため、医療技術者の交流を行い、相互の医療福祉の向上と国際交流の推進を図る。	262	保健福祉部	地域医療課
外国人看護師候補者就労研修支援事業	経済連携協定(EPA)に基づく外国人看護師候補者が日本で就労する上で必要となる日本語能力の習得及び受入施設の研修支援体制の充実を図る。	3,248	保健福祉部	医務業務課
外国人介護人材受入研修事業	外国人介護人材の受入に関する諸制度(在留資格「介護」、外国人技能実習制度、経済連携協定(EPA)及び在留資格「特定技能1号」)に対する理解促進を図るため、受入を検討する法人や事業所を対象とした研修を実施する。	3,703	保健福祉部	地域福祉課
外国人介護福祉士候補者受入施設学習支援事業	経済連携協定(EPA)に基づく外国人介護福祉士候補者を受け入れる施設に対し、資格取得のための学習支援の経費を補助する。	3,688	保健福祉部	地域福祉課
外国人介護人材受入支援事業	指定都市及び中核市以外で就労する外国人技能実習生及び在留資格「特定技能1号」を対象に、介護分野の技術や日本語等を習得する集合研修を実施する。	5,000	保健福祉部	地域福祉課
日本版DMO形成促進事業【再掲】	地域におけるDMO形成を促進するアドバイザーの派遣や観光地経営の専門人材を育成するための研修会の開催、地域のDMOの交流を促進するなど、観光地経営の視点に立った地域の稼ぐ力を引き出す取組を推進する。	10,000	経済部	観光局
ユニバーサルツーリズム推進事業【再掲】	外国人旅行者に対する道民のホスピタリティ向上及び食のユニバーサル化に対応するための環境を整備する。	14,415	経済部	観光局
観光人材マッチング事業【再掲】	急増する外国人観光客の対応等に向け、人手不足や人材の定着が課題となっている観光産業の人材確保のため、合同企業説明会や研修等を実施する。	33,702	経済部	観光局
経済国際化推進費(職員派遣)【再掲】	日本貿易振興機構海外事務所に職員を派遣し、貿易、投資及び国際ビジネスに関する専門知識や能力を備えた人材を育成し、本道の国際経済交流の一層の推進を図る。	6,503	経済部	国際経済室
ベトナムとの経済人材交流推進事業費	平成29年8月の道とベトナム政府との覚書締結を踏まえた人材交流を促進するため、海外関係機関等との交流を強化・促進する。	2,510	経済部	国際経済室
多様な人材の安定就業促進事業費(外国人材の雇用促進)【再掲】	外国人材の採用事例集の作成及び採用事例の普及を図るほか、企業見学ツアーや企業との交流会を実施する。	6,675	経済部	雇用労政課

令和元年度 国際関連施策一覧

事業等	概要	R1予算額 (単位:千円)	担当部	担当課
外国人材確保支援事業【再掲】	道内企業を対象に、道内6地域にて、採用相談会を開催し、外国人材の確保に向けたノウハウ等の講義を実施するとともに、個別企業の状況に応じた個別相談を実施する。	4,910	経済部	雇用労政課
外国人材地域サポート促進事業費【再掲】	コーディネーターを派遣し、地域の関係者による協議会の設置や、外国人材の受入に当たっての課題の整理、就労面や生活面でのサポートの実施などを支援する。	7,747	経済部	雇用労政課
外国人技能実習制度に係る受入状況調査【再掲】	本道における外国人技能実習生の受入状況を把握することを目的として、監理団体等を対象とした調査を実施	—	経済部	人材育成課
海外農業青年交流促進事業	関係団体が行う青年農業者の農業先進国への研修派遣に対し助成する。 青年農業者の欧米等への研修派遣	1,323	農政部	農政課
モンゴル国ウランバートル市に対する植樹技術等の支援	道と試験研究機関、民間関係団体の連携により設立した「蒼いウランバートル技術支援実行委員会」による、寒冷地に適した苗木生産や植林技術の定着に向けた支援	—	水産林務部	森林活用課
販路拡大推進事業【再掲】	欧露部との寒冷地建築地域間交流を進めるとともに、高断熱・高気密など、本道の優れた建築技術の海外市場への販路拡大を図る。	10,930	建設部	建築指導課
異文化理解・英語力向上事業【再掲】	海外留学する高校生の留学経費の援助や、国際的な視野を持たせ、海外留学への機運を高めさせるための取組を実施する。	7,694	教育庁	教育政策課
帰国・外国人児童生徒等教育推進事業【再掲】	支援体制の構築に向けた協議や支援員等の派遣、日本語指導担当教員の資質向上に向けた研修などを行うことにより、帰国・外国人児童生徒が在籍する市町村教育委員会及び学校における持続可能な支援体制の構築を図る。	1,518	教育庁	義務教育課
北海道ふるさと・みらい創生推進事業	若者の流出を食い止め、道内産業の担い手等を育成するため、道立高校において、企業や大学、地域等と連携した産業教育やインターンシップ等のキャリア教育の充実、外国人留学生との交流促進を図る。	26,836	教育庁	教育政策課 (高校教育課)
北海道グローバル人材育成キャンプ事業	国際社会に対応できる英語力やコミュニケーション能力を備えた人材を育成するため、グローバル人材育成キャンプを実施する。	2,556	教育庁	高校教育課
高等学校英語力向上事業	グローバル化の進展に対応し、高校生の英語力向上や国際理解教育の充実・活性化を図るため、研究指定校における授業実践によるタイプ別授業プログラムの開発を行う。	3,800	教育庁	高校教育課
高校生交換留学促進事業	本道の国際化をリードするグローバル人材を育成するため、カナダ・アルバータ州及びアメリカ・ハワイ州との高校生の交換留学を行う。	2,952	教育庁	教育政策課
語学指導等外国青年招致事業	高等学校における外国語教育、コミュニケーション能力と国際理解教育の充実を図るため、JETプログラムにより語学指導等を行う外国青年を招致する。 英語圏等の国から62名(期間は1年)	283,402	教育庁	高校教育課
地域との協働による高等学校教育改革推進事業	グローバルな視点を持って地域を支えるコミュニティのリーダーを育成するため、高等学校が自治体、高等教育機関等と協働したコンソーシアムを構築し、地域課題の解決等の探求的な学びを実現する取組を推進する。	12,430	教育庁	高校教育課
小学校英語力向上支援事業	小学校における英語の教科化に向け、小学生が外国人等との英会話に挑戦するモデル事業を実施し、その成果の普及を図る。	2,664	教育庁	義務教育課
ほっかいどう学力向上推進事業	中学校の英語力の向上に向け、英語が新たに追加された学力調査や公開授業等を通じた授業改善支援を行う。	39,707	教育庁	義務教育課
英語指導力向上推進事業	小学校英語担当教員や中学校・高等学校等の英語教員の英語力・指導力向上を目的とする研修を行う。	9,781	教育庁	教育環境支援課
青少年国際交流加速化事業	本道の国際交流をリードするグローバル人材の育成を加速するため、姉妹友好提携地域等との間における青少年交流を拡大する。	10,000	教育庁	教育政策課
北海道立学校ふるさと応援事業	北海道の次代を担う人材を育成するため、ふるさと納税等を活用し、道立学校の特色ある教育活動や、グローバル人材育成等の充実を図るための取組を支援する。	2,000	教育庁	教育政策課
【国際交通網の拡大・物流機能の強化】				
国際物流拡大推進事業費	北極海航路の活用に向けて、産・学・官が連携した調査・検討・情報共有などの取組を推進する。	1,895	総合政策部	交通企画課
クルーズ船誘致連携事業費【再掲】	海外見本市への出展や国内外プロモーションなど、クルーズ船の道内港湾への寄港拡大に向けた取組を推進する。	6,926	総合政策部	交通企画課
国際海上ネットワーク形成推進事業	ロシア連邦極東地域を結ぶ国際定期航路(フェリー・コンテナ)の開設及び拡充等を図る。	1,627	総合政策部	交通企画課
道内空港新規路線誘致事業費	道内地方空港への新規路線誘致及び誘客促進を図るため、新規就航する航空会社に対し、地上支援業務や空港周辺地域の観光資源等のPRに要する経費等への補助を行う。	29,602	総合政策部	航空局
国際航空ネットワーク拡大強化事業費	新千歳空港をはじめとした道内空港における国際航空路線の維持・拡大に向けた取組を推進する。	139,350	総合政策部	航空局

令和元年度 国際関連施策一覧

事業等	概要	R1予算額 (単位:千円)	担当部	担当課
国際航空ネットワーク形成推進事業費	国際航空ネットワークの強化によるインバウンドの呼び込みを図るため、国際航空定期便の誘致、需要開拓及び新千歳空港の機能整備を推進する。	10,817	総合政策部	航空局
新千歳空港国際拠点空港化推進費	新千歳空港の国際拠点空港化を推進する上で必要な24時間運用等に関し、地域住民の理解と協力を得るため、住宅防音対策事業や地域振興対策事業などを実施する。	1,084,714	総合政策部	航空局
空港運営戦略推進事業費	道内7空港の一括民間委託を進めるための総合調整を行うとともに、女満別空港については空港管理者として選定プロセスの手続きを行う。	106,119	総合政策部	空港運営戦略推進室
戦略的外国人誘客相互送客促進事業【再掲】	外国人観光客の誘客を促進するため、戦略的に相互送客に取り組む。	29,600	経済部	観光局

視点③:世界と向き合う

【世界を視野に入れた力強い地域経済の確立】

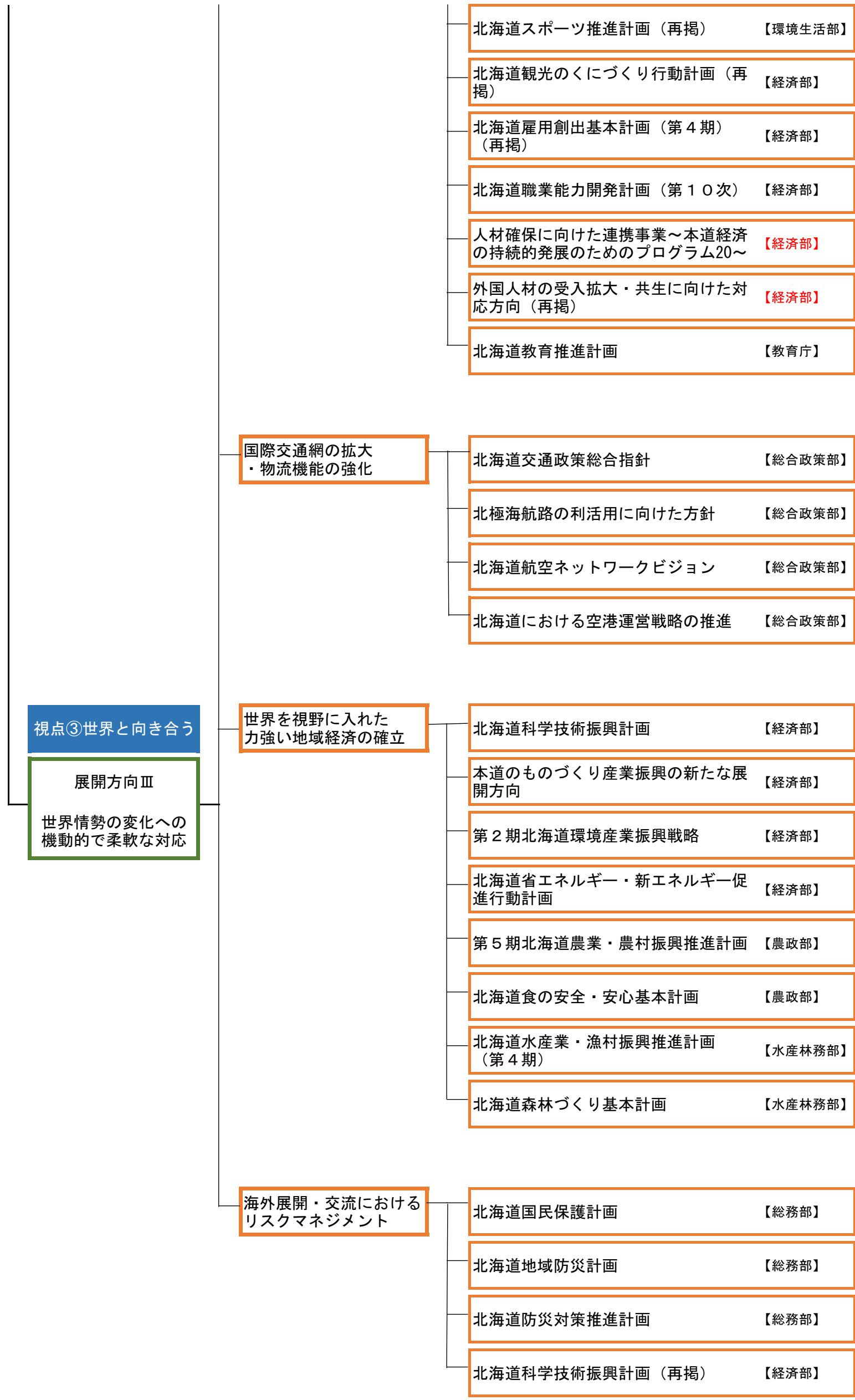
地域づくり総合交付金【再掲】	個性豊かで活力に満ち、人々が将来にわたり安心して暮らすことのできる地域社会の実現を図るため、市町村等が実施する地域課題の解決や地域創生に向けた取組等を支援する。	4,550,000	総合政策部	地域政策課
日本版DMO形成促進事業【再掲】	地域におけるDMO形成を促進するアドバイザーの派遣や観光地経営の専門人材を育成するための研修会の開催、地域のDMOの交流を促進するなど、観光地経営の視点に立った地域の稼ぐ力を引き出す取組を推進する。	10,000	経済部	観光局
中小企業総合振興資金貸付金	中小企業者等の経営基盤の強化、事業の活性化を図るため、「中小企業総合振興資金融資制度」の推進に必要な原資を金融機関に預託して、中小企業者等に対する融資を促進する。	92,657,000	経済部	中小企業課
地産エネルギー利用施設立地促進事業【再掲】	本道にデータセンターを誘致するため、冷涼な気候等のPRや設置検討企業のニーズに応じた現地視察会、海外事業者等を訪問し、バックアップ拠点構想等の推進を図る。	4,910	経済部	産業振興課
ヘルスケア産業競争力強化推進事業	今後成長が見込まれるヘルスケア産業について、セミナーの実施や道外展示商談会への出展により新規参入や競争力強化を図る。	20,206	経済部	産業振興課
中小企業競争力強化促進事業 (市場対応型製品開発支援事業)	新分野・新市場進出等を目指した商品・サービスの開発又は中小企業者を1/2以上とするグループによる加工組立型工業、基盤技術産業等、食関連産業等、環境エネルギー産業に係る大学等と連携して行う研究開発及びこれに伴う市場調査等に要する経費に対し助成する。	21,000	経済部	産業振興課
中小企業競争力強化促進事業 (マーケティング支援事業)	新分野・新市場進出等を目指した商品・サービスの各種市場調査や展示会・商談会への出展に係る経費に対し助成する。	9,000	経済部	産業振興課
企業誘致促進費	ものづくり産業や食関連産業などの本道への立地を促進するため、本道の立地環境をPRするなど各種の企業誘致活動を展開する。	5,249	経済部	産業振興課
企業立地促進費補助金	自動車関連など成長発展が期待される産業などに係る工場等の新增設や本社機能の移転に対して支援する。	1,710,406	経済部	産業振興課
環境産業関連製品技術開発振興事業費	道内の省エネ・新エネ化や地域エネルギーの効率的利用を促進するため、環境関連の製品開発や事業化並びに技術開発及び実証等を行う事業に対し支援する。	36,439	経済部	環境・エネルギー室
宇宙産業育成事業費	新しい成長分野である宇宙産業の育成を図るため、企業や研究機関、行政等で構成する協議会を設置し、衛星データ利用分野における新ビジネス創出を促進する。	2,996	経済部	科学技術振興室
GAP(農業生産工程管理)実践レベルアップ事業費	国際水準の第三者認証GAPの導入促進を図るため、道における指導体制を整備するほか、産地指導者の養成など地域の体制整備の支援や農業者等のGAP認証取得に要する経費に対し補助する。	39,855	農政部	食品政策課
北海道めん羊生産振興事業費	近年の道産羊肉の需要の高まりに応えるため、優良種畜の確保・供給体制の確立等に取り組む、めん羊生産の振興を図る。	2,406	農政部	畜産振興課
北海道産牛肉の販売力強化対策事業費	輸入牛肉と肉質等で競合する乳用種などの国内価格の低下が懸念されることから、生産者の所得の維持・拡大を図るため、安定した販売価格と供給先を確保する消費流通対策を実施する。	4,754	農政部	畜産振興課
畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業費	畜産経営の収益力向上や飼料生産組織の経営高度化、畜産環境問題への対応など、畜産クラスター計画に基づき地域の中心的な経営体等が行う施設整備等を支援する。	21,403,342	農政部	畜産振興課
北海道酪農・畜産の日EU・EPA等グローバル化対策事業費	日EU・EPAなど国際情勢の変化に対応する北海道の酪農畜産を構築するため、牧草の生産性向上、工房チーズの品質向上、豚肉の販売力強化などの総合的な取組を進める。	9,780	農政部	畜産振興課
産地パワーアップ事業費	水田・畑作・野菜・果樹等の産地が国際競争力の強化を図るため、地域の営農戦略に基づく産地の高収益化に向けた取組を総合的に支援する。	6,595,477	農政部	農産振興課
強い農業づくり事業費	食料供給力の強化や農業生産の持続性の確保及び担い手の育成を図るため、地域における生産・流通システムの整備や中心的経営体等に対する農業用機械等の導入を総合的に支援する。	2,000,000	農政部	農業経営課
農業農村整備事業費	担い手の育成・支援、農地の集積・集約化、高収益作物の生産拡大、生産コスト削減など農畜産業の競争力強化や農村地域の国土強靱化に必要な生産基盤整備を行い、農畜産業の体質強化を図る。	54,798,361	農政部	農村設計課

令和元年度 国際関連施策一覧

事業等	概要	R1予算額 (単位:千円)	担当部	担当課
道産水産物輸出市場対策事業費	道産水産物における安全性PR及び水産加工場のHACCP認定取得の促進に係る取組を実施する。	972	水産林務部	水産経営課
ホタテガイ海域拡大管理推進事業費	EU向けに輸出するホタテガイに係る衛生要件等を監視する。	4,198	水産林務部	水産経営課
道産木材製品プロモーション事業費【再掲】	道産木材製品の道外・海外への販路拡大を図るため、道産木材の強みを活かした新たなブランド戦略を検討するとともに、国内外において、展示・商談会への出展などプロモーション活動を展開する。	11,286	水産林務部	林業木材課
合板・製材・集成材生産性向上・品目転換促進対策事業費	日EU・EPA等による新たな国際環境に対応するため、生産性向上など競争力強化に向けた木材加工施設等の整備、間伐材の生産及び路網の整備、高性能林業機械導入に対して一体的に支援する。	2,893,661	水産林務部	林業木材課
【海外展開・交流におけるリスクマネジメント】				
「まさか」に備える危機対策総合推進事業・国民保護体制整備推進費	国などの関係機関と連携し、テロなどを想定した国民保護訓練に取り組む。	10,037	総務部	危機対策課
特定有人国境離島地域社会維持推進交付金	「有人国境離島地域の保全及び特定有人国境離島地域に係る地域社会の維持に関する特別措置法(H29.4施行)」において、「特定有人国境離島地域」に規定されている離島地域の航路及び航空路の運賃の低廉化を行う。	159,272	総合政策部	地域政策課
ロシア交流団体への加入【再掲】	ロシアの政治・経済に関する情報入手	346	総合政策部	国際課
日本貿易振興機構北海道貿易情報センター負担金【再掲】	本道の貿易振興のため道内企業等を対象に、日本貿易振興機構北海道貿易情報センターが実施している貿易情報の収集提供や貿易相談業務等に必要経費の一部を負担する。	30,537	経済部	国際経済室
経済国際化推進費【再掲】	「北海道国際ビジネスセンター」が実施する貿易コンサルティングや貿易研修、セミナー開催などとともに、東アジアを対象に幅広い情報の収集・分析・提供等を行う「東アジア研究センター」機能の整備・運営に対して支援し、本道経済の国際化を推進する。	5,308	経済部	国際経済室
国際漁業総合対策事業(北海道・ロシア水産交流推進事業)【再掲】	ロシア極東地域を中心に水産分野における交流に関する施策を総合的に展開し、新しい国際漁業振興に資する。(極東地域行政府・道職員相互派遣～派遣・受入:各1名(期間は15日間)、通訳特別職非常勤任用 ロシア語通訳・翻訳・電話対応)	3,892	水産林務部	漁業管理課

国際関連計画・方針一覧

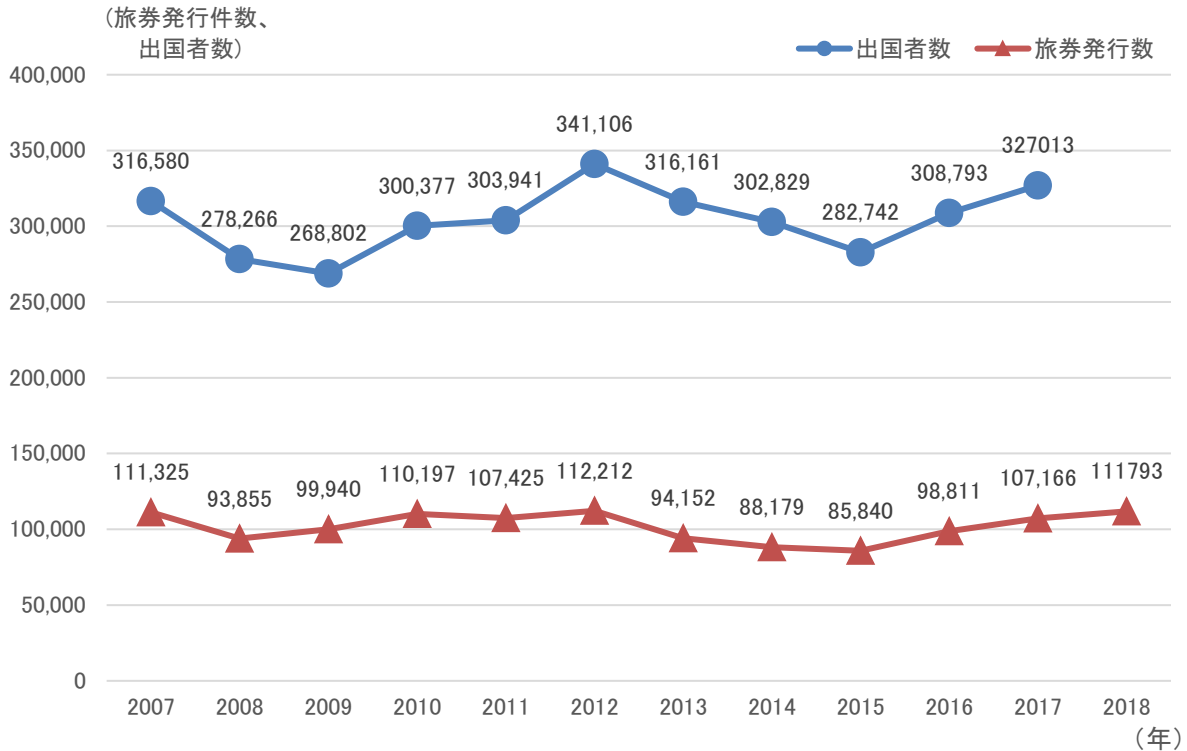




国際化に係るデータ

1. 海外渡航者の状況

(1) 道内の年別旅券発行数と出国者数の推移



※2018年の出国者数は、2018年3月末時点で未公表

(出典: 外務省旅券統計、法務省出入国管理統計)

(2) 道内の年代別旅券発行の状況

年	上段: 発行数								下段: 割合(%)		
	0~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80以上	計		
2013	16,503	21,399	16,102	11,737	12,410	11,392	3,798	811	94,152		
	17.5%	22.7%	17.1%	12.5%	13.2%	12.1%	4.0%	0.9%			
2014	15,484	19,904	15,555	11,470	11,301	10,282	3,448	735	88,179		
	17.6%	22.6%	17.6%	13.0%	12.8%	11.7%	3.9%	0.8%			
2015	15,611	18,895	14,486	11,374	10,884	10,399	3,451	740	85,840		
	18.2%	22.0%	16.9%	13.3%	12.7%	12.1%	4.0%	0.9%			
2016	17,681	21,157	15,020	13,560	12,998	12,880	4,538	977	98,811		
	17.9%	21.4%	15.2%	13.7%	13.2%	13.0%	4.6%	1.0%			
2017	19,295	22,945	15,466	14,864	14,250	13,891	5,394	1,061	107,166		
	18.0%	21.4%	14.4%	13.9%	13.3%	13.0%	5.0%	1.0%			
2018	20,831	23,672	15,583	15,981	15,032	13,804	5,732	1,158	111,793		
	18.6%	21.2%	13.9%	14.3%	13.4%	12.3%	5.1%	1.0%			

(出典: 外務省旅券統計)

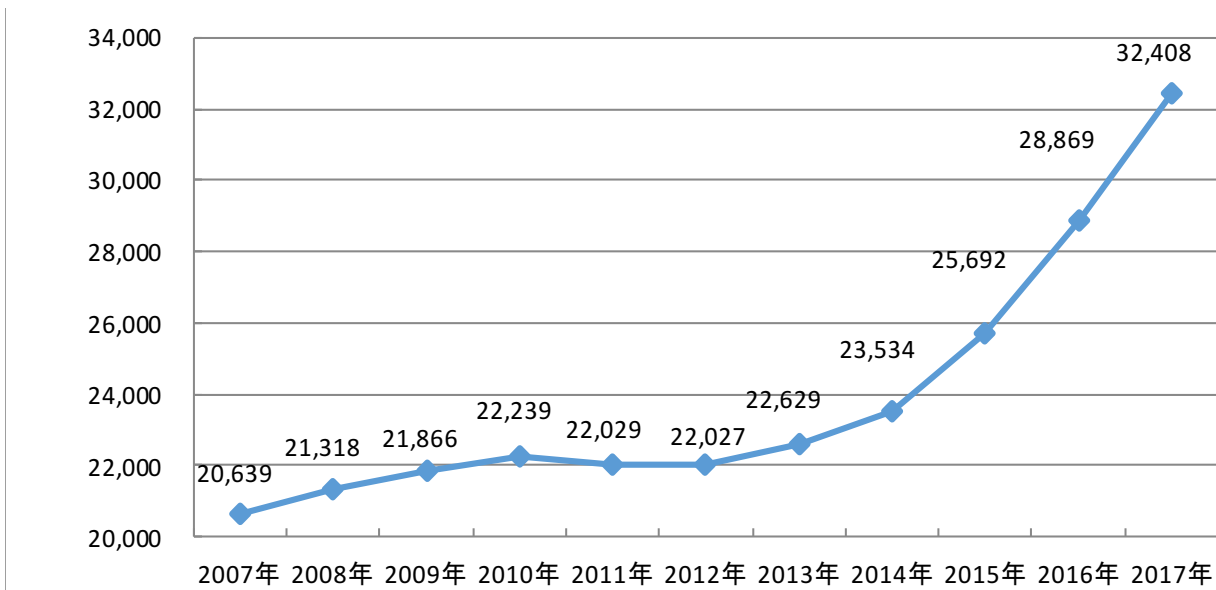
(3) 一般旅券の発行地別有効旅券数

項目 年	北海道庁					全国(外務省・在外公館発行分は含まない)				
	10年旅券	5年旅券	計①	道内人口②	①/②	10年旅券	5年旅券	計③	全国人口④	③/④
2013	589,546	212,526	802,072	5,419,000	14.8%	23,237,403	7,563,355	30,800,758	125,803,000	24.5%
2014	586,530	213,454	799,984	5,390,000	14.8%	23,351,309	7,487,862	30,839,171	125,562,000	24.6%
2015	579,475	207,043	786,518	5,360,000	14.7%	22,745,916	7,119,445	29,865,361	125,319,000	23.8%
2016	568,242	205,298	773,540	5,327,000	14.5%	22,324,216	7,055,538	29,379,754	125,020,000	23.5%
2017	562,189	203,011	765,200	5,292,000	14.5%	21,984,565	7,010,053	28,994,618	124,648,000	23.3%
2018	567,634	208,300	775,934	5,253,000	14.8%	21,983,345	7,220,028	29,203,373	124,218,000	23.5%

(出典: 外務省旅券統計、総務省人口推計)

2. 在住外国人の状況

(1) 道内の在住外国人数の推移(毎年12月末現在)



(出典: 法務省「在留外国人統計」)

(2) 国籍・地域別の内訳(毎年12月末現在、上位20カ国・地域)

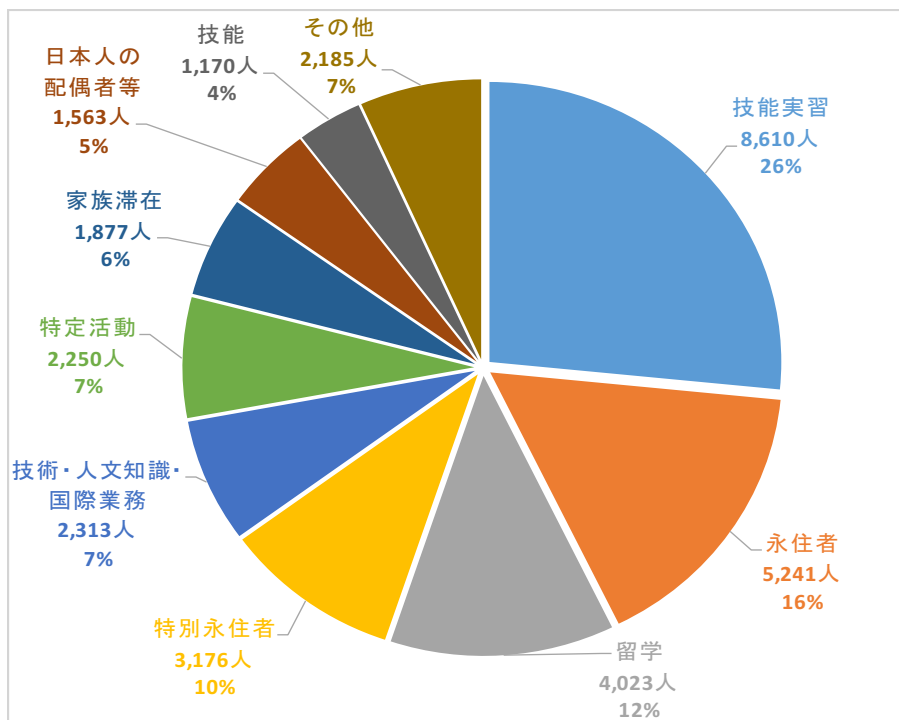
(単位: 人)

	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
全国	2,152,973	2,217,426	2,186,121	2,134,151	2,078,508	2,033,656	2,066,445	2,121,831	2,232,189	2,382,822	2,561,848
総数	20,639	21,318	21,866	22,239	22,029	22,027	22,629	23,534	25,692	28,869	32,408
中国	8,397	8,919	9,445	9,705	9,560	9,331	9,176	9,219	9,153	9,138	9,244
ベトナム	153	184	198	160	158	260	436	784	1,772	3,283	5,236
韓国	5,524	5,451	5,359	5,294	5,226	5,148	5,080	4,848	4,190	4,213	4,354
フィリピン	1,138	1,191	1,247	1,252	1,259	1,229	1,278	1,311	1,409	1,561	1,800
米国	1,029	998	1,007	969	985	1,016	1,063	1,080	1,129	1,193	1,253
台湾	-	-	-	-	-	256	418	540	794	1,011	1,185
オーストラリア	517	548	473	543	556	533	595	631	760	892	925
英国	304	326	327	380	358	388	487	584	720	799	831
ネパール	174	211	222	246	274	295	348	428	564	671	703
朝鮮	-	-	-	-	-	-	-	-	699	669	645
タイ	193	216	244	276	275	283	326	412	483	553	605
ロシア	511	561	545	571	559	506	511	502	498	510	523
インドネシア	168	181	213	217	217	206	221	265	283	369	514
カナダ	354	342	316	304	314	294	302	340	360	404	383
ミャンマー	31	30	29	35	37	35	35	45	45	217	359
インド	112	96	131	145	136	136	140	151	154	221	305
南米	318	296	302	284	256	231	227	215	229	254	274
フランス	78	86	99	104	89	111	120	148	185	226	267
ニュージーランド	180	182	180	186	173	181	210	202	216	238	247
モンゴル	126	129	113	124	131	129	125	146	147	196	234
その他	1,332	1,371	1,416	1,444	1,466	1,459	1,531	1,683	1,902	2,251	2,521

※韓国の2007年～2014年の数値には北朝鮮の数値を含む

(出典: 法務省「在留外国人統計」)

(3) 在留資格別在留外国人数(2017年12月末現在)



(参考:法務省「在留外国人統計」)

(4) 道内地域別在住外国人数(毎年12月末現在、市町村は、在住外国人数上位20市町村)

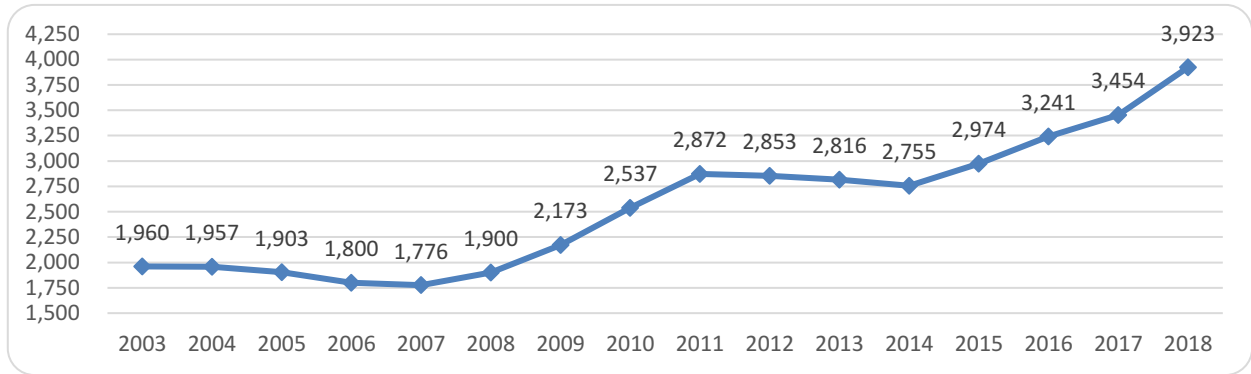
圏域名	人数	振興局名	人数
道央圏	21,435	空知	796
		石狩	14,749
		後志	3,541
		胆振	1,725
		日高	624
道南圏	2,062	渡島	1,961
		檜山	101
道北圏	3,393	上川	2,355
		留萌	315
		宗谷	723
オホーツク圏	1,881	オホーツク	1,881
十勝圏	1,680	十勝	1,680
釧路・根室圏	1,957	釧路	1,213
		根室	744
合計			32,408

市町村名	在住外国人数		
	2015年	2016年	2017年
札幌市	10,655	11,600	12,029
俱知安町	1,180	1,635	1,667
函館市	871	940	964
旭川市	818	842	953
釧路市	547	637	768
帯広市	550	589	690
小樽市	493	564	599
千歳市	494	535	583
江別市	433	448	543
苫小牧市	489	539	539
二セコ町	303	382	455
北見市	340	366	400
稚内市	320	331	373
室蘭市	327	364	364
紋別市	314	305	342
石狩市	275	319	341
占冠村	128	136	338
恵庭市	242	286	336
東川町	194	257	334
根室市	279	269	285

(参考:法務省「在留外国人統計」)

3. 道内外国人留学生の状況（出典：独立行政法人日本学生支援機構「留学生調査」）

(1) 北海道内の留学生の推移（毎年5月1日現在）



※ 在留資格制度の変更により、2011年以後の留学生数には、日本語教育機関に在籍する留学生数も含まれる。

(2) 留学生在籍学校数（毎年5月1日現在）

	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
大学	30	30	30	29	30	29	28
短期大学	3	2	3	3	3	3	3
高等専門学校	4	4	4	4	4	4	4
専修学校	14	18	16	17	24	33	34
日本語教育機関	4	4	5	6	7	7	10
合計	55	58	58	59	68	76	79

(3) 学校種別留学生人数（毎年5月1日現在）

	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
大学	2,623	2,587	2,509	2,572	2,704	2,842	3,217
短期大学	32	17	10	19	19	27	35
高等専門学校	24	24	28	32	35	35	35
専修学校	58	58	41	102	139	251	327
日本語教育機関	116	130	167	249	344	299	309
合計	2,853	2,816	2,755	2,974	3,241	3,454	3,923

(4) 国籍・地域別留学生人数（毎年5月1日現在）

国名	2013年		2014年		2015年		2016年		2017年		2018年	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
中国	1,684	59.8%	1,527	55.4%	1,584	53.3%	1,577	48.7%	1,679	48.6%	1,866	47.6%
韓国	307	10.9%	277	10.1%	243	8.2%	249	7.7%	258	7.5%	334	8.5%
ベトナム	33	1.2%	81	2.9%	151	5.1%	221	6.8%	237	6.9%	333	8.5%
台湾	93	3.3%	94	3.4%	131	4.4%	171	5.3%	192	5.6%	200	5.1%
タイ	55	2.0%	85	3.1%	86	2.9%	149	4.6%	140	4.1%	158	4.0%
マレーシア	84	3.0%	87	3.2%	84	2.8%	92	2.8%	101	2.9%	106	2.7%
インドネシア	63	2.2%	70	2.5%	95	3.2%	97	3.0%	97	2.8%	94	2.4%
ネパール	18	0.6%	22	0.8%	31	1.0%	63	1.9%	57	1.7%	89	2.3%
バングラデシュ	41	1.5%	42	1.5%	46	1.5%	58	1.8%	68	2.0%	69	1.8%
モンゴル	27	1.0%	34	1.2%	30	1.0%	34	1.0%	49	1.4%	69	1.8%
アメリカ合衆国	49	1.7%	36	1.3%	45	1.5%	58	1.8%	62	1.8%	55	1.4%
インド	23	0.8%	22	0.8%	28	0.9%	30	0.9%	34	1.0%	40	1.0%
フィリピン	28	1.0%	29	1.1%	21	0.7%	28	0.9%	37	1.1%	37	0.9%
ロシア	24	0.9%	27	1.0%	29	1.0%	30	0.9%	24	0.7%	28	0.7%
その他	287	10.2%	322	11.7%	370	12.4%	384	11.8%	419	12.1%	445	11.3%
合計	2,816	-	2,755	-	2,974	-	3,241	-	3,454	-	3,923	-

4. 教育における国際化・交流の状況

(1) 道立高等学校における外国語関連学科等の設置状況

内 容	設 置 校	
高等学校設置基準の「外国語に関する学科」	札幌国際情報高校(国際文化科)、千歳高校(国際教養科)	
英語以外の語学授業	中国語	有朋高校、札幌東商業高校、札幌丘珠高校、札幌白陵高校、札幌国際情報高校、千歳高校、石狩翔陽高校、余市紅志高校、旭川南高校、清水高校、白糠高校、登別明日中等教育学校
	韓国語	札幌東商業高校、札幌丘珠高校、札幌東陵高校、札幌国際情報高校、千歳高校、旭川南高校、釧路明輝高校
	ロシア語	有朋高校、札幌丘珠高校、札幌国際情報高校、石狩翔陽高校、余市紅志高校、旭川南高校、根室高校、根室西高校
	フランス語	札幌国際情報高校、釧路明輝高校
	ドイツ語	釧路明輝高校

(道教育庁高校教育課調べ)

(2) 道内における外国青年招致事業(JETプログラム)によるCIR・ALT・SEAの配置状況

区分		2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
北海道	国際交流員(CIR)	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	外国語指導助手(ALT)	62	62	62	62	62	62	62	62	62	62	62
	小計	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65
札幌市	国際交流員(CIR)	5	5	5	5	5	5	6	6	7	7	7
	外国語指導助手(ALT)	35	35	35	35	35	35	36	35	35	35	35
	小計	40	40	40	40	40	40	42	41	42	42	42
市町村 (札幌市を除く)	国際交流員(CIR)	9	9	11	14	18	20	24	24	21	23	23
	外国語指導助手(ALT)	166	175	182	186	190	188	189	187	156	165	187
	スポーツ国際交流員(SEA)	-	-	-	-	-	-	1	2	2	4	3
	小計	175	184	193	200	208	208	214	213	179	198	213
私立 高校	外国語指導助手(ALT)	-	-	-	-	-	-	-	-	4	6	7
	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	4	6	7
合計	国際交流員(CIR)	12	12	14	17	21	28	33	33	31	33	33
	外国語指導助手(ALT)	228	237	244	248	252	285	287	284	257	268	291
	スポーツ国際交流員(SEA)	-	-	-	-	-	-	1	2	2	4	4
	計	280	289	298	305	313	313	321	319	290	305	327

(道国際課調べ)

5. 在住外国人支援の状況

(1) 市町村における在住外国人への支援状況(2018年12月末日現在)

支援内容	実施市町村数
外国語版ホームページ開設	99
外国語版パンフレットの作成	88
生活に関連するガイドブック作成	28
通訳ボランティアの登録制度	9
電話相談窓口の設置	5

支援内容	実施市町村数
外国人相談員の設置	7
日本語学習支援	10
文化施設の無料開放	18
外国語版広報誌の作成	0
在住外国人との交流イベント	28

(道国際課調べ)

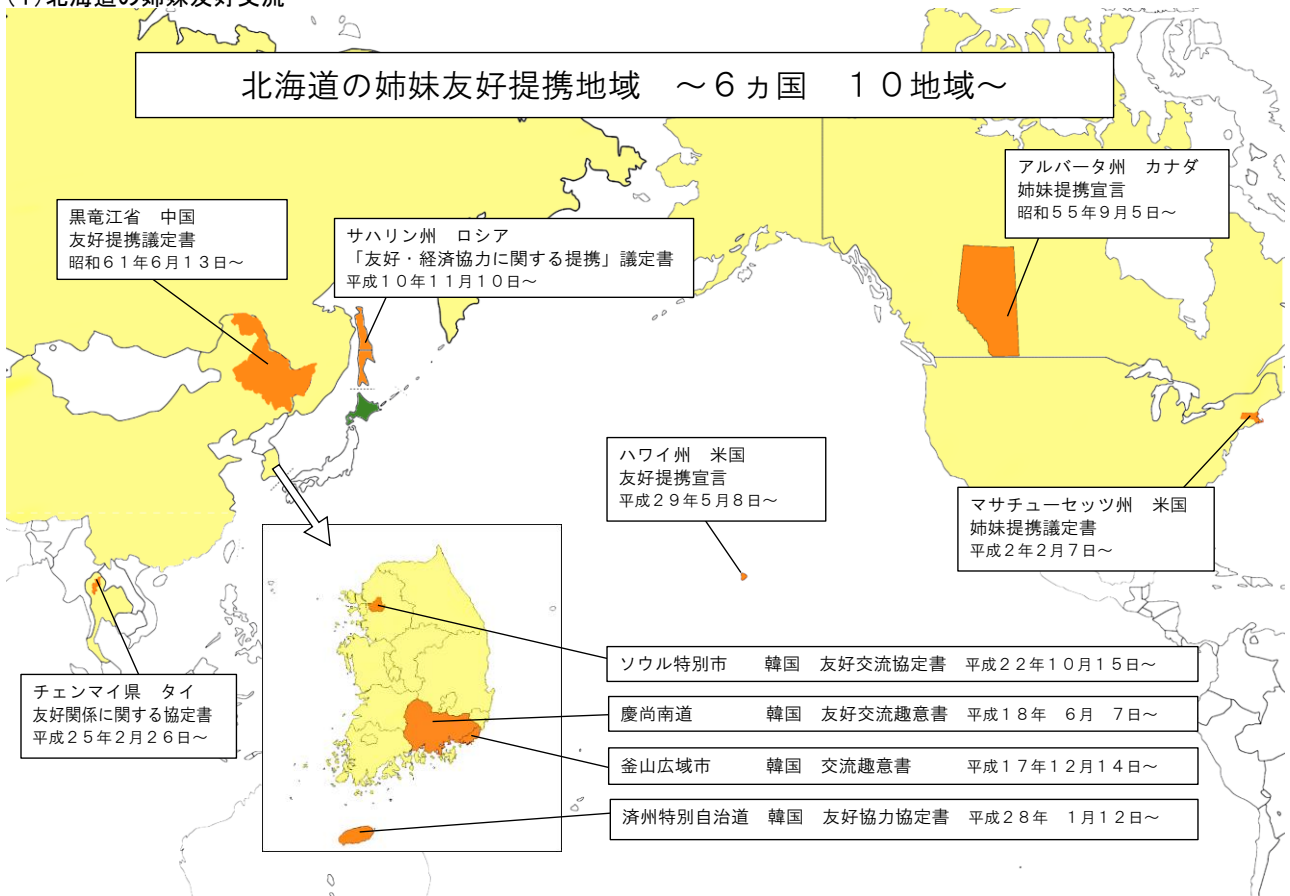
(2) 外国人児童・生徒等教育施設

学校名	設置名	所在地	電話
北海道朝鮮初中高級学校	学校法人北海道朝鮮学園	004-0874 札幌市清田区平岡4条2丁目6-1	011-881-3972
北海道インターナショナルスクール	学校法人北海道インターナショナルスクール	062-0935 札幌市豊平区平岸5条19丁目1-55	011-816-5000
北海道インターナショナルスクール・ニセコ校	学校法人北海道インターナショナルスクール	048-1501 虻田郡ニセコ町字富士見12	0136-55-5252

(道学事課調べ)

6. 道内自治体の姉妹友好交流の状況

(1) 北海道の姉妹友好交流



2018年度の交流事業

交流国・地域名	交流相手先 (提携年月日)	提携経緯	2018年度事業内容 (道国際課所管事業)
中国	黒竜江省 (1986年6月13日)	<p>北海道と中国との交流は、民間団体を中心に友好親善が図られてきたが、日中国交正常化や日中平和友好条約の締結、中華人民共和国駐札幌総領事館の開設を背景に、農業などの技術交流が盛んになった。</p> <p>1980年には黒竜江省外事弁公室副主任が来道し、友好提携についての提案があったほか、同年11月には胡耀邦総書記が来道し、交流の気運が一層高まった。</p> <p>北海道としては、自然条件や産業形態が類似しており、かつ、民間団体との交流実績がある中国東北地域の黒竜江省と交流を進めていくこととし、1984年9月、中日友好協会の招きで、北海道知事、北海道議会議長が訪中し、黒竜江省を訪問した際、道と省との間で技術交流を進めることに合意した。</p> <p>以来、一次産業の試験研究機関の研究者・技術者の相互派遣や共同研究、日本語教師の派遣など交流を積み重ねてきた。</p> <p>今後とも両地域の永続的な交流を進めるため、友好提携を行うこととし、1986年6月13日、札幌市で友好提携調印式を行った。</p>	<p>黒竜江省人民政府代表団の来道(2018年5月) 5月に札幌市内で開催された「第3回日中知事省長フォーラム」に出席するため、王省長をはじめとする黒竜江省人民政府代表団が北海道を訪問。知事との面談では、北海道と黒竜江省の両地域の交流を推進していくことを確認。</p>
			<p>ハルビン国際経済貿易商談会への参加(2018年6月) 黒竜江省で毎年開催される商談会に、食品、工芸品、環境技術、観光などの北海道ブースを出展し、特に食品ブースを中心に人気を博し、現地百貨店への催事出展にも繋がった。</p>
			<p>黒竜江省DAY(2018年6月) 黒竜江省との友好提携を記念し、交流の概要や黒竜江省の紹介に関するパネル展及び国際交流員によるセミナーを開催。黒竜江省について広く道民に周知するとともに中国文化についても紹介し、更なる交流促進をPRした。</p>
			<p>【北海道命名150年事業】北海道姉妹友好提携地域ラウンド・テーブル・ミーティング(2018年8月) 北海道が姉妹友好提携を結んでいる地域を招待し、次の世代に引き継いでいく新たな国際交流のあり方について意見を交わした。黒竜江省からは、李顕剛・副主任をはじめとする代表団が来道した。</p>
			<p>黒竜江省サッカー交流訪問団の来道(2019年1月) 黒竜江省から少年サッカーチームの訪問団が来道し、道内で合宿を行いながら、道内サッカーチームとの交流試合やコンサドーレ札幌ユースチームとの合同練習、小学校訪問などの交流が行われた。</p>
		<p>ミニバレー三地域交流事業(北海道・黒竜江省・サハリン州)の実施(2019年3月) ハルビン市において、北海道発祥のスポーツであるミニバレーを通じた三地域交流事業を実施。市内の小学校や大学などで交流が行われた。</p>	

2018年度の交流事業

交流国・地域名	交流相手先 (提携年月日)	提携経緯	2018年度事業内容 (道国際課所管事業)
韓国	釜山広域市 (2005年12月14日)	東アジア地域の著しい経済発展、韓国との関係の密接化を踏まえ、「日韓友情年」に当たる2005年より、韓国第2の都市「釜山広域市」との交流を開始。 釜山港と北海道の4つの港が定期コンテナ船航路で結ばれているなど、もともと両地域は深いつながりを有しており、韓国における南の地域と日本における北の地域というそれぞれの地域の特徴を活かした交流を進めることにより、双方の活性化と発展につながるとの考えで合意。 2005年12月13日～15日、北海道知事をはじめとする訪問団が釜山広域市を訪れ、交流趣意書に調印。	釜山DAY(2018年12月) 釜山との友好提携日を記念し、交流の概要や釜山の紹介に関するパネル展を開催。釜山について広く道民に周知するとともに韓国文化についても紹介し、更なる交流促進をPRした。
	慶尚南道 (2006年6月7日)	東アジア地域の著しい経済発展、韓国との関係の密接化を踏まえ、2006年から韓国の慶尚南道との交流を開始。 韓国では北海道に対する関心が高く、日本でも韓流ブームなど韓国への関心が高まっており、釜山港と北海道の4つの港が定期コンテナ船航路で結ばれているほか、2006年6月には金海空港と新千歳空港に直行便が開設されるなど、両地域の結びつきが強くなり、韓国における南の地域と日本における北の地域というそれぞれの地域の特徴を活かした交流を進めることにより、双方の活性化と発展につながるとの考えで合意。 2006年6月7日～9日、慶尚南道訪問団が北海道を訪れ交流趣意書に調印。	慶尚南道DAY(2018年6月) 慶尚南道との友好提携日を記念し、交流の概要や慶尚南道の紹介に関するパネル展を開催。慶尚南道について広く道民に周知するとともに韓国文化についても紹介し、更なる交流促進をPRした。 慶尚南道公演団の来道(2018年7月) 慶尚南道楽管弦楽団「休」訪問団が北海道を訪問し、札幌市内において韓国伝統音楽公演を実施。北海道庁への表敬では、文化交流を含めた更なる交流の拡大について互いに協力することを確認した。 【北海道命名150年事業】北海道姉妹友好提携地域ラウンド・テーブル・ミーティング(2018年8月) 北海道が姉妹友好提携を結んでいる地域を招待し、次の世代に引き継いでいく新たな国際交流のあり方について意見を交わした。慶尚南道からは、グァク・ヨンジュン国際通商課長をはじめとする代表団が来道した。 JENESYS2018北海道青年韓国派遣(2018年11月) 北海道の大学生等22名を韓国友好地域(ソウル特別市・慶尚南道)に派遣し、北海道発祥のスポーツであるミニバレーを通して交流を図り、相互理解を深めるとともにSNSを通じて取り組みを発信した。また日韓の架け橋となる人材の育成を図った。
韓国	ソウル特別市 (2010年10月15日)	日本との交流拡大のため、新たな交流先を検討していたところ、独特の気候、風土を有し、優れた自然環境が保全されている北海道が候補に挙がり、2010年、双方の副知事・副市長が相互に訪問するなど、友好提携締結に向けて協議を開始。 同年5月には、ソウル市からの招へいにより多文化友好イベントである「ソウルフレンドシップフェア」に北海道から公演団を派遣。 こうした交流の盛り上がりを受けて、2010年10月14日～16日、北海道知事をはじめとする訪問団がソウル特別市を訪れ、友好交流協定書に調印。	ソウルフレンドシップフェスティバルへ公演団派遣(2018年9月) ソウル市で開催される多文化友好イベント「ソウルフレンドシップフェスティバル」に北海道から公演団を派遣。イベント参加を通じてソウル市民に北海道との友好を広く周知するとともに、相互理解を深め、交流の拡大を図った。 ソウルDAY(2018年10月) ソウルとの友好提携日を記念し、交流の概要やソウルの紹介に関するパネル展及び国際交流員によるセミナーを開催。ソウルについて広く道民に周知するとともに韓国文化についても紹介し、更なる交流促進をPRした。 JENESYS2018北海道青年韓国派遣(2018年11月) 北海道の大学生等22名を韓国友好地域(ソウル特別市・慶尚南道)に派遣し、北海道発祥のスポーツであるミニバレーを通して交流を図り、相互理解を深めるとともにSNSを通じて取り組みを発信した。また日韓の架け橋となる人材の育成を図った。
	済州特別自治道 (2016年1月12日)	2012年4月、北海道知事と済州特別自治道知事が初めて会談し、交流を深めていくことを確認。2013年7月、再び両知事の会談が行われ、友好提携を進めることについて合意。 2016年1月11日～13日、北海道知事をはじめとする訪問団が済州特別自治道を訪れ、友好協力協定書に調印。	【北海道命名150年事業】北海道姉妹友好提携地域ラウンド・テーブル・ミーティング(2018年8月) 北海道が姉妹友好提携を結んでいる地域を招待し、次の世代に引き継いでいく新たな国際交流のあり方について意見を交わした。済州特別自治道からは、キム・ナムジン平和対外協力課長をはじめとする代表団が来道した。

2018年度の交流事業

交流国 ・地域名	交流相手先 (提携年月日)	提携経緯	2018年度事業内容 (道国際課所管事業)
			<p>耽羅(タムナ)文化祭へ公演団派遣(2018年10月) 済州で開催される多文化友好イベント「耽羅文化祭」に北海道から公演団を派遣。イベント参加を通じて済州道民に北海道との友好を広く周知するとともに、相互理解を深め、交流の拡大を図った。</p> <p>「済州国際青少年フォーラム」派遣(2018年11月) 済州で開催されるグローバル・リーダー育成を目的とした青少年フォーラムに北海道から高校生4名を派遣した。</p> <p>済州特別自治道代表団の来道(2018年11月) 文化政策課長をはじめとする済州特別自治道代表団が北海道を訪問。札幌市内において済州を代表する公演団による公演や済州をPRするイベントを実施。済州と北海道との友好について広く道民に周知するとともに更なる交流促進をPRした。</p> <p>済州特別自治道代表団の来道/済州DAY(2019年2月) 文化体育対外協力局長をはじめとする済州特別自治道代表団が北海道を訪問。さっぽろ雪まつり会場において済州DAYと題して、済州を代表する公演団による公演や、国際交流員による済州の紹介を実施。済州と北海道との友好について広く道民に周知するとともに更なる交流促進をPRした。</p>
タイ	チェンマイ県 (2013年2月26日)	<p>2012年10月のバンコク-新千歳間の定期便の就航により、タイ王国と北海道の往来が活発化する中、自治体間交流を検討していたところ、駐日タイ王国大使から、ともに国の北部に位置し、観光や農業などが発展していることなどの共通点を有するチェンマイ県が推薦され、これをきっかけに交流を開始。</p> <p>2013年2月26日、チェンマイ県知事をはじめとする訪問団が来道し、知事公館にて友好関係協定書の調印がなされた。</p>	<p>高校生国際写真フェスティバル(2018年6月、8月) チェンマイの日本人会が東川町とコラボして、チェンマイで高校生写真コンテストを開催し、優勝チームを東川町の「高校生国際交流写真フェスティバル」に招待する青少年交流を実施した。</p> <p>【北海道命名150年事業】北海道姉妹友好提携地域ラウンド・テーブル・ミーティング(2018年8月) 北海道が姉妹友好提携を結んでいる地域を招待し、次の世代に引き継いでいく新たな国際交流のあり方について意見を交わした。チェンマイ県からは、タナワニ・クリス副知事をはじめとする代表団が来道した。</p> <p>チェンマイ県訪問(2018年11月) 小野塚総合政策部長がタイ王国チェンマイ県庁を訪問し、チェンマイ県各部署の担当者や商工会関係者などの参加のもと、意見交換を実施した。</p> <p>チェンマイDAY(2019年2月) チェンマイ県との友好提携を記念し、北海道庁においてチェンマイを紹介する写真・パネル展を開催し、北海道と同県との提携について道民に広く周知を行うとともに、両地域の更なる交流促進を図った。</p> <p>JICA草の根事業(2016年1月～2019年1月) 帯広商工会議所がJICA草の根事業を活用し、チェンマイ商業会議所及びマレーシア・ケダ州開発公社等をカウンターパートとして、フードバレー構想を掲げる両地域の農産品の安全性向上やブランド化、ハラール対応による販路拡大などの相互交流を実施。</p> <p>U-18未来フォーラム(2017年1月～) 国際的な視野を広げ、コミュニケーション能力を高めることを目的に、道内の高校生と海外の高校生が、ICTを活用して英語による意見交換を行うU-18未来フォーラムの海外協力校にチェンマイの2校を選出し、高校間の交流が実施されている。</p>

2018年度の交流事業

交流国・地域名	交流相手先 (提携年月日)	提携経緯	2018年度事業内容 (道国際課所管事業)
カナダ	<p>アルバータ州 (1980年9月5日、 エドモントン 1980年10月17日、 札幌)</p>	<p>積雪寒冷など北海道と気候風土の類似するカナダ、アメリカ北部、中国東北部、ソ連極東・シベリアなどの北方圏地域と生活、文化、学術、スポーツ、産業経済など各般の交流を通じて、相互の地域の発展を図ろうとする「北方圏構想」が1971年から道の重要施策として位置付けられた。</p> <p>以来、これらの地域との交流を通じて、各地域の優れた英知や経験を学び、北国の風土にふさわしい豊かな道民生活を築くため、北方圏交流を進めている。1972年9月に知事を団長とし、道内各界代表から成る「訪カナダ、アラスカ経済・文化視察団」がアルバータ州を訪問した際、本道とアルバータ州の交流を進めることで合意し、その後、各分野における活発な交流が始められた。</p> <p>特に、北海道の提唱で1974年9月に札幌市で開催された北方圏環境会議の第2回会議が1979年9月アルバータ州で開催されることにより、それまで以上に強い絆で結ばれ、姉妹提携の気運が盛り上がった。以上のような経緯のもと、姉妹提携調印式を1980年9月5日エドモントン市で、同年10月7日札幌市で行った。</p>	<p>【北海道命名150年事業】北海道姉妹友好提携地域ラウンド・テーブル・ミーティング(2018年8月)</p> <p>北海道が姉妹友好提携を結んでいる地域を招待し、次の世代に引き継いでいく新たな国際交流のあり方について意見を交わした。アルバータ州からは、クレイグ・チャプカ貿易投資誘致部門ディレクターをはじめとする代表団が来道した。</p> <p>アルバータDAY(2018年9月)</p> <p>アルバータ州との姉妹提携日を記念し、北海道庁においてパネル展及びセミナーを行い、道民に対し、交流の概要や地域紹介などの情報を発信し、相互理解を深めた。</p>
アメリカ	<p>マサチューセッツ州 (1990年2月7日)</p>	<p>本道の開拓初期、アメリカをはじめとする諸外国から様々な技術を吸収するため、多くの専門家が北海道に招かれた。その中にはケブロン米国農務長官、札幌農学校(現北海道大学)の初代教頭クラーク博士など、マサチューセッツ州出身者がおり、北海道発展の基盤づくりに大きく貢献。道民の心にその存在を深く刻み込んだ。</p> <p>1968年、130名の青年訪問団がマサチューセッツ州を訪問。以後、青年と女性の同州への派遣が継続的に実施されるようになった。</p> <p>1985年3月、マサチューセッツ州知事夫人(当時)の北海道訪問の際に、姉妹提携の申し入れがあり、1987年3月、マサチューセッツ州側の民間交流促進団体として「マサチューセッツ・北海道姉妹提携委員会」が発足。</p> <p>1987年10月、州政府からの招待を受け、北海道知事がマサチューセッツ州を訪問し、州知事と姉妹提携に関する覚書を締結。</p> <p>1988年1月、北海道大学学長(当時)等の呼びかけにより、「北海道・マサチューセッツ州交流委員会」が設立。</p> <p>1988年1月、「友好の翼」により約220名の道民がマサチューセッツ州を訪問。</p> <p>こうした両地域間の交流拡大を踏まえ、1990年2月7日、札幌市にて姉妹提携議定書を調印。</p> <p>これを受け、北海道側では北海道・マサチューセッツ協会が、マサチューセッツ州側ではマサチューセッツ・北海道姉妹交流協会が、民間の交流推進母体として設立。</p>	<p>マサチューセッツDAY(2019年2月)</p> <p>マサチューセッツ州との姉妹提携日を記念し、北海道庁においてパネル展を行い、両地域の住民に対し、交流の概要や地域紹介などの情報を発信し、相互理解を深めた。</p> <p>【北海道命名150年事業】北海道姉妹友好提携地域ラウンド・テーブル・ミーティング(2018年8月)</p> <p>北海道が姉妹友好提携を結んでいる地域を招待し、次の世代に引き継いでいく新たな国際交流のあり方について意見を交わした。マサチューセッツ州からは、ナム・ファム産業開発国際貿易担当補佐官をはじめとする代表団が来道した。</p> <p>【北海道命名150年事業】ほっかいどうサイエンス・フェスティバル(2018年8月)</p> <p>北海道150年を契機に在札幌米国総領事館や北海道大学等と連携し、マサチューセッツ工科大学(MIT)から北海道出身でMITメディアラボ副所長の石井裕教授と、MITメディアラボ客員教授などを経て、現在公立はこだて未来大学システム情報科学部教授である美馬のゆり教授を招へいし、講演会を実施した。</p> <p>また、北海道の未来を担う国際人材、理系人材を育成する契機とするため、小・中学生を対象とした体験実験や、特別展示を行った。</p>

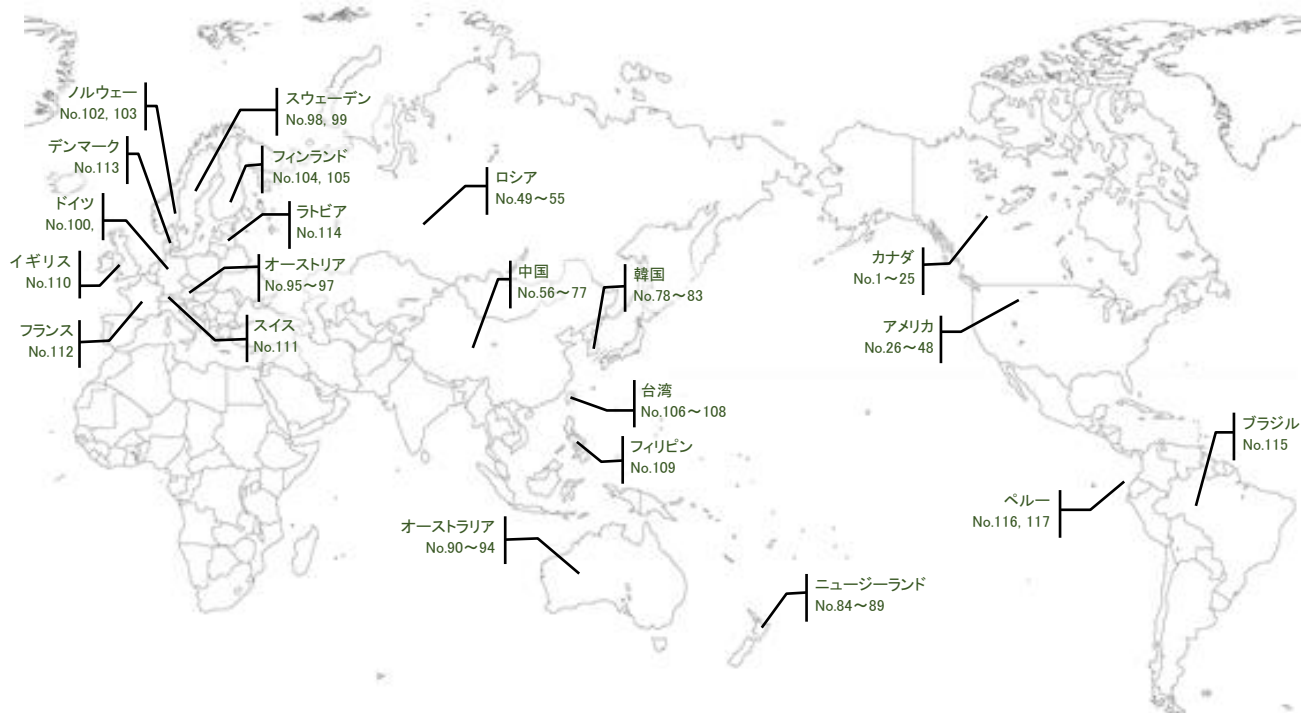
2018年度の交流事業

交流国・地域名	交流相手先 (提携年月日)	提携経緯	2018年度事業内容 (道国際課所管事業)
	<p>ハワイ州 (2017年5月8日)</p>	<p>2012年の直行便の就航を契機に、北海道とハワイ州は交流が進み、2014年1月、友好締結を視野に入れた相互協力等に関する覚書を締結。 2016年10月、副知事が知事の親書をもってハワイ州を訪問した際、2017年5月の友好提携締結の意向が示される。 2017年5月8日、知事をはじめとする北海道訪問団140名がハワイ州を訪問し、北海道とハワイ州との友好提携を締結。</p>	<p>ハワイDAY(2018年5月) ハワイ州との姉妹提携日を記念し、北海道庁においてパネル展を行い、両地域の住民に対し、交流の概要や地域紹介などの情報を発信し、相互理解を深めた。</p> <p>元年者150周年記念式典(2018年6月) 明治元年にハワイへ渡った日本人(元年者)の移住150周年の記念行事への出席などを目的として、阿部副知事及び大谷北海道議会議長がハワイ州を訪問した。現地では、記念式典及びシンポジウムに出席したほか、イゲ・ハワイ州知事表敬訪問をはじめ関係機関を訪問した。</p> <p>【北海道命名150年事業】北海道姉妹友好提携地域ラウンド・テーブル・ミーティング(2018年8月) 北海道が姉妹友好提携を結んでいる地域を招待し、次の世代に引き継いでいく新たな国際交流のあり方について意見を交わした。ハワイ州からは、プライアン・タニグチ州上院議員をはじめとする代表団が来道した。</p>
<p>ロシア</p>	<p>サハリン州 (1998年11月22日)</p>	<p>1995年9月「北方圏フォーラム」第2回総会のため来道したサハリン州ファルフトジノフ知事が堀北海道知事を表敬訪問した際、両地域の姉妹提携についての申し入れがあった。 1997年9月、北海道とロシア連邦極東地域との経済協力に関する常設合同委員会第5回定例会議に出席するため、堀知事が初めてサハリン州を訪問した際、ファルフトジノフ知事と会議を行ない、「友好・経済協力に関する提携」に向けた取り組みに着手することなどを盛り込んだ共同声明に調印した。 この共同声明を受けて、1998年1月、北海道側において市長村や民間団体の実務者による提携検討会が発足し、幅広い意見を取り入れながら、提携に向けた準備を進めた。 1998年5月、サハリン州において知事定期会談が行なわれ、提携に関して、次回の知事会談において提携調印の具体的な日時などを含む覚書を取り交わすことで合意、同年8月、北海道において開催された知事会談において、年内に提携調印が実現するよう、全力を尽くすことなどを合意した覚書が調印された。</p>	<p>北海道とロシア連邦極東地域との経済協力に関する常設合同委員会」第22回定例会議(2018年7月) サハリン州のベリク・アレクセイ・ワシリエヴィチ副首相を団長とするロシア極東地域代表団が北海道(札幌市)を訪問し、6期目となる新たなプログラム「北海道とロシア極東地域との地域間協力発展プログラム」を締結した。</p> <p>【北海道命名150年事業】北海道姉妹友好提携地域ラウンド・テーブル・ミーティング(2018年8月) 北海道が姉妹友好提携を結んでいる地域を招待し、次の世代に引き継いでいく新たな国際交流のあり方について意見を交わした。サハリン州からは、ベリク・アレクセイ・ワシリエヴィチ副首相をはじめとする代表団が来道した。</p> <p>北海道・日露友好・経済交流サハリン訪問(2018年9月) 北海道とサハリン州との友好・経済協力に関する提携20年の節目を迎えたことを契機に、両地域の将来に向けた友好・経済協力関係を一層強化し、更なる交流発展を図っていくため、道や道議会、民間企業などがサハリン州を訪問し、北海道・サハリン州友好・経済協力推進協議会第18回合同会議などを開催した。 高橋知事は6日発生した「北海道胆振東部地震」の対応のため急遽訪問を取りやめたが、北海道の食などを紹介する「北海道フェア」等の記念行事は、サハリン州政府の協力のもと、事前に訪問していた団員により、一部予定を変更して実施した。</p> <p>「北海道フェア」開催(2018年9月) 北海道の食のPR、販売のため、ユジノサハリンスク市で開催した。(北海道・日露友好・経済交流サハリン訪問にあわせて開催。)</p> <p>サハリン州代表団の北海道訪問(2018年10月) 北海道とサハリン州との友好・経済協力に関する提携20年の節目を迎えたことを契機に、両地域の将来に向けた友好・経済協力関係を一層強化し、更なる交流発展を図っていくため、サハリン州代表団が北海道(札幌市)を訪問した。 サハリン州知事の職位が不在となっていたため、ベリク・アレクセイ・ワシリエヴィチ副首相が団長を務め、滞在中、「日露文化・芸術フェスティバルin北海道」や「食・観光」をテーマとしたサハリン州プレゼンテーション等を開催した。</p>

2018年度の交流事業

交流国 ・地域名	交流相手先 (提携年月日)	提携経緯	2018年度事業内容 (道国際課所管事業)
			<p>サハリン州代表団の北海道訪問(2018年11月) サハリン州代表団32名が北海道(札幌市)を訪問し、北海道・サハリン州友好・経済協力提携20周年記念事業として開催した「日露地域間交流女性の活躍促進ラウンドテーブル」「第13回北海道・サハリン州市民交流会議」「第50回全道ロシア語弁論大会」に出席した。</p> <p>「北海道フェア」開催(2018年12月) 北海道の食や日用品のPR、販売のため、ユジノサハリンスク市で開催した。</p> <p>知事のサハリン州訪問(2019年2月) 高橋知事が、サハリン州ユジノサハリンスク市を訪問し、リマレンコ臨時知事代行(昨年12月就任)と初となる会談を行った。会談後、両知事は、近年の日露関係の発展を踏まえ、北海道とサハリン州が日露の地域間交流の先進的モデル地域としての自覚のもと、両地域の一層の関係強化を図るため、2019年から2022年までの、第4期目となる「北海道とサハリン州との友好・経済交流促進プラン」に署名した。 また、知事は、滞在中に開催された第1回冬季国際スポーツ競技大会「アジアの子供たち」開会式にも出席。JOC承認のもと日本選手団として北海道から派遣した選手・コーチなど約60名の選手団を激励した。</p>

(2)道内市町村の姉妹友好交流の状況(2018年12月30日現在)



No	国名	州等名	市町村名	市町村名	提携年月日	提携順	
1	カナダ	ブリティッシュ・コロンビア州	アシュクラフト村	美深町	1994年7月23日	75	
2			アボツフォード市	深川市	1998年9月14日	92	
3			キャッスルガー市	遠別町	1989年6月21日	48	
4			キャンベルリバー	石狩市	1983年10月24日	36	
5			ケネル市	白老町	1981年7月13日	32	
6			サマーランド	豊頃町	1996年6月11日	79	
7			スパークウッド	上砂川町	1980年9月23日	29	
8			バーナビー	釧路市	1965年9月9日	4	
9			ペンティクトン市	池田町	1977年5月19日	24	
10			ポートアルバーニ	網走市	1986年2月9日	43	
11			ポートハーディ	沼田町	1994年9月3日	76	
12			レイクカウチン町	伊達市	1989年10月8日	52	
13		アルバータ州	ウェタスキウイン市	足寄町	1990年9月15日	56	
14			カムローズ市	上富良野町	1985年9月5日	42	
15			キャンモア町	東川町	1989年7月12日	49	
16			ステットラー	興部町	1990年6月26日	55	
17			ストニィ・プレーン町	鹿追町	1985年8月26日	41	
18			バーヘッド町	北見市	1991年7月4日	63	
19			ホワイトコート	湧別町	1998年7月17日	90	
20			ラコム市	陸別町	1986年7月5日	44	
21			ロッキーマウンテンハウス	上川町	1984年6月21日	38	
22			オンタリオ州	ケノーラ	下川町	2001年2月16日	98
23				リンゼイ(現カワーサレイクス)	名寄市	1969年8月1日	12
24			ノバ・スコシア州	ハリファックス	函館市	1982年11月25日	35
25			プリンスエドワードアイランド州	シャーロットタウン市	芦別市	1993年7月1日	72
26	アメリカ	アラスカ州	アンカレジ市	千歳市	1969年4月21日	10	
27			シトカ市	根室市	1975年12月19日	22	
28			スワード市	帯広市	1968年3月27日	9	

No	国名	州等名	市町村名	市町村名	提携年月日	提携順
29	アメリカ	アラスカ州	パーマ市	佐呂間町	1980年10月28日	30
30			ホーマー市	天塩町	1984年4月7日	37
31		オレゴン州	キャンビー市	岩見沢市	1989年7月19日	50
32			グレシャム市	江別市	1977年5月20日	25
33			シーサイド	積丹町	1966年5月17日	6
34			ニューポート市	紋別市	1966年4月8日	5
35			ポートランド市	札幌市	1959年11月17日	1
36		マサチューセッツ州	コンコード	七飯町	1997年11月15日	87
37			スプリングフィールド市	滝川市	1993年8月7日	73
38		カリフォルニア州	トレーシー市	芽室町	1989年8月5日	51
39			ハンフォード	せたな町	1991年8月11日	64
40		アイダホ州	ポカテロ市	岩見沢市	1985年5月20日	40
41		アラスカ州	フェアバンクス市	紋別市	1991年2月8日	60
42		イリノイ州	ブルーミントン市・ノーマル市	旭川市	1962年10月11日	2
43		ウイスコンシン州	マディソン市	帯広市	2006年10月25日	104
44		ケンタッキー州	レキシントン市	新ひだか町	1988年7月21日	46
45		コロラド州	アスペン市	占冠村	1991年8月29日	65
46		テネシー州	ノックスビル市	室蘭市	1991年1月16日	59
47		ニュージャージー州	エリザベス市	北見市	1969年6月12日	11
48		北マリアナ諸島	サイパン	登別市	2006年11月20日	105
49	ロシア	サハリン州	オジョールスキ村	猿払村	1990年12月25日	57
50			コルサコフ市	紋別市	1991年1月12日	58
51			コルサコフ市	稚内市	1991年7月2日	62
52			セベロクリリスク市	根室市	1994年1月27日	74
53			ドーリンスク	名寄市	1991年3月25日	61
54			トマリ市	天塩町	1992年7月28日	68
55			ネベリスク市	稚内市	1972年9月8日	17
56			ホルムスク	釧路市	1975年8月27日	21
57			ポロナイスク市	北見市	1972年8月13日	15
58			ユジノサハリンスク市	旭川市	1967年11月10日	8
59			ユジノサハリンスク市	函館市	1997年9月27日	84
60			ユジノサハリンスク市	稚内市	2001年9月9日	99
61			沿海地方	ウラジオストク	函館市	1992年7月28日
62		ナホトカ市		小樽市	1966年9月12日	7
63		ノボシビルスク州	ノボシビルスク市	札幌市	1990年6月13日	54
64		ハバロフスク	ワニノ	石狩市	1993年6月3日	71
65		ブリヤート共和国	ウラン・ウデ市	留萌市	1972年7月23日	14
66	中国	遼寧省	朝陽市	帯広市	2000年11月17日	97
67			瀋陽市	札幌市	1980年11月18日	31
68			撫順市	夕張市	1982年4月19日	34
69			天津市	函館市	2001年10月18日	100
70		河北省	秦皇島市	苫小牧市	1998年9月1日	91
71		黒龍江省	哈爾濱市	旭川市	1995年11月21日	78
72		湖南省	岳陽市汨羅市	赤平市	1999年9月30日	94
73		広東省	広州市	登別市	2002年5月19日	101
74		山東省	日照市	室蘭市	2002年7月26日	102
75		四川省	彭州市	石狩市	2000年10月24日	96

No	国名	州等名	市町村名	市町村名	提携年月日	提携順
76	中国	福建省	漳州市	伊達市	2010年4月7日	110
77		吉林省	长春市	千歳市	2004年10月11日	103
78	韓国		ソウル特別市江西区	小樽市	2009年2月5日 ※	109
79			大田広域市	札幌市	2010年10月22日	111
80		京畿道	水原市	旭川市	1989年10月17日	53
81		京畿道	高陽市	函館市	2011年8月1日	113
82		慶尚南道	晋州市	北見市	1985年5月16日	39
83		江原道	三陟市	赤平市	1997年7月18日	82
84	ニュージーランド	カンタベリー地方	セルウィン町	湧別町	2000年7月14日	95
85			ティマル市	恵庭市	2008年2月13日	107
86		タスマン地区	モトエカ町	清里町	1997年9月7日	83
87		ワイバ地区	ケンブリッジ	美幌町	1997年10月12日	85
88			ネーピア市	苫小牧市	1980年4月22日	27
89			ダニーデン市	小樽市	1980年7月25日	28
90	オーストラリア	ニュー・サウス・ウェールズ州	ゴールバーン・マルワリー	士別市	1999年7月3日	93
91			レイク・マコーリー	函館市	1992年7月31日	69
92		ヴィクトリア州	ミッチェル	本別町	1991年9月15日	66
93		クィーンズランド州	ゴールドコースト	鷹栖町	1997年11月18日	88
94		タスマニア州	クラレンス市	厚岸町	1982年2月9日	33
95	オーストリア	ザルツブルグ州	ザールパツハ	美瑛町	1973年6月18日	20
96			サールフェルデン	蘭越町	1969年10月15日	13
97		シュタイヤーマルク市	シュラートミンク	富良野市	1977年2月23日	23
98	スウェーデン	ベステルノルランド州	ソレフテオ市	枝幸町	1996年11月4日	81
99		ダーラナ県	レクサンド市	当別町	1987年10月5日	45
100	ドイツ	バイエルン州	パッサーブルグ市	別海町	1979年5月1日	26
101			ミュンヘン市	札幌市	1972年8月28日	16
102	ノルウェー	ブスケレー県	コングスベルグ市	千歳市	1988年8月31日	47
103		アーケシュフース県	フログン市	広尾町	1996年10月22日	80
104	フィンランド	ラップランド	ケミヤルヴィ	壮瞥町	1993年5月22日	70
105		ハメ県	ハウスヤルビ町	奈井江町	1995年4月1日	77
106	台湾	彰化県	二水郷	津別町	2012年10月8日	114
107			高雄市大樹区	大樹町	2015年9月1日	115
108		新北市	烏来区	白糖町	2017年7月24日	117
109	フィリピン	コルディラエラ行政地域	バギオ市	稚内市	1973年3月20日	19
110	イギリス	スコットランド地方	イースト・ダンバートンシャイア市	余市町	1997年11月11日	86
111	スイス	グラウ・ビュンデン州	サン・モリッツ	倶知安町	1964年3月19日	3
112	フランス	フランシュ・コンテ州ジュラ県	モアラン・アン・モンターニュ	遠軽町	1998年5月22日	89
113	デンマーク	南デンマーク地域	ファボー・ミッドフュン	登別市	2007年6月10日	106
114	ラトビア	ヴァルミエラ州	ルーイエナ町	東川町	2008年7月17日	108
115	ブラジル	サンパウロ州	バストス	遠軽町	1972年10月19日	18
116	ペルー	フニン県	バルカマヨ区	剣淵町	2011年7月6日	112
117		フニン県	タルマ市	剣淵町	2015年9月28日	116

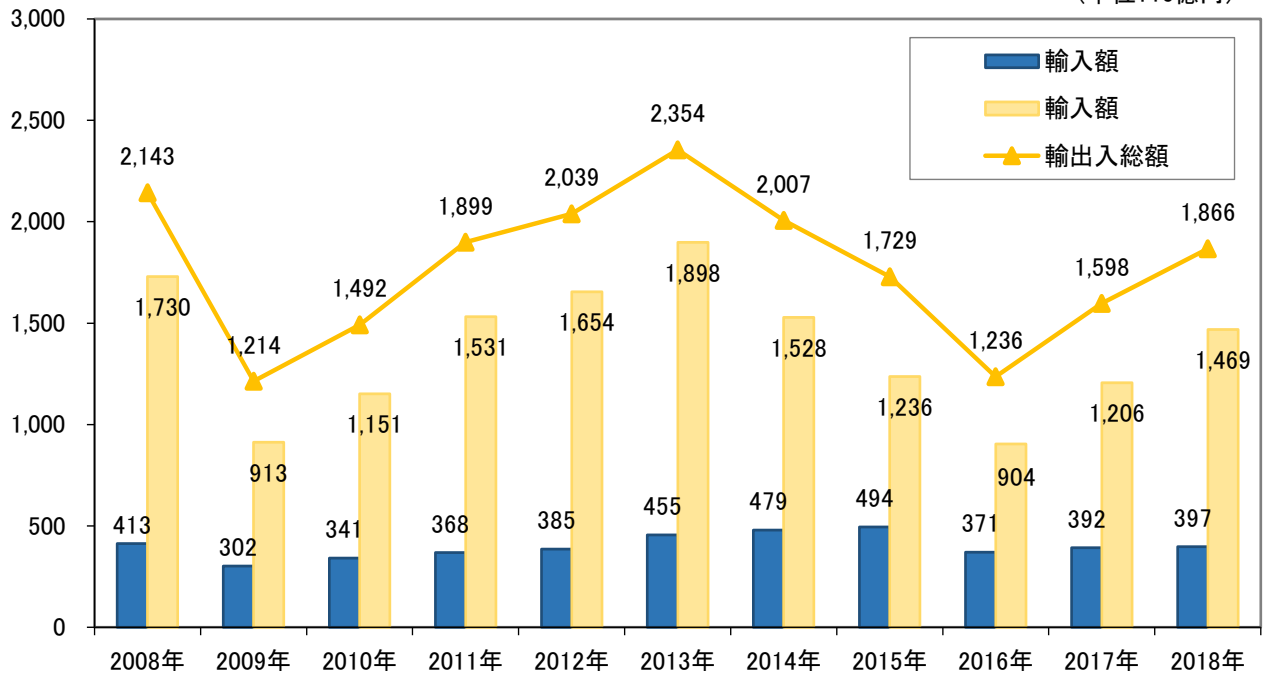
※2009年2月5日に友好都市、2010年7月22日に姉妹都市として提携

(道国際課調べ)

7. 国際経済の状況

(1) 貿易額の推移

(単位: 10億円)



区分	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
輸出	412,728	301,612	340,801	367,600	384,834	455,446	478,726	493,807	371,003	391,981	397,020
輸入	1,730,254	912,551	1,151,208	1,531,145	1,654,257	1,898,089	1,527,829	1,235,568	904,322	1,205,794	1,469,269
輸出入合計	2,142,982	1,214,163	1,492,009	1,898,745	2,039,092	2,353,535	2,006,555	1,729,375	1,235,568	1,597,775	1,866,269
輸出入差引額	▲1,317,526	▲610,939	▲810,406	▲1,163,546	▲1,269,423	▲1,442,642	▲1,049,103	▲741,761	▲533,319	▲813,813	▲1,072,249

(出典: 函館税関「北海道貿易概況」)

(2) 品目別輸出額

2018年の輸出は、魚介類、同調整品、鉄鋼くず、鉱物性タール・粗製薬品などが増加して、2年連続のプラス。

(単位: 億円)

区分	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年(速報値)	
輸送用機器	964	665	796	786	1,060	1,171	1,542	1,315	997	817	643	16.2%
魚介類及び同調整品	242	313	342	301	324	531	613	689	585	536	624	15.7%
一般機械	749	636	657	653	507	520	427	423	479	440	465	11.7%
鉄鋼	613	557	479	679	759	637	709	790	426	471	461	11.6%
有機化合物	92	80	170	177	191	272	308	318	196	335	344	8.7%
鉱物性タール及び粗製薬品	298	147	202	253	268	374	197	237	162	271	325	8.2%
鉄鋼のくず	155	139	126	133	115	148	166	139	123	187	242	6.1%
紙及び板紙	209	129	117	82	50	70	112	163	176	197	207	5.2%
電気機器	203	131	147	123	144	169	202	170	152	142	149	3.8%
非金属鉱物製品	-	-	27	24	32	33	34	55	37	40	53	1.3%
石油製品	364	25	105	203	146	207	128	97	31	89	39	1.0%
その他	238	194	240	262	252	422	349	542	346	395	418	10.5%
合計	4,127	3,016	3,408	3,676	3,848	4,554	4,787	4,938	3,710	3,920	3,970	100.0%

(出典: 函館税関「北海道貿易概況」)

(3) 品目別輸入額

2018年の輸入は、航空機類、石油製品、原油・粗油などが増加して、2年連続のプラス。

(単位: 億円)

区分	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年(速報値)	
原油及び粗油	10,079	4,086	6,115	8,329	8,862	10,743	6,246	3,457	2,098	3,160	3,357	22.8%
石油製品	222	152	371	1,089	1,705	1,423	1,700	1,778	969	1,699	2,476	16.9%
石炭	1,391	962	992	1,124	1,166	996	905	967	696	1,173	1,217	8.3%
輸送用機器	145	43	70	168	110	80	99	79	71	98	869	5.9%
魚介類及び同調製品	916	661	625	730	765	767	641	622	604	842	820	5.6%
一般機械	225	246	253	253	277	412	482	370	435	616	615	4.2%
石油ガス類	-	-	-	-	-	-	365	282	225	257	446	3.0%
飼料	322	297	296	333	318	436	438	398	334	356	419	2.9%
とうもろこし	547	355	353	452	439	484	436	415	372	382	415	2.8%
電気機器	120	118	105	112	138	291	400	277	264	274	378	2.6%
肥料	605	267	261	314	343	356	299	362	263	270	301	2.0%
その他	2,731	1,939	2,071	2,407	2,420	2,993	3,267	3,349	2,712	2,931	3,379	23.0%
合計	17,303	9,126	11,512	15,311	16,543	18,981	15,278	12,356	9,043	12,058	14,692	100.0%

(出典: 函館税関「北海道貿易概況」)

(4) 道内輸出国(地域)順位表

(単位: 百万円)

順位	2016年			2017年			2018年(速報値)		
	国(地域)名	輸出額	構成比	国(地域)名	輸出額	構成比	国(地域)名	輸出額	構成比
1	アメリカ合衆国 →	67,352	18.2%	大韓民国 ↑	73,157	18.7%	中華人民共和国 ↑	77,565	19.5%
2	中華人民共和国 ↑	62,737	16.9%	中華人民共和国 →	69,361	17.7%	大韓民国 ↓	76,454	19.3%
3	大韓民国 ↓	49,297	13.3%	アメリカ合衆国 ↓	44,857	11.4%	アメリカ合衆国 →	36,483	9.2%
4	カナダ →	33,858	9.1%	香港 ↑	24,886	6.3%	タイ ↑	28,978	7.3%
5	タイ ↑	26,313	7.1%	タイ →	23,282	5.9%	香港 ↓	23,418	5.9%
6	香港 →	23,735	6.4%	カナダ ↓	21,572	5.5%	オランダ ↑	20,124	5.1%
7	ベトナム ↑	13,921	3.8%	オランダ ↑	19,373	4.9%	ベトナム ↑	15,373	3.9%
8	台湾 ↑	13,022	3.5%	ベトナム ↓	13,888	3.5%	台湾 ↑	13,005	3.3%
9	フィリピン ↑	11,003	3.0%	台湾 ↓	13,604	3.5%	カナダ ↓	11,947	3.0%
10	インドネシア ↑	8,457	2.3%	フィリピン ↓	13,435	3.4%	マレーシア ↑	11,147	2.8%
	その他	61,308	16.4%	その他	74,568	19.2%	その他	82,527	20.7%
	合計	371,003	100.0%	合計	391,981	100.0%	合計	397,020	100.0%

※国(地域)名横の矢印は、前年順位からの変動を示す。

(出典: 函館税関「北海道貿易概況」)

(5) 道内輸入国(地域)順位表

(単位:百万円)

順位	2016年			2017年			2018年(速報値)		
	国(地域)名	輸入額	構成比	国(地域)名	輸入額	構成比	国(地域)名	輸入額	構成比
1	中華人民共和国 ↑	117,182	13.0%	中華人民共和国 →	132,633	11.0%	アメリカ合衆国 ↑	162,022	13.1%
2	ロシア ↑	95,628	10.6%	ロシア →	123,587	10.2%	中華人民共和国 ↓	136,655	11.1%
3	アメリカ合衆国 ↓	92,747	10.3%	アラブ首長国連邦 ↑	117,607	9.8%	サウジアラビア ↑	133,727	10.8%
4	サウジアラビア ↓	72,808	8.1%	アメリカ合衆国 ↓	110,713	9.2%	大韓民国 ↑	128,614	10.4%
5	アラブ首長国連邦 ↑	66,797	7.4%	サウジアラビア ↓	99,082	8.2%	ロシア ↓	88,863	7.2%
6	オーストラリア ↓	64,532	7.1%	オーストラリア →	94,433	7.8%	カタール ↑	83,687	6.8%
7	大韓民国 →	56,795	6.3%	大韓民国 →	82,131	6.8%	オーストラリア ↓	80,343	6.5%
8	クウェート ↓	48,010	5.3%	カタール →	67,366	5.6%	アラブ首長国連邦 ↓	75,427	6.1%
9	カタール →	36,703	4.1%	クウェート ↓	55,603	4.6%	クウェート →	55,191	4.5%
10	マレーシア ↓	24,220	2.7%	カナダ ↑	34,168	2.8%	マレーシア →	32,321	2.6%
	その他	228,900	25.1%	その他	288,470	24.0%	その他	492,400	20.9%
	合計	904,322	100.0%	合計	1,205,794	100.0%	合計	1,469,249	100.0%

※国(地域)名横の矢印は、前年順位からの変動を示す。

(出典:函館税関「北海道貿易概況」)

(6) 食の輸出実績

2018年の道産食品の輸出額は、ホタテガイの生産回復・輸出増加により前年比約100億円増(+14.8%)。

【品目別輸出額の推移】

(単位:億円)

品目	2015年	2016年	2017年	2018年	2018年→2019年の増減 〈主な増減品目と対前年増減額〉
水産物・水産加工品	668.7	585.7	536.4	624.4	+88.0億円(+16.4%) 〈ホタテガイ+72.3億円、ナマコ+8.5億円〉
農畜産物・ 農畜産加工品	37.9	41.5	36.7	35.0	▲1.7億円(▲4.6%) 〈ミルク・クリーム+0.5億円、たまねぎ▲3.0億円〉
その他加工食品	45.9	74.8	101.4	114.7	+13.3億円(+13.1%) 〈菓子類+8.3億円、水・清涼飲料水+1.5億円〉
合計	772.6	702.6	674.5	774.2	+99.7億円(+14.8%)

〔注1〕財務省の貿易統計(道内港通関分)に基づき道が作成。〔注2〕端数処理の関係で合計額が一致しない場合がある。

【主要な品目の輸出額の推移】

(単位:億円)

品目	2015年	2016年	2017年	2018年	2017年→2018年の増減
ホタテガイ	433.3	386.7	326.4	398.7	+72.3億円(+22.2)
サケ・マス	61.3	58.8	46.5	40.8	▲5.7億円(▲12.2%)
ながいも	18.5	18.3	15.2	15.4	▲3.1億円(▲16.9%)
たまねぎ	5.6	8.8	4.1	1.1	+0.2億円(+1.3%)
菓子類	31.6	54.7	80.7	89.0	▲3.0億円(▲73.0%)
麺類	1.1	1.2	1.5	1.8	+0.3億円(+20.9%)

〔注1〕財務省の貿易統計(道内港通関分)に基づき道が作成。〔注2〕端数処理の関係で合計額一致しない場合がある。

【主な地域別の輸出額の推移】

(単位: 億円)

	2015年	2016年	2017年	2018年	2017→2018の増減<主な増減品目と対前年増減額>
ASEAN	110.1	86.6	79.8	75.4	▲ 4.4 億円(▲5.5%) <ホタテガイ▲5.6 億円、菓子類▲3.5 億円>
中国、台湾、 香港、韓国	516.4	520.1	508.3	627.3	+119.0 億円(+23.4%) <ホタテガイ+28.7 億円、菓子類+11.7 億円>
ロシア	9.3	3.8	5.5	11.4	+ 5.9 億円(+105.9%) <サンマ+0.8 億円、菓子類▲0.1 億円>
欧米 (除くロシア)	121.4	87.2	77.8	55.2	▲ 22.6 億円(▲29.1%) <ホタテガイ▲24.1 億円、ながいも+0.6 億円>

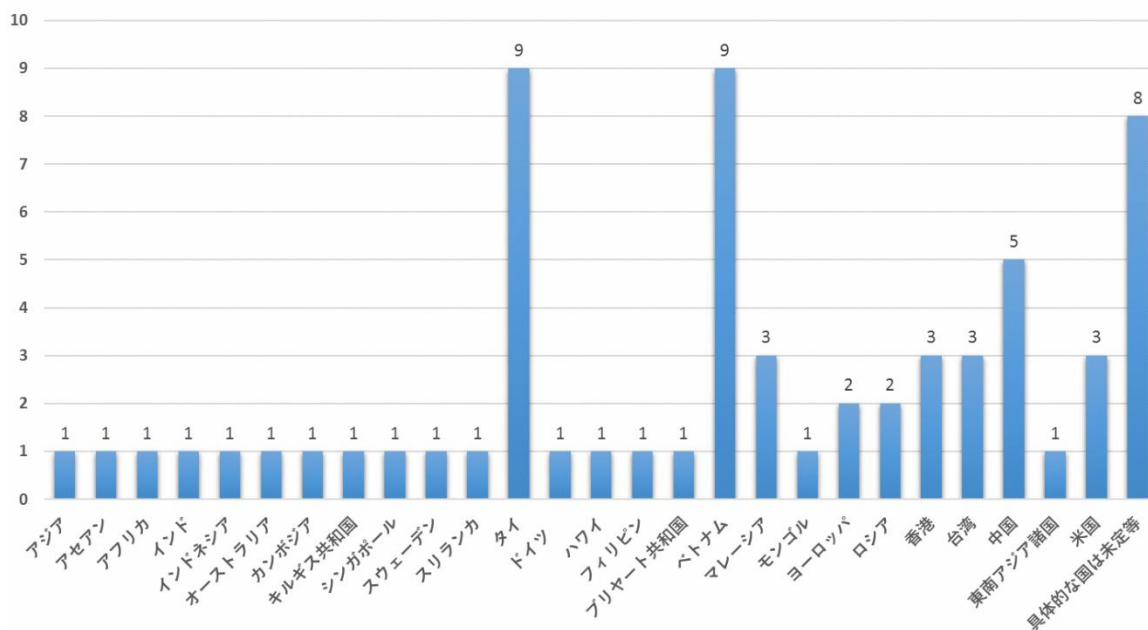
〔注1〕財務省の貿易統計(道内港通関分)に基づき道が作成。〔注2〕端数処理の関係で合計額が一致しない場合がある。

(7) 企業の進出状況

地域		2015年	2016年	2017年	地域		2015年	2016年	2017年
北東アジア	中国	111	104	108	中南米	メキシコ	1	1	1
	台湾	28	33	33		ドミニカ共和国	1	1	1
	香港	21	20	18		アルゼンチン	1	1	1
	韓国	19	15	16		エクアドル	0	0	1
	モンゴル	3	4	5		チリ	0	0	1
	小計	182	176	180		ペルー	0	0	1
東南アジア	タイ	30	32	37	小計	3	3	6	
	シンガポール	23	27	26	欧州	ハンガリー	1	1	1
	マレーシア	9	13	18		ドイツ	3	3	4
	ベトナム	23	32	37		フィンランド	0	1	2
	インドネシア	5	5	7		エストニア	1	1	1
	フィリピン	6	7	7		イタリア	2	2	3
	ミャンマー	3	5	6		イギリス	0	0	1
	カンボジア	3	3	2		オランダ	1	0	1
	ラオス	1	1	1		スペイン	0	0	1
	小計	103	125	141		フランス	0	0	1
南西アジア	パキスタン	1	1	1		小計	8	8	15
	インド	2	2	2	ロシア ・CIS	ロシア	24	22	19
	バングラデシュ	0	1	1		カザフスタン	2	1	1
	スリランカ	0	0	1		ウクライナ	0	0	1
小計	3	4	5	小計	26	23	21		
北米	アメリカ	33	37	40	中東 ・アフリカ	UAE	1	1	1
	カナダ	2	1	2		ザンビア	0	1	1
小計	35	38	42	小計	1	2	2		
オセアニア	オーストラリア	4	4	4	オセアニア	オーストラリア	4	4	4
	ニュージーランド	0	1	1		ニュージーランド	0	1	1
	小計	4	5	5		小計	4	5	5
総計		365	384	417	総計		365	384	417

(JETRO 北海道、道経済部国際経済室調べ)

(8) 道内企業の今後3年以内の海外展開拠点設置計画



(出典:JETRO・道国際経済室「2017年度 道内企業の海外事業展開(貿易・海外進出等)実態調査」)

※母数は、海外進出を検討していると回答のあった企業数:n=47。複数回答可。国、地域単位いずれでも回答可。

(9) 訪日外国人来道者数の推移

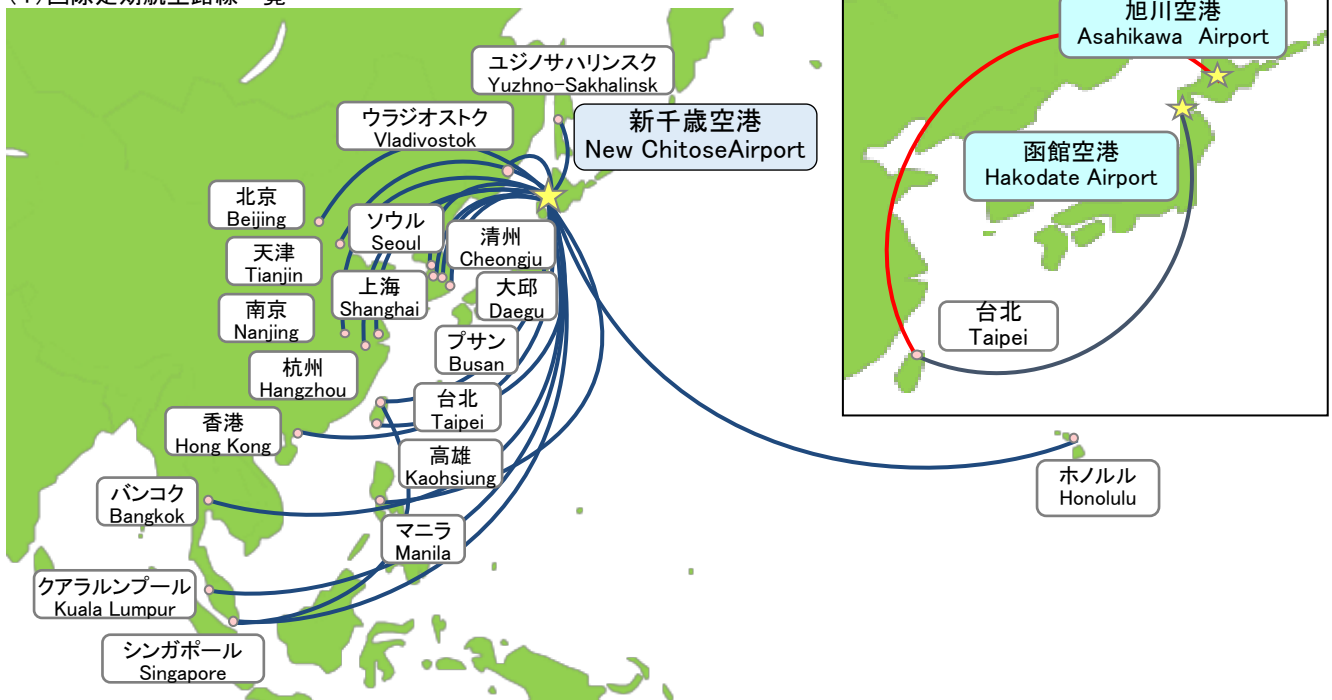
(単位:人)

国・地域	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	構成比
中国	102,200	158,300	340,000	554,300	546,600	666,000	23.8%
韓国	123,600	141,600	201,100	299,500	424,300	639,400	22.9%
台湾	280,800	415,600	472,700	547,800	529,600	614,800	22.0%
香港	72,600	107,300	120,200	165,100	170,800	203,200	7.3%
シンガポール	23,500	35,600	40,900	49,800	60,700	69,300	2.5%
マレーシア	22,000	36,400	49,300	76,300	125,800	124,400	4.5%
タイ	37,000	98,800	128,300	155,200	168,700	159,400	5.7%
ロシア	11,100	13,100	12,800	10,200	10,300	14,100	0.5%
米国	23,700	33,500	41,800	52,700	65,100	77,100	2.8%
カナダ	9,400	10,700	13,700	16,100	20,100	22,400	0.8%
豪州	29,400	35,400	38,700	46,500	48,200	54,500	2.0%
その他	55,100	66,800	81,800	106,500	131,000	147,900	5.3%
合計	790,400	1,153,100	1,541,300	2,080,000	2,301,200	2,792,500	-

(道経済部観光局調べ)

8. 国際定期航空路線の状況

(1) 国際定期航空路線一覧



(2) 道内空港の国際旅客定期便の概要

2019年2月1日時点

路線(route)			航空会社(airline)		就航年月	往復/週(w)	路線計	空港計
新千歳 (CTS)	ソウル	ICN	大韓航空	KE	1989. 6	14	75	241
			ジンエアー	LJ	2011. 7	14		
			ティーウェイ航空	TW	2013.12	7		
			アジアナ航空	OZ	2016. 7	7		
			チェジュ航空	7C	2016. 7	12		
			イースター航空	ZE	2017. 7	14		
	エアソウル【新】	RS	2018.11	7				
	大 邱	TAE	エアプサン	BX	2016.12	7	7	
			大韓航空	KE	2006. 6	7		
	釜 山	PUS	エアプサン	BX	2015.12	7	21	
			ジンエアー	LJ	2017.12	7		
			イースター航空【新】	ZE	2018. 5	0		
	清 州	CJJ	イースター航空【新】	ZE	2018.12	2	2	
	北 京	PEK	中国国際航空	CA	2007. 4	7	7	
	天 津	TSN	天津航空	GS	2015. 3	2	2	
	上 海	PVG	中国東方航空	MU	2001. 8	7	21	
			春秋航空	9C	2014.10	7		
			上海吉祥航空	HO	2017. 4	7		
	杭 州	HGH	海南航空	HU	2017. 3	2	2	
	南 京	NKG	中国東方航空	MU	2017. 3	2	7	
		上海吉祥航空【新】	HO	2018. 1	5			
香 港	HKG	キャセイパシフィック航空	CX	1990.10	14	25		
		香港航空	HX	2014.12	11			
台 北	TPE	エバー航空	BR	2003. 3	14	24		
		チャイナエアライン	CI	2006. 7	7			
		ピーチ・アビエーション	MM	2017. 9	3			
高 雄	KHH	チャイナエアライン	CI	2015. 2	7	7		
シンガポール(台北経由)	SIN(TPE)	スクート	TR	2016.10	4	6		
シンガポール(直行便)	SIN	スクート	TR	2017.11	2			
バンコク	BKK	タイ国際航空	TG	2012.10	10	17		
	DMK	タイ・エアアジアX【新】	XJ	2018. 4	7			
クアラルンプール	KUL	エアアジアX	D7	2015.10	4	4		
マニラ	MNL	フィリピン航空【新】	PR	2018.12	3	3		
グアム	GUM	ユナイテッド航空	UA	1990. 7	0	0		
ホノルル	HNL	ハワイアン航空	HA	2012.10	5	5		
ウラジオストク	VVO	ウラル航空【新】	U6	2018.12	2	2		
ユジノサハリンスク	UUS	オーロラ航空	HZ	2001. 7	4	4		
函館 (HKD)	台 北	TPE	エバー航空	BR	2012.10	7	12	12
			タイガーエア台湾	IT	2016. 8	5		
旭川 (AKJ)	台 北	TPE	エバー航空	BR	2013. 6	2	4	4
			タイガーエア台湾	IT	2018. 3	2		

※【新】は、2018年以降に新規路線として開設された路線又は既存路線への新規就航

(道航空課調べ)

(3) 定期便の利用実績

新千歳空港 (国管理)	国際線 着陸回数(回)	国際線乗降客数(人)				国際線貨物取扱量(トン)		
		乗客	降客	通過客	小計	積	卸	小計
2007年	2,842	399,581	402,367	0	801,948	1,435	2,938	4,373
2008年	2,945	396,218	398,646	0	794,864	1,401	2,649	4,050
2009年	2,874	393,669	401,385	0	795,054	825	2,233	3,058
2010年	3,197	470,750	476,398	0	947,148	1,458	2,414	3,872
2011年	3,101	418,018	423,553	0	841,571	1,525	2,460	3,985
2012年	3,574	537,558	541,801	0	1,079,359	1,501	3,163	4,664
2013年	3,786	634,021	641,559	0	1,275,580	3,425	2,902	6,327
2014年	4,635	767,346	786,028	0	1,553,374	6,282	3,517	9,799
2015年	5,779	1,047,280	1,065,457	0	2,112,737	6,889	3,897	10,786
2016年	7,170	1,283,552	1,296,347	0	2,579,899	5,902	4,115	10,017
2017年	9,310	1,635,742	1,654,624	0	3,290,366	7,861	4,982	12,843

稚内空港 (国管理)	国際線 着陸回数(回)	国際線乗降客数(人)				国際線貨物取扱量(トン)		
		乗客	降客	通過客	小計	積	卸	小計
2007年	5	434	555	0	989	0	0	0
2008年	0	0	0	0	0	0	0	0
2009年	0	0	0	0	0	0	0	0
2010年	8	589	743	0	1,332	0	0	0
2011年	0	0	0	0	0	0	0	0
2012年	0	0	0	0	0	0	0	0
2013年	0	0	0	0	0	0	0	0
2014年	0	0	0	0	0	0	0	0
2015年	0	0	0	0	0	0	0	0
2016年	1	0	0	0	0	0	0	0
2017年	0	0	0	0	0	0	0	0

釧路空港 (国管理)	国際線 着陸回数(回)	国際線乗降客数(人)				国際線貨物取扱量(トン)		
		乗客	降客	通過客	小計	積	卸	小計
2007年	110	14,290	15,406	0	29,696	0	0	0
2008年	81	10,873	10,858	0	21,731	0	0	0
2009年	54	7,400	7,757	0	15,157	0	0	0
2010年	53	8,402	8,490	0	16,892	0	0	0
2011年	33	3,647	3,348	0	6,995	0	0	0
2012年	55	6,833	6,204	0	13,037	0	0	0
2013年	62	10,400	10,421	0	20,821	0	0	0
2014年	37	5,469	5,399	0	10,868	0	0	0
2015年	27	2,509	2,411	0	4,920	0	0	0
2016年	23	1,733	1,642	0	3,375	0	0	0
2017年	19	268	266	0	534	0	0	0

函館空港 (国管理)	国際線 着陸回数(回)	国際線乗降客数(人)				国際線貨物取扱量(トン)		
		乗客	降客	通過客	小計	積	卸	小計
2007年	674	65,976	63,812	0	129,788	1	1	2
2008年	576	62,318	62,839	0	125,157	0	2	2
2009年	322	33,491	34,067	0	67,558	0	0	0
2010年	326	39,835	40,717	0	80,552	0	0	0
2011年	181	21,114	21,992	0	43,106	0	0	0
2012年	311	34,318	34,181	0	68,499	0	0	0
2013年	338	63,207	62,984	0	126,191	0	0	0
2014年	423	80,406	81,577	0	161,983	0	0	0
2015年	645	98,697	106,159	0	204,856	0	0	0
2016年	775	97,360	103,587	0	200,947	0	0	0
2017年	732	96,932	100,336	0	197,268	0	0	0

旭川空港 (特定地方管理)	国際線 着陸回数(回)	国際線乗降客数(人)				国際線貨物取扱量(トン)		
		乗客	降客	通過客	小計	積	卸	小計
2007年	344	43,465	44,452	0	87,917	0	0	0
2008年	376	43,803	44,331	0	88,134	0	0	0
2009年	184	20,631	21,116	0	41,747	0	0	0
2010年	255	36,337	35,564	0	71,901	0	0	0
2011年	142	20,231	19,643	0	39,874	0	0	0
2012年	153	20,597	20,983	0	41,580	0	0	0
2013年	224	42,427	43,838	0	86,265	0	0	0
2014年	426	71,217	72,658	0	143,875	0	0	0
2015年	615	92,012	90,027	0	182,039	1	0	1
2016年	548	74,179	77,903	0	152,082	0	0	0
2017年	257	30,823	32,562	0	63,385	0	0	0

帯広空港 (特定地方管理)	国際線 着陸回数(回)	国際線乗降客数(人)				国際線貨物取扱量(トン)		
		乗客	降客	通過客	小計	積	卸	小計
2007年	147	20,093	19,993	0	40,086	0	0	0
2008年	128	17,248	17,642	0	34,890	0	0	0
2009年	33	3,954	3,783	0	7,737	0	0	0
2010年	11	1,268	1,265	0	2,533	0	0	0
2011年	17	1,978	2,137	0	4,115	0	0	0
2012年	72	10,070	11,464	0	21,534	0	0	0
2013年	47	6,471	9,059	0	15,530	0	0	0
2014年	15	2,159	2,075	0	4,234	0	0	0
2015年	3	592	592	0	1,184	0	0	0
2016年	31	3,877	3,825	0	7,702	0	0	0
2017年	21	3,679	3,789	0	7,468	0	0	0

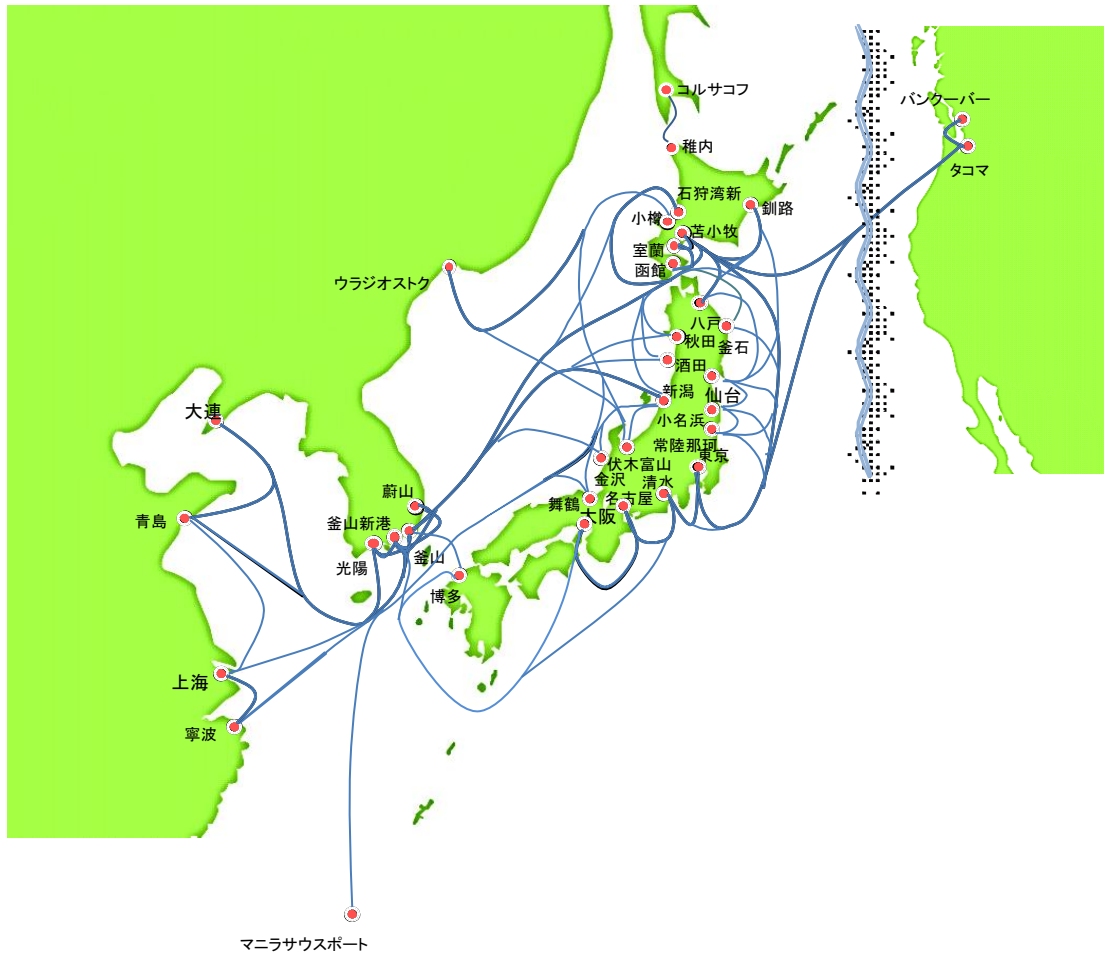
中標津空港 (地方管理)	国際線 着陸回数(回)	国際線乗降客数(人)				国際線貨物取扱量(トン)		
		乗客	降客	通過客	小計	積	卸	小計
2007年	7	150	150	0	300	0	0	0
2008年	4	100	100	0	200	0	0	0
2009年	0	0	0	0	0	0	0	0
2010年	10	138	139	0	277	0	0	0
2011年	0	0	0	0	0	0	0	0
2012年	6	0	0	0	0	0	0	0
2013年	0	0	0	0	0	0	0	0
2014年	0	0	0	0	0	0	0	0
2015年	3	0	0	0	0	0	0	0
2016年	2	158	158	0	0	0	0	0
2017年	1	0	0	0	0	0	0	0

女満別空港 (地方管理)	国際線 着陸回数(回)	国際線乗降客数(人)				国際線貨物取扱量(トン)		
		乗客	降客	通過客	小計	積	卸	小計
2007年	38	4,189	4,947	0	9,136	0	0	0
2008年	50	6,593	6,573	0	13,166	0	0	0
2009年	3	270	88	0	358	0	0	0
2010年	4	652	652	0	1,304	0	0	0
2011年	2	292	296	0	588	0	0	0
2012年	6	573	573	0	1,146	0	0	0
2013年	0	0	0	0	0	0	0	0
2014年	5	581	573	0	1,154	0	0	0
2015年	4	389	682	0	1,071	0	0	0
2016年	2	185	185	0	370	0	0	0
2017年	0	0	0	0	0	0	0	0

丘珠空港 (共用)	国際線 着陸回数(回)	国際線乗降客数(人)				国際線貨物取扱量(トン)		
		乗客	降客	通過客	小計	積	卸	小計
2007年	0	0	0	0	0	0	0	0
2008年	0	0	0	0	0	0	0	0
2009年	0	0	0	0	0	0	0	0
2010年	0	0	0	0	0	0	0	0
2011年	0	0	0	0	0	0	0	0
2012年	0	0	0	0	0	0	0	0
2013年	0	0	0	0	0	0	0	0
2014年	0	0	0	0	0	0	0	0
2015年	2	31	31	0	62	0	0	0
2016年	0	0	0	0	0	0	0	0
2017年	0	0	0	0	0	0	0	0

(出典: 国土交通省空港管理状況調書)

9. 国際定期航路の状況
 (1) 国際定期航路一覧



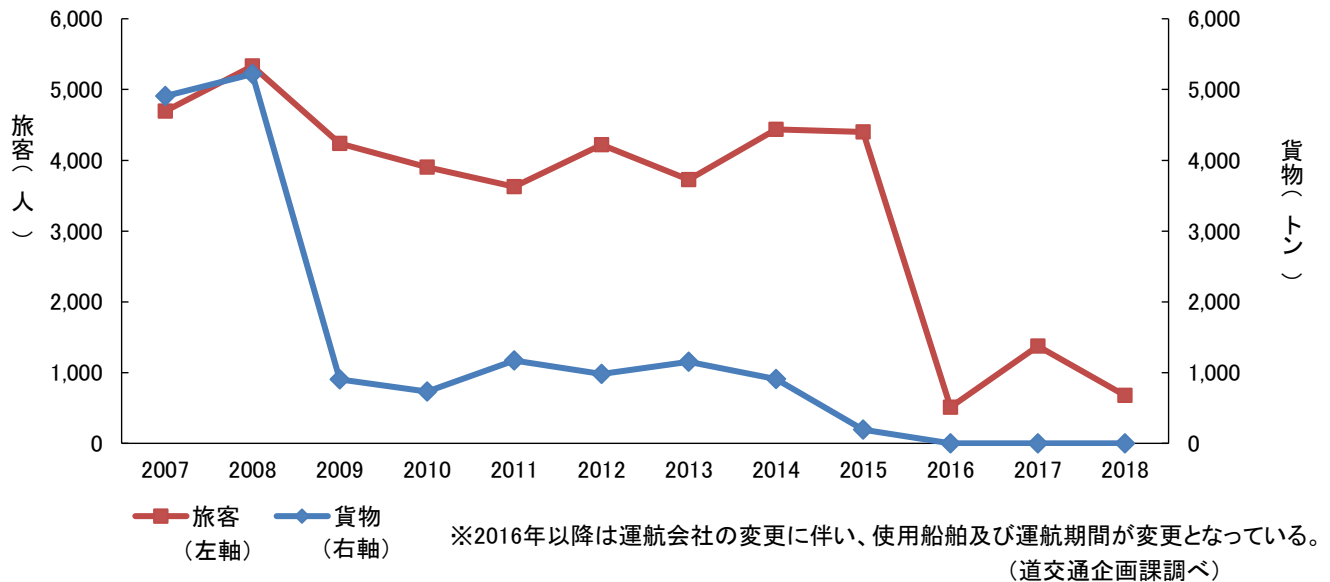
航路名	寄港地	船社名	航海数	船種
① 北米西岸航路	バンクーバー～タコマ～苫小牧～釜山～博多～ 大阪～名古屋～清水～東京～タコマ～バンクーバー	ウエストウッド シッピングラインズ	隔週1便	貨物コンテナ
② 韓国航路	釜山～苫小牧～釜山	Ocean Network Express	週1便	コンテナ
③ 韓国航路	釜山新～釜山～仙台～八戸～苫小牧～釜山～釜山新	長錦商船(株)	週1便	コンテナ
④ 韓国航路	苫小牧～釜山～釜山新～石狩湾新～苫小牧	高麗海運	週1便	コンテナ
⑤ 中国航路	大連～青島～上海～新潟～伏木富山～ 小樽～舞鶴～上海	神原汽船(株)	週1便	コンテナ
⑥ 中国・韓国航路	釜山～秋田～苫小牧～釜山～釜山新～蔚山～上海	長錦商船(株) 天敬海運	週1便	コンテナ
⑦ 中国・韓国航路	釜山～清水～仙台～八戸～釧路～苫小牧～函館～ 釜山～常陸那珂～蔚山～光陽～寧波～上海～釜山	南星海運	週1便	コンテナ
⑧ 中国・韓国航路	大連～青島～釜山～金沢～新潟～苫小牧～釧路～ 仙台～小名浜～清水～釜山～蔚山～光陽～大連	南星海運 高麗海運	週1便	コンテナ
⑨ 中国・韓国航路	上海～寧波～釜山～清水～常陸那珂～小名浜～ 仙台～八戸～苫小牧～室蘭～酒田～釜山～ 蔚山～光陽～上海	南星海運 高麗海運	週1便	コンテナ
⑩ 東南アジア航路	釜山～苫小牧～石狩湾新～釜山新～ 釜山～マニラサウスポート～釜山	長錦商船(株) 興亜海運	週1便	コンテナ
⑪ ウラジオストク 航路	ウラジオストク～小樽～伏木富山～ウラジオストク	NAVIS SHIPPING	月2便	RORO
⑫ サハリン航路	(稚内～コルサコフ) (小樽～ホルムスク(運休中))	SASCO	16往復32便 (8/8～9/21)	旅客

(道物流港湾室調べ)

(2) 日ロフェリーの輸送人員・貨物取扱量の推移

(単位:人、トン)

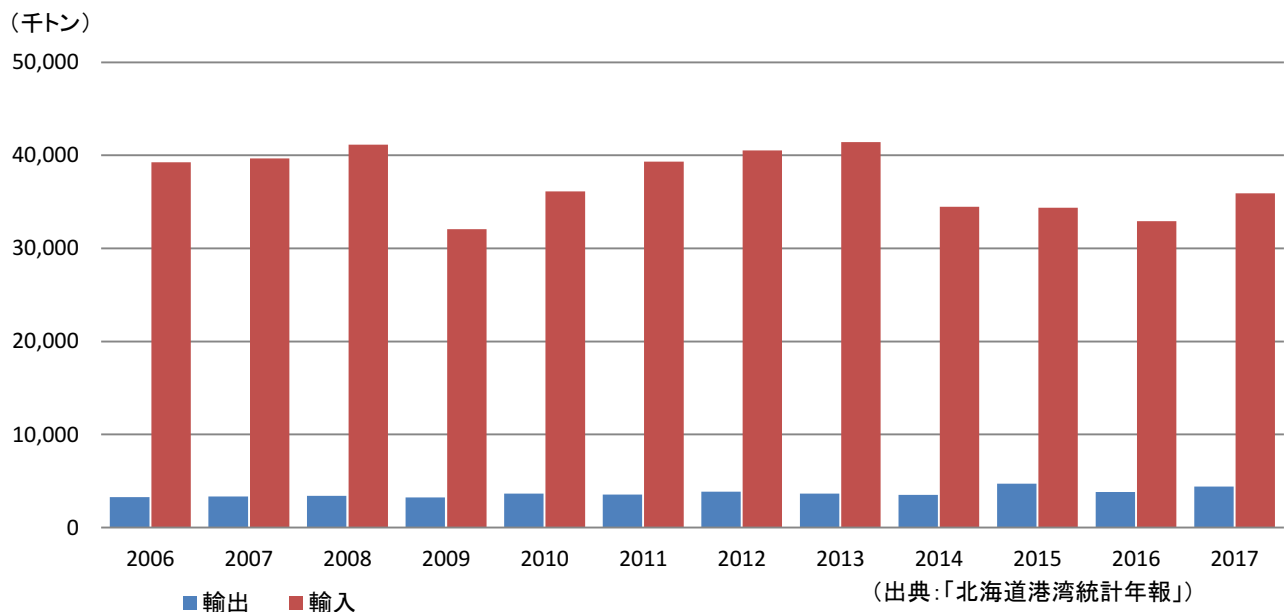
年度 区分	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
旅客	4,695	5,331	4,236	3,903	3,629	4,219	3,728	4,438	4,401	511	1,374	678
貨物	4,907	5,218	904	733	1,171	979	1,154	906	192	-	-	-



(3) 道内港湾の外国貿易取扱貨物量の推移

(単位:千トン)

年度 区分	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
輸出	3,275	3,340	3,424	3,236	3,642	3,558	3,852	3,656	3,517	4,721	3,827	4,400
輸入	39,241	39,663	41,159	32,075	36,117	39,332	40,532	41,437	34,471	34,365	32,910	35,906
合計	42,516	43,003	44,583	35,311	39,759	42,890	44,384	45,093	37,988	39,086	36,737	40,306



(4) 港湾別取扱貨物量(2017年 外国貿易)

(単位:千トン、%)

輸 出		
港 湾	数量	構成比
1 室蘭港	1,619.7	36.8
2 苫小牧港	1,211.3	27.5
3 函館港	937.1	21.3
4 石狩湾新港	349.1	7.9
5 釧路港	203.7	4.6
6 小樽港	67.0	1.5
7 留萌港	11.1	0.3
8 稚内港	0.5	0.0
9 根室港	0.2	0.0
10 紋別港	0.0	0.0
その他	0.0	0.0
合計	4,400	100.0

輸 入		
港 湾	数量	構成比
1 苫小牧港	17,722.1	49.4
2 室蘭港	10,351.7	28.8
3 石狩湾新港	3,086.6	8.6
4 釧路港	2,639.7	7.4
5 函館港	635.8	1.8
6 留萌港	461.1	1.3
7 十勝港	455.3	1.3
8 小樽港	312.7	0.9
9 紋別港	123.3	0.3
10 網走港	87.8	0.2
その他	29.9	0.1
合計	35,906	100.0

(出典:北海道港湾統計年報)□

(5) 道内重要港湾におけるCIQ機関の体制等

(2019年3月現在)

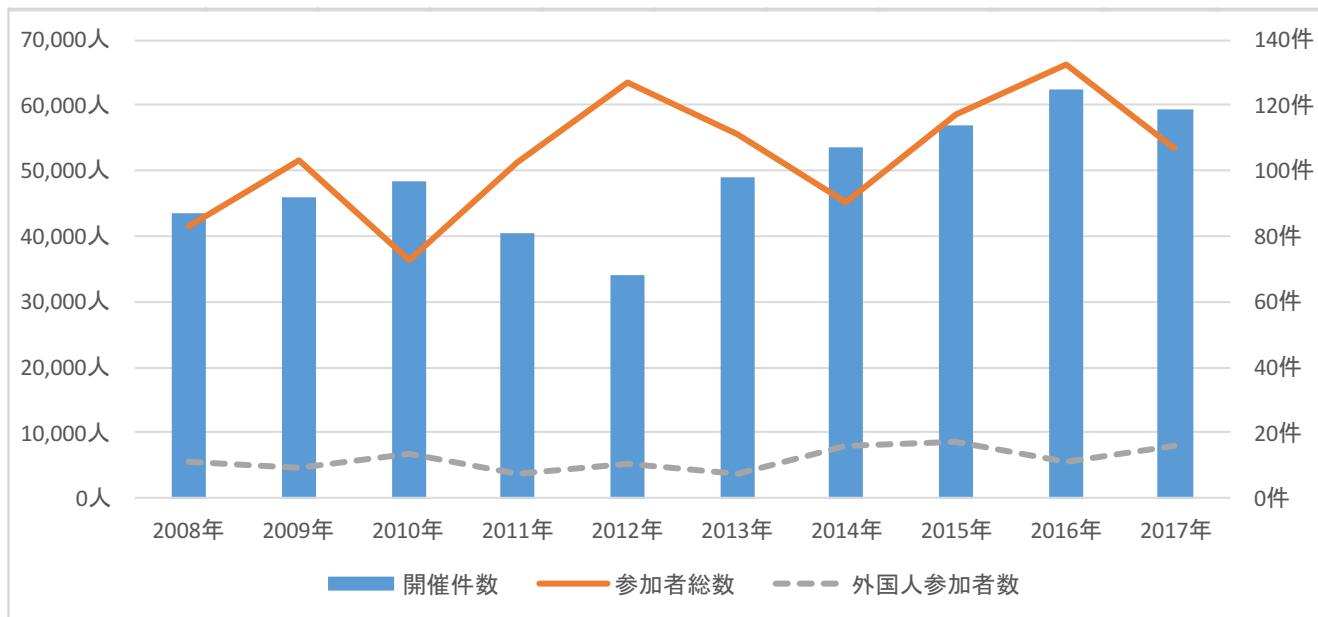
港 湾	税 関 (函館税関)	出入国管理 (札幌入国管理局)	検 疫 (小樽検疫所)	植物検疫 (横浜植物防疫所 札幌支所)	動物検疫 (動物検疫所 北海道・東北支所)
室蘭港	室蘭税関支署	千歳苫小牧 出張所※	室蘭出張所	室蘭・苫小牧 出張所※	北海道・東北支所※
苫小牧港	苫小牧税関支署	千歳苫小牧 出張所	苫小牧出張所	室蘭・苫小牧 出張所	北海道・東北支所※
函館港	函館税関	函館港出張所	函館出張所	函館出張所	函館空港分室
小樽港	小樽税関支署	小樽分室	小樽検疫所	小樽出張所	小樽港事務所
釧路港	釧路税関支署	釧路港出張所	釧路出張所	釧路出張所	北海道・東北支所※
留萌港	札幌税関支署 留萌出張所	旭川出張所※	留萌・石狩出張所	札幌支所※	—
稚内港	稚内税関支署	稚内港出張所	稚内出張所	札幌支所※	北海道・東北支所※
十勝港	釧路税関支署 十勝出張所	釧路港出張所※ [指定要請中]	無線検疫 [指定要請中]	札幌支所※	—
石狩湾新港	小樽税関支署 石狩出張所	小樽分室※	小樽検疫所※	小樽出張所※	小樽港事務所※
紋別港	釧路税関支署 紋別出張所	旭川出張所※	紋別出張所※	札幌支所※	—
網走港	釧路税関支署 網走出張所	釧路港出張所※	網走出張所※	釧路出張所※	—
根室港 (花咲地区)	根室税関支署	釧路港出張所※	花咲出張所※	釧路出張所※	—

※:出張対応

(道交通企画課調べ)

10. 国際会議開催の状況

道内における国際会議の開催件数・参加者数の推移



年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
開催件数	87件	92件	97件	81件	68件	98件	107件	114件	125件	119件
参加者総数	41,524人	51,501人	36,324人	51,312人	63,392人	55,569人	45,220人	58,615人	66,308人	53,513人
外国人参加者数	5,609人	4,451人	6,703人	3,803人	5,092人	3,681人	7,812人	8,623人	5,542人	8,098人

(出典: 日本政府観光局(JNTO)「国際会議統計」)

11. 国際協力の状況

(1) 北海道における JICA 技術研修員の受け入れ状況

	2015 年度		2016 年度		2017 年度	
	コース数	受入人数	コース数	受入人数	コース数	受入人数
課題別	55	543 人	51	753 人	56	562 人
国別	42	134 人	30	195 人	36	188 人
長期	18	30 人	17	31 人	13	39 人
日系	8	15 人	8	17 人	4	14 人
青年	8	105 人	10	225 人	15	221 人
合計	131	827 人	116	1,221 人	124	1,024 人

(出典: 独立行政法人国際協力機構北海道国際センター事業実績)

(2) 北海道における草の根技術協力の状況

	2015 年度			2016 年度			2017 年		
	プロジェクト数	専門家派遣	研修員受入	プロジェクト数	専門家派遣	研修員受入	プロジェクト数	専門家派遣	研修員受入
パートナー型	5	60 人	4 人	7	58 人	5 人	4	27 人	11 人
地域提案型	13	163 人	70 人	11	147 人	99 人	6	124 人	53 人
支援型	4	41 人	5 人	4	16 人	3 人	3	15 人	11 人
合計	22	264 人	79 人	22	221 人	107 人	13	166 人	75 人

(出典: 独立行政法人国際協力機構北海道国際センター事業実績)

(3) 専門家・青年海外協力隊等の派遣状況

	2012 年度	2013 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度
青年海外協力隊派遣	35 人	60 人	45 人	42 人	47 人	43 人
シニア海外ボランティア	10 人	8 人	11 人	13 人	10 人	7 人

(出典: 独立行政法人国際協力機構北海道国際センター事業実績)

12. 本道の国際機関・団体・拠点

(1) 在道外国公館一覧

(総領事館等)

(2019年2月28日現在)

	館名	所在地
1	在札幌アメリカ合衆国総領事館	〒064-0821 札幌市中央区北1条西28丁目 TEL: 011-641-1115~7
2	在札幌大韓民国総領事館	〒060-0002 札幌市中央区北2条西12丁目1-3 TEL: 011-218-0288
3	在札幌ロシア連邦総領事館	〒064-0914 札幌市中央区南14条西12丁目2-5 TEL: 011-561-3171~2
	函館支部	〒040-0054 函館市元町14-1 TEL: 0138-24-8201
4	在札幌中華人民共和国総領事館	〒064-0913 札幌市中央区南13条西23丁目5-1 TEL: 011-563-5563
5	在札幌オーストラリア領事館	〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目2 札幌センタービル17階 TEL: 011-242-4381
6	カナダ政府札幌通商事務所	〒060-0004 札幌市中央区北4条西4丁目 日興ビル5階 TEL: 011-281-6565

(名誉領事館)

	館名	所在地
1	在札幌インドネシア共和国名誉領事館	〒060-0042 札幌市中央区大通西7丁目3-1 北海道ガス株内 TEL: 011-207-2100
2	在札幌フィンランド共和国名誉領事館	〒064-8610 札幌市中央区南13条西11-2-32 株アークス内 TEL: 011-530-6012
3	在札幌ドイツ連邦共和国名誉領事館	〒060-8606 札幌市東区北1条東4丁目8-1 サッポロファクトリーフロンティア館3階 サッポロビール株式会社北海道本社内 TEL: 011-251-4174
4	在札幌チリ共和国名誉領事館	〒060-0004 札幌市中央区北4条西4丁目1 加森ビル3 TEL: 011-232-0639
5	在札幌ノルウェー王国名誉領事館	〒060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目プレスト1・7 TEL: 011-231-1322
6	在札幌カナダ名誉領事館	〒064-0820 札幌市中央区大通26丁目1番3 ポセイドン円山2階、 カナダプレイスTEL: 011-643-2520
7	在札幌スペイン国名誉領事館	〒060-8661 札幌市中央区大通西3丁目7番地 株式会社北洋銀行内 TEL: 011-261-1699
8	在札幌リトアニア共和国名誉領事館	〒060-0042 札幌市中央区大通11丁目4 大通藤井ビル1F TEL: 011-221-3939
9	在札幌メキシコ合衆国名誉領事館	〒004-0879 札幌市清田区平岡9条1-1-6 TEL: 011-883-8400
10	在札幌ニュージーランド名誉領事館	〒001-0038 札幌市北区北38条西2-1-26 TEL: 011-802-9272
11	在札幌カンボジア王国名誉領事館	〒060-0004 札幌市中央区北4条西11丁目 SOCBUILDING 2F TEL: 011-231-6547
12	在札幌フランス名誉領事館	〒060-0051 札幌市中央区南1条東2丁目8-2 SRビル3F TEL: 011-222-3572
13	在釧路ベトナム社会主義共和国名誉領事館	〒060-0042 釧路市大町1-1-10 大町ビル4階 TEL: 0154-44-1040
14	在釧路ミクロネシア連邦名誉総領事館	〒084-0905 釧路市鳥取南5丁目12番5号 サイトスビル2階 TEL: 0154-61-5151
15	在札幌グアテマラ共和国名誉領事館	〒001-0019 札幌市北区北19条西3丁目 なごやビル名越税務会計事務所内 TEL: 011-716-7412 / 011-716-7494
16	在札幌アイルランド名誉領事館	〒007-0846 札幌市東区北46条東17丁目2番23 株式会社ディンプレックス・ジャパン内 TEL: 011-783-8011
17	在札幌デンマーク王国名誉領事館	〒060-8676 北海道札幌市中央区大通西4丁目1番地 北海道銀行内 TEL: 011-233-1256
18	在札幌モンゴル国名誉領事館	〒060-0004 北海道札幌市中央区北4条西16-1 第一ビル8階 TEL: 011-611-2626
19	在室蘭パプアニューギニア名誉領事館	〒051-0023 北海道室蘭市入江1番19号 株式会社栗林商会内 TEL: 0143-24-7011
20	在札幌タイ王国名誉領事館	〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西2丁目2-1 TEL: 011-251-3212
21	在江別(北海道)フィジー共和国名誉領事館	〒067-0022 北海道江別市江別太305-15 株式会社北翔内 TEL: 011-382-8459
22	在札幌フィリピン共和国名誉領事館	〒063-0841 北海道札幌市西区八軒一条西1-2-10 TEL: 011-614-8090

(2) 道内国際交流実施団体一覧

番号	振興局	市町村名	団 体 名	主な交流先
1	空知	夕張市	夕張・撫順友好都市市民協会	中国
2	空知	夕張市	夕張日中友好協会	中国
3	空知	岩見沢市	岩見沢国際交流市民の会	全般
4	空知	岩見沢市	岩見沢日中友好協会	中国
5	空知	岩見沢市	国際ソロブチミスト岩見沢	全般
6	空知	岩見沢市	姉妹都市岩見沢ポカテロ会	米国
7	空知	岩見沢市	モーリタニア里親の会	モーリタニア
8	空知	岩見沢市	栗沢町国際交流協会 ※H31.1より活動休止	全般
9	空知	美唄市	国際ソロブチミスト美唄	全般
10	空知	美唄市	日本中国友好協会美唄支部	中国
11	空知	美唄市	美唄ライオンズクラブ	全般
12	空知	芦別市	芦別市国際交流協会	カナダ
13	空知	三笠市	三笠日中友好協会	中国
14	空知	滝川市	(一社)滝川国際交流協会	全般
15	空知	砂川市	砂川市国際交流ふれあい委員会	全般
16	空知	深川市	深川国際交流協会	全般
17	空知	奈井江町	奈井江スオミクラブ	フィンランド
18	空知	上砂川町	上砂川・スパーウッド姉妹都市提携委員会	カナダ
19	空知	由仁町	由仁ライオンズクラブ	オーストラリア
20	空知	由仁町	由仁ロータリークラブ	オーストラリア
21	空知	由仁町	由仁町国際交流協会	オーストラリア
22	空知	長沼町	長沼ロータリークラブ	全般
23	空知	長沼町	長沼ライオンズクラブ	全般
24	空知	栗山町	栗山町国際交流センター	全般
25	空知	月形町	月形町国際交流協会	全般
26	空知	沼田町	沼田ポートハーディ交流協会	カナダ
27	石狩	札幌市	アムネスティ・インターナショナル札幌28G	全般
28	石狩	札幌市	(特非)エスニコ	全般
29	石狩	札幌市	NGO Enjoy Cultural Exchange In Hokkaido Japan! 北海道で外国人と仲良くしよう!	
30	石狩	札幌市	(公財)オイスカ北海道支部	アジア、オセアニア
31	石狩	札幌市	北海道オーストラリア協会	オセアニア
32	石狩	札幌市	CaSA NPO カーサ	
33	石狩	札幌市	(一社)ガールスカウト日本連盟北海道支部	全般
34	石狩	札幌市	(一社)ガールスカウト札幌地区協議会	全般
35	石狩	札幌市	「999人の第九」の会	全般
36	石狩	札幌市	草の根会	アジア、ロシア
37	石狩	札幌市	言語交流研究所 ヒップファミリークラブ札幌	全般
38	石狩	札幌市	NGO国際オアシスクラブ	全般
39	石狩	札幌市	国際ソロブチミスト札幌アカシア	全般
40	石狩	札幌市	国際ソロブチミスト札幌ノイエ	全般
41	石狩	札幌市	ザ・フレンドシップ・フォース・オブ札幌	全般
42	石狩	札幌市	在日本大韓国民団北海道地方本部	アジア
43	石狩	札幌市	日本海洋少年団連盟札幌海洋少年団	全般
44	石狩	札幌市	(公財)札幌がんセミナー	全般
45	石狩	札幌市	(一社)北海道貿易物産振興会	全般
46	石狩	札幌市	(公財)札幌市芸術文化財団	その他
47	石狩	札幌市	札幌圏大学国際交流フォーラム	全般
48	石狩	札幌市	札幌国際美術協会	全般
49	石狩	札幌市	(公財)札幌国際プラザ	全般
50	石狩	札幌市	札幌国際プラザフローラルアートグループ	全般
51	石狩	札幌市	札幌国際理解教育研究会	全般
52	石狩	札幌市	(特非) 国連UNHCR協会	
53	石狩	札幌市	札幌姉妹都市協会	北アメリカ、ヨーロッパ、アジア、ロシア
54	石狩	札幌市	さっぽろ自由学校「遊」	全般
55	石狩	札幌市	Sapporo NAGARE	
56	石狩	札幌市	札幌日仏協会—アリアンス・フランセーズ札幌	ヨーロッパ
57	石狩	札幌市	札幌日韓友好親善協会	アジア
58	石狩	札幌市	札幌日本語クラブ	全般
59	石狩	札幌市	札幌貿易協会	全般
60	石狩	札幌市	札幌ホームステイ協会	全般
61	石狩	札幌市	札幌ユネスコ協会	全般
62	石狩	札幌市	札幌Iゾンタクラブ	全般
63	石狩	札幌市	札幌IIゾンタクラブ	全般
64	石狩	札幌市	青年海外協力隊北海道OB会	全般
65	石狩	札幌市	日本語ボランティア「たんぼぼ」	全般
66	石狩	札幌市	チェルノブイリへのかけはし	ヨーロッパ
67	石狩	札幌市	日本チェコ協会・日本スロバキア協会、北海道支部	
68	石狩	札幌市	(特非)「飛んでけ! 車いす」の会	アジア
69	石狩	札幌市	日本国際連合協会北海道本部	全般
70	石狩	札幌市	日本語ボランティア「窓」	全般

番号	振興局	市町村名	団 体 名	主な交流先
71	石狩	札幌市	(社)日本ネパール協会北海道支部	アジア
72	石狩	札幌市	日本ボーイスカウト北海道連盟札幌地区委員会	全般
73	石狩	札幌市	日本ボーイスカウト北海道連盟	全般
74	石狩	札幌市	日本ユーラシア協会 札幌支部	ロシア、アジア、ヨーロッパ
75	石狩	札幌市	日本ユーラシア協会 北海道連合会	ロシア、アジア、ヨーロッパ
76	石狩	札幌市	(公財)日本ユニセフ協会北海道支部	全般
77	石狩	札幌市	(公財)パシフィック・ミュージック・フェスティバル組織委員会	全般
78	石狩	札幌市	北海道アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会	アジア、アフリカ、中央・南アメリカ
79	石狩	札幌市	北海道YMCA	全般
80	石狩	札幌市	北海道カーリング協会	全般
81	石狩	札幌市	北海道海外移住家族会	全般
82	石狩	札幌市	北海道カナダ協会	北アメリカ
83	石狩	札幌市	(公財)北海道観光振興機構	全般
84	石狩	札幌市	北海道国際音楽交流協会(ハイメス)	全般
85	石狩	札幌市	北海道国際女性協会	全般
86	石狩	札幌市	北海道国際理解教育研究協議会	全般
87	石狩	札幌市	北海道JICA帰国専門家連絡会	全般
88	石狩	札幌市	北海道スウェーデン協会	ヨーロッパ
89	石狩	札幌市	(財)北海道青少年科学文化財団	全般
90	石狩	札幌市	北海道IYEO(北海道青年国際交流機構)	全般
91	石狩	札幌市	北海道青年海外協力隊を育てる会	全般
92	石狩	札幌市	北海道大学国際婦人交流会	全般
93	石狩	札幌市	北海道タイランドクラブ	アジア
94	石狩	札幌市	北海道台湾貿易協会	アジア
95	石狩	札幌市	北海道日伊協会	ヨーロッパ
96	石狩	札幌市	北海道日英協会	ヨーロッパ
97	石狩	札幌市	北海道日豪協会	オセアニア
98	石狩	札幌市	北海道日独協会	ヨーロッパ
99	石狩	札幌市	北海道日米協会	北アメリカ
100	石狩	札幌市	北海道日伯協会	中央・南アメリカ
101	石狩	札幌市	北海道日本語教育ネットワーク	その他
102	石狩	札幌市	(特非)北海道日本ロシア協会	ロシア
103	石狩	札幌市	北海道日本トルコ友好協会	
104	石狩	札幌市	北海道フィンランド協会	ヨーロッパ
105	石狩	札幌市	北海道ペルー友好協会	中央・南アメリカ
106	石狩	札幌市	(社)北海道貿易物産振興会	全般
107	石狩	札幌市	北海道マルディコラ・ネパール教育基金	アジア
108	石狩	札幌市	北海道ユネスコ連絡協議会	全般
109	石狩	札幌市	北海道留学生交流推進協議会	全般
110	石狩	札幌市	(公社)北海道国際交流・協力総合センター	全般
111	石狩	札幌市	(財)ラボ国際交流センター北海道事務所	全般
112	石狩	札幌市	ヒマラヤ圏 サバナ	アジア
113	石狩	札幌市	J.WORKS	全般
114	石狩	札幌市	札幌国際プラザ外国語ボランティアネットワーク	全般
115	石狩	札幌市	いけばなインターナショナル札幌支部	全般
116	石狩	札幌市	(一財)さっぽろ健康スポーツ財団	全般
117	石狩	札幌市	(財)札幌アイスホッケー連盟	その他
118	石狩	札幌市	(財)札幌市体育協会	全般
119	石狩	札幌市	(社)札幌聴力障害者協会	その他
120	石狩	札幌市	C.P.I.教育文化交流推進委員会 北海道地域会	アジア
121	石狩	札幌市	JICA北海道	全般
122	石狩	札幌市	PMFボランティア「ハーモニー」	全般
123	石狩	札幌市	(特非)SEMIさっぽろ	その他
124	石狩	札幌市	アジアの仲間たちの会 札幌連絡会	全般
125	石狩	札幌市	うえるかむぼうず日本語教室	全般
126	石狩	札幌市	ジャカランダの会(ザンビアの子供達を支援する会)	アフリカ
127	石狩	札幌市	スリランカ-日本交流会	アジア
128	石狩	札幌市	ネイバース	主にインドネシア、フィリピン
129	石狩	札幌市	ミュンヘン・札幌 姉妹都市交流会	全般
130	石狩	札幌市	在日本朝鮮人総聯合会北海道本部	アジア
131	石狩	札幌市	札幌IRISソントクラブ	全般
132	石狩	札幌市	札幌YWCA	全般
133	石狩	札幌市	札幌ポートランド会(ローリーの会)	全般
134	石狩	札幌市	札幌ロータリークラブ	
135	石狩	札幌市	札幌体操連盟	その他
136	石狩	札幌市	(福)北海道社会福祉協議会 北海道中国帰国支援・交流センター	
137	石狩	札幌市	(特非)人まち育て I&I	全般
138	石狩	札幌市	(特非)ねおす	全般
139	石狩	札幌市	独立行政法人日本学生支援機構 北海道支部	その他
140	石狩	札幌市	日中交流の会	アジア
141	石狩	札幌市	日中友好道民運動連絡会議(日中道民会議)	アジア

番号	振興局	市町村名	団 体 名	主な交流先
142	石狩	札幌市	日本シェラレオネ友好協会	アフリカ
143	石狩	札幌市	日本語の会 そら(空)	全般
144	石狩	札幌市	日本語ボランティア トライ夢	
145	石狩	札幌市	北欧社会研究協会(NESSA)	ヨーロッパ
146	石狩	札幌市	北海道NGOネットワーク協議会	全般
147	石狩	札幌市	北海道イスラミックソサエティ	
148	石狩	札幌市	北海道エスペラント連盟	全般
149	石狩	札幌市	北海道スペイン協会	その他
150	石狩	札幌市	北海道ブータン協会	アジア
151	石狩	札幌市	北海道ブキメラ基金	アジア
152	石狩	札幌市	北海道開発教育ネットワーク(D-net)	
153	石狩	札幌市	夢 勇気 アンド ユー	アジア
154	石狩	札幌市	さっぽろパブリックサポートネットワーク(さぼネット)	
155	石狩	札幌市	北海道・台湾協会	台湾
156	石狩	札幌市	北海道中国帰国者連合会	
157	石狩	札幌市	WAWA Sapporo	
158	石狩	札幌市	一般社団法人 札幌消費者協会	全般
159	石狩	札幌市	北海道スペイン協会	スペイン
160	石狩	札幌市	札幌中国語医療通訳グループ	
161	石狩	札幌市	札幌ベトナム協会	ベトナム
162	石狩	江別市	江別市国際交流推進協議会	全般
163	石狩	江別市	江別市民国際交流協会	全般
164	石狩	江別市	江別市都市提携委員会	米国オレゴン州グレシャム市
165	石狩	江別市	江別西ロータリークラブ	全般
166	石狩	江別市	江別日中友好の会	中国
167	石狩	江別市	江別ユネスコ協会	全般
168	石狩	江別市	江別ライオンズクラブ	全般
169	石狩	江別市	江別ロータリークラブ	全般
170	石狩	江別市	CLUB LATINO	中南米
171	石狩	江別市	Affinity	全般
172	石狩	江別市	パルロン アンサンブル	全般
173	石狩	江別市	(特非)えべつ協働ねっとわーく	全般
174	石狩	江別市	江別で外国人と仲良くしよう!	全般
175	石狩	江別市	生活協同組合コープさっぽろ江別食品工場	全般
176	石狩	江別市	社会福祉法人 北叡会	全般
177	石狩	江別市	在江別(北海道)フィジー共和国名誉領事館	フィジー共和国
178	石狩	千歳市	ガールスカウト日本連盟 北海道第31団	全般
179	石狩	千歳市	国際ソロブチミスト千歳	全般
180	石狩	千歳市	千歳姉妹都市交流協会	米国
181	石狩	千歳市	(一社)千歳観光連盟	全般
182	石狩	千歳市	千歳国際交流協会	全般
183	石狩	千歳市	千歳市女性団体協議会	全般
184	石狩	千歳市	千歳セントラルロータリークラブ	全般
185	石狩	千歳市	千歳中央ライオンズクラブ	全般
186	石狩	千歳市	千歳ボランティア通訳クラブ	全般
187	石狩	千歳市	千歳ユネスコ協会	全般
188	石狩	千歳市	千歳ライオンズクラブ	全般
189	石狩	千歳市	千歳ロータリークラブ	全般
190	石狩	千歳市	日中交流千歳市民会議	中国
191	石狩	千歳市	千歳航空少年団	米国、カナダ
192	石狩	千歳市	千歳日台親善協会	台湾
193	石狩	千歳市	千歳商工会議所	全般
194	石狩	千歳市	千歳青年会議所	全般
195	石狩	千歳市	千歳市校長会	米国
196	石狩	恵庭市	恵庭国際交流ブラザ	全般
197	石狩	恵庭市	恵庭市青少年育成市民の会	全般
198	石狩	恵庭市	恵庭日中友好協会	中国
199	石狩	恵庭市	恵庭ニュージーランド協会	ニュージーランド
200	石狩	恵庭市	恵庭ユネスコ協会	全般
201	石狩	恵庭市	恵庭ライオンズクラブ	全般
202	石狩	恵庭市	恵庭ロータリークラブ	全般
203	石狩	恵庭市	国際ソロブチミスト恵庭	全般
204	石狩	恵庭市	スウェーデン・ロシアを迎える会	全般
205	石狩	恵庭市	青年海外協力隊北海道OB会恵庭支部	全般
206	石狩	恵庭市	北海道文教大学	全般
207	石狩	北広島市	北広島国際交流協議会	カナダ
208	石狩	北広島市	国際ソロブチミスト北広島	アメリカ
209	石狩	石狩市	(特非)石狩国際交流協会	カナダ、ロシア、中国
210	石狩	石狩市	石狩地区日本ロシア協会	ロシア
211	石狩	石狩市	石狩ユネスコ協会	全般
212	石狩	石狩市	石狩ライオンズクラブ	全般
213	石狩	石狩市	国際ソロブチミスト石狩	全般

番号	振興局	市町村名	団 体 名	主な交流先
214	石狩	石狩市	日本ユーラシア協会石狩支部	ロシア
215	石狩	石狩市	石狩日中友好協会	中国
216	石狩	当別町	当別・レクサント都市交流協会	スウェーデン
217	後志	小樽市	小樽商科大学学生支援課国際交流室	全般
218	後志	小樽市	小樽市姉妹都市提携委員会	ロシア、ニュージーランド、韓国
219	後志	小樽市	小樽青年会議所	全般
220	後志	小樽市	小樽ソントクラブ	全般
221	後志	小樽市	小樽地区日口親善協会	ロシア
222	後志	小樽市	小樽ニュージーランド協会	ニュージーランド
223	後志	小樽市	小樽日本語サポートくらぶ(ONSA)	全般
224	後志	小樽市	小樽ユネスコ協会	全般
225	後志	小樽市	国際ソロプチミスト小樽	全般
226	後志	小樽市	国際ソロプチミストマリン小樽	全般
227	後志	小樽市	小樽日韓友好親善協会	韓国
228	後志	小樽市	日本中国友好協会小樽支部	中国
229	後志	小樽市	日本ユーラシア協会小樽支部	ロシア
230	後志	小樽市	OTARUワールドフレンズ	全般
231	後志	小樽市	小樽日本中国友好協会	中国
232	後志	小樽市	小樽日台親善協会	台湾
233	後志	小樽市	小樽日台親善協会	台湾
234	後志	ニセコ町	ニセコ町国際交流推進協議会	全般
235	後志	倶知安町	サンモリツクラブ	スイス・サンモリツ
236	後志	倶知安町	ペルー共和国と交流する倶知安の会	ペルー・タルマ
237	後志	岩内町	岩宇国際交流センター	全般
238	後志	岩内町	岩内・スラビヤンカ友好協会	ロシア
239	後志	古平町	古平国際交流協会	全般
240	後志	余市町	余市町国際交流推進協議会	イギリス
241	後志	赤井川村	赤井川村国際交流推進委員会	全般
242	胆振	室蘭市	ノックスビルの会	米国・ノックスビル
243	胆振	室蘭市	室蘭市国際交流推進協議会	全般
244	胆振	室蘭市	日照市と友好の会	中国・日照市
245	胆振	室蘭市	留学生フレンドシップ	全般
246	胆振	苫小牧市	国際ソロプチミスト苫小牧	全般
247	胆振	苫小牧市	苫小牧キリスト教船員奉仕会	全般
248	胆振	苫小牧市	とまこまい国際交流センター	全般
249	胆振	苫小牧市	苫小牧ユネスコ協会	全般
250	胆振	苫小牧市	苫小牧日中友好促進協会	中国
251	胆振	苫小牧市	苫小牧ネパール協会	ネパール
252	胆振	苫小牧市	苫小牧ニュージーランド協会	ニュージーランド
253	胆振	苫小牧市	苫小牧ロータリークラブ	全般
254	胆振	苫小牧市	苫小牧北ロータリークラブ	全般
255	胆振	苫小牧市	苫小牧東ロータリークラブ	全般
256	胆振	苫小牧市	日本ユーラシア協会北海道連合会 苫小牧支部	ユーラシア地域
257	胆振	苫小牧市	日本中国友好協会苫小牧支部	中国
258	胆振	苫小牧市	苫小牧日台親善協会	台湾
259	胆振	苫小牧市	秦皇島市友好の会	中国・秦皇島市
260	胆振	苫小牧市	苫小牧ハスカップライオンズクラブ	全般
261	胆振	苫小牧市	苫小牧うぼぼ	全般
262	胆振	苫小牧市	(特非)エクスプローラー北海道	全般
263	胆振	苫小牧市	国際ソロプチミスト苫小牧はまなす	全般
264	胆振	登別市	のぼりべつ国際交流会	全般
265	胆振	登別市	登別デンマーク協会	デンマーク
266	胆振	登別市	登別日中友好協会	中国
267	胆振	登別市	国際ソロプチミスト登別	全般
268	胆振	登別市	登別ライオンズクラブ	全般
269	胆振	登別市	登別中央ライオンズクラブ	全般
270	胆振	登別市	登別ロータリークラブ	全般
271	胆振	伊達市	伊達日本中国友好協会	中国・福建省漳州市
272	胆振	伊達市	大滝国際フレンドシップ・クラブ	カナダ・ブリティッシュコロンビア州レイクカウチン町
273	胆振	洞爺湖町	洞爺湖町国際交流の会	全般
274	胆振	洞爺湖町	洞爺国際交流協会	イギリス
275	胆振	洞爺湖町	洞爺湖日本中国友好協会	中国
276	胆振	壮瞥町	キートスクラブ	フィンランド
277	胆振	白老町	白老町国際交流グループ「SINCE' 98」	カナダ
278	胆振	白老町	白老町姉妹都市協会	カナダ
279	胆振	白老町	(特非)しらおい創造空間「蔵」	カナダ
280	胆振	白老町	ケネル白老フレンドシップクラブ	カナダ
281	胆振	厚真町	厚真町国際交流クラブ	全般
282	胆振	安平町	安平町国際文化交流センター	全般
283	胆振	むかわ町	むかわ国際交流クラブ	全般
284	日高	新ひだか町	静内インターナショナルクラブ	アメリカ

番号	振興局	市町村名	団 体 名	主な交流先
285	日高	新ひだか町	静内ライオンズクラブ	全般
286	日高	新ひだか町	静内ロータリークラブ	全般
287	日高	新ひだか町	国際ソロプチミスト静内	全般
288	日高	新ひだか町他	日高地域日台親善協会	全般
289	日高	浦河町	浦河日中友好協会	中国
290	日高	浦河町	浦河ロータリークラブ	全般
291	渡島	函館市	日朝連帯函館市民の会	朝鮮
292	渡島	函館市	(特非) 函館アフリカ支援協会	アフリカ
293	渡島	函館市	函館オーストラリア協会	オーストラリア
294	渡島	函館市	函館市国際理解教育研究会	全般
295	渡島	函館市	函館シンガポール協会	シンガポール
296	渡島	函館市	函館中国経済促進協会	中国
297	渡島	函館市	函館日英協会	イギリス
298	渡島	函館市	函館日独協会	ドイツ
299	渡島	函館市	函館日仏協会	フランス
300	渡島	函館市	函館日米協会	アメリカ
301	渡島	函館市	函館日口親善協会	ロシア
302	渡島	函館市	函館日韓友好親善協会	韓国
303	渡島	函館市	函館日中友好協会	中国
304	渡島	函館市	(一財)北海道国際交流センター	全般
305	渡島	函館市	北海道日中青少年交流協会	中国
306	渡島	函館市	函館日本語教育研究会	全般
307	渡島	函館市	函館・江差・オランダ交流友の会	オランダ
308	渡島	函館市	函館・ハリファックス協会	カナダ
309	渡島	函館市	日本ユーラシア協会函館地方支部	ロシア
310	渡島	函館市	(公財)日本ユニセフ協会道南支部	全般
311	渡島	函館市	道南台湾観光友好協会	台湾
312	渡島	北斗市	北斗市国際交流の会	全般
313	渡島	北斗市	函館ニューージーランド友好協会	ニューージーランド
314	渡島	七飯町	(一財)北海道国際交流センター七飯支部	全般
315	渡島	七飯町	(一財)北海道大沼国際交流協会	全般
316	檜山	江差町	江差国際交流協会(現在活動休止中) (江差オーストラリア協会)	オーストラリア
317	檜山	せたな町	せたな町国際交流推進協議会	アメリカ
318	檜山	今金町	今金町ベガサスの翼 ニューージーランド友好協会	ニューージーランド
319	上川	旭川市	旭川市国際交流委員会	全般
320	上川	旭川市	旭川スウェーデン協会	スウェーデン
321	上川	旭川市	旭川ドイツ交流協会	ドイツ
322	上川	旭川市	旭川日ロ文化交流協会「リャビーナの会」	ロシア
323	上川	旭川市	旭川日韓友好親善協会	韓国
324	上川	旭川市	旭川日中友好協会	中国
325	上川	旭川市	旭川ハルビン友好協会	中国
326	上川	旭川市	旭川・ブルーミントン・ノーマル 姉妹都市委員会	米国
327	上川	旭川市	旭川ユネスコ協会	全般
328	上川	旭川市	北海道日本トルコ友好協会	トルコ
329	上川	旭川市	旭川華僑総会	中国
330	上川	旭川市	旭川デンマーク協会	デンマーク
331	上川	旭川市	旭川日韓手工芸交流会	韓国
332	上川	旭川市	神楽岡太鼓保存会	全般
333	上川	旭川市	大雪土地改良区	アジア・アフリカ
334	上川	旭川市	JICA旭川(国際協力推進員)	全般
335	上川	旭川市	(一財)旭川青年会議所	全般
336	上川	旭川市	旭川ライオンズクラブ	全般
337	上川	旭川市	旭川中央ライオンズクラブ	全般
338	上川	旭川市	旭川大雪ライオンズクラブ	全般
339	上川	旭川市	旭川平和ライオンズクラブ	全般
340	上川	旭川市	旭川ナナカマドリオンズクラブ	全般
341	上川	旭川市	旭川なでしこライオンズクラブ	全般
342	上川	旭川市	新日本婦人の会 旭川支部	全般
343	上川	旭川市	旭川ロータリークラブ	全般
344	上川	旭川市	旭川北ロータリークラブ	全般
345	上川	旭川市	旭川東ロータリークラブ	全般
346	上川	旭川市	旭川西ロータリークラブ	全般
347	上川	旭川市	医療英語研究会	全般
348	上川	旭川市	道展旭川美術会	全般
349	上川	旭川市	北海道ベトナム交流協会旭川	全般
350	上川	旭川市・当麻町	道北スリランカ交流会	スリランカ
351	上川	士別市	士別国際交流協会	オーストラリア
352	上川	士別市	士別地域日台親善協会	台湾
353	上川	士別市	サッカーを通じた国際事業実行委員会	ベトナム、台湾
354	上川	名寄市	名寄・ド・リンスク友好委員会	ロシア
355	上川	名寄市	名寄・リンゼイ姉妹都市友好委員会	カナダ

番号	振興局	市町村名	団 体 名	主な交流先
356	上川	名寄市	名寄日中友好協会	中国
357	上川	名寄市	名寄日台親善協会	台湾
358	上川	名寄市	名寄フィンランド協会	フィンランド
359	上川	名寄市	名寄ユネスコ協会	全般
360	上川	名寄市	名寄ロータリークラブ	全般
361	上川	富良野市	富良野地域日台親善協会	台湾
362	上川	鷹栖町	鷹栖国際交流協会「鷹の翼」	全般
363	上川	東神楽町	東神楽日台親善協会	台湾
364	上川	上川町	上川町姉妹友好協会	カナダ
365	上川	東川町	北海道東川ラトビア交流協会	ラトビア
366	上川	東川町	東川町韓国交流協会	韓国
367	上川	東川町	東川町日台友好親善協会	台湾
368	上川	東川町	ひがしかわ・タイランド国際交流協会	タイ
369	上川	東川町	ひがしかわ・ウズベキスタン国際交流協会	ウズベキスタン
370	上川	和寒町	和寒町国際交流の会	全般
371	上川	剣淵町	剣淵町国際交流の会	全般
372	留萌	留萌市	留萌市国際交流協会	ロシア、中国
373	留萌	羽幌町	羽幌国際交流協会	韓国
374	留萌	遠別町	遠別・キャッスルガー国際交流協会	カナダ
375	留萌	天塩町	天塩町姉妹都市交流促進協会	アメリカ
376	宗谷	稚内市	稚内国際文化交流協議会	ロシア
377	宗谷	稚内市	稚内日口経済交流協会	ロシア
378	宗谷	稚内市	日本ユーラシア協会稚内支部	ロシア
379	宗谷	猿払村	猿払村国際交流協会	ロシア
380	宗谷	猿払村	北斗国際交流事業協同組合	中国
381	宗谷	中頓別町	中頓別町国際交流協会	サハリン
382	宗谷	枝幸町	宗谷国際人材交流協同組合	中国
383	オホーツク	北見市	イリマニの会北見地区支部	全般
384	オホーツク	北見市	(公社)ガールスカウト日本連盟 北海道支部第33団	全般
385	オホーツク	北見市	北見国際交流の集い実行委員会	全般
386	オホーツク	北見市	北見市国際技術協力推進会議	全般
387	オホーツク	北見市	北見市国際親善交流委員会	全般
388	オホーツク	北見市	北見市青少年国際交流事業実施委員会	全般
389	オホーツク	北見市	北見商工会議所	全般
390	オホーツク	北見市	(公社)北見青年会議所	全般
391	オホーツク	北見市	北見日独協会	ドイツ
392	オホーツク	北見市	北見日口親善協会	ロシア
393	オホーツク	北見市	北見日韓親善協会	韓国
394	オホーツク	北見市	北見ペルー友の会	ペルー
395	オホーツク	北見市	北見ミント交流	全般
396	オホーツク	北見市	北見モンゴル友好協会	モンゴル
397	オホーツク	北見市	北見ユネスコ協会	全般
398	オホーツク	北見市	北見ライオンズクラブ	全般
399	オホーツク	北見市	北見白樺ライオンズクラブ	全般
400	オホーツク	北見市	北見中央ライオンズクラブ	全般
401	オホーツク	北見市	北見ロータリークラブ	全般
402	オホーツク	北見市	北見西ロータリークラブ	全般
403	オホーツク	北見市	北見東ロータリークラブ	全般
404	オホーツク	北見市	北見YMCA	全般
405	オホーツク	北見市	北見ワイズメンクラブ	全般
406	オホーツク	北見市	北見草の根会	全般
407	オホーツク	北見市	北見日中友好協会	中国
408	オホーツク	北見市	国際ソロブチミスト北見	全般
409	オホーツク	北見市	国際ソロブチミスト北見みんと	全般
410	オホーツク	北見市	青年海外協力隊北海道OB会 オホーツク支部	全般
411	オホーツク	北見市	日本ボーイスカウト北見第2団	全般
412	オホーツク	北見市	北タイ少数民族支援団	タイ
413	オホーツク	北見市	(公財)AFS日本協会オホーツク支部	全般
414	オホーツク	北見市	NGO LOOB(ローブ)	全般
415	オホーツク	北見市	北見工業大学国際交流センター	全般
416	オホーツク	北見市	北見市女性国内研修つどいの会	全般
417	オホーツク	北見市	北見ブラジル協会	ブラジル
418	オホーツク	北見市	北見カナダ交流協会	カナダ
419	オホーツク	北見市	(特非)アジア子ども教育支援ネットワーク	全般
420	オホーツク	北見市	北見日台友好親善協会	台湾
421	オホーツク	網走市	網走日中友好協会	中国
422	オホーツク	網走市	網走・ポートアルバーニ姉妹都市交流協会	カナダ
423	オホーツク	網走市	網走北方圏交流協会	フィンランド
424	オホーツク	網走市	網走国際交流協同組合	中国
425	オホーツク	網走市	網走フィンランド交流協会	フィンランド
426	オホーツク	網走市	網走・ウルサン南区交流協会	韓国
427	オホーツク	網走市	網走日台親善協会	台湾

番号	振興局	市町村名	団 体 名	主な交流先
428	オホーツク	紋別市	紋別オホーツクライオンズクラブ	全般
429	オホーツク	紋別市	国際ソロプチミスト紋別	全般
430	オホーツク	紋別市	日本ユーラシア協会紋別支部	ロシア
431	オホーツク	紋別市	紋別市国際交流委員会	米国、ロシア
432	オホーツク	紋別市	紋別ロータリークラブ	全般
433	オホーツク	紋別市	紋別港ロータリークラブ	全般
434	オホーツク	紋別市	北方圏国際シンポジウム実行委員会	全般
435	オホーツク	紋別市	紋別国際フレンドシップの会	全般
436	オホーツク	大空町	女満別国際交流推進協議会	全般
437	オホーツク	美幌町	美幌町国際交流推進委員会	全般
438	オホーツク	美幌町	美幌ニュージーランド友好協会	ニュージーランド
439	オホーツク	美幌町	美幌ライオンズクラブ	全般
440	オホーツク	美幌町	美幌ロータリークラブ	全般
441	オホーツク	津別町	津別町日台親善協会	台湾
442	オホーツク	津別町	津別町国際交流協会	全般
443	オホーツク	斜里町	斜里町国際交流協会	全般
444	オホーツク	斜里町	斜里町日中友好親睦会	中国
445	オホーツク	佐呂間町	佐呂間町・パーマ市姉妹都市交流委員会	米国
446	オホーツク	遠軽町	白滝国際交流後援会	全般
447	オホーツク	遠軽町	オホーツク国際交流センター	全般
448	オホーツク	遠軽町	丸瀬布国際交流実行委員会	全般
449	オホーツク	湧別町	ニュージーランドの会	ニュージーランド
450	オホーツク	湧別町	ホワイトコート町との交流を支援する会	カナダ
451	オホーツク	興部町	興部町国際交流協会	カナダ
452	十勝	帯広市	帯広市国際親善交流市民の会	全般
453	十勝	帯広市	(公財)AFS日本協会帯広支部	全般
454	十勝	帯広市	(社)帯広青年会議所	全般
455	十勝	帯広市	帯広ユネスコ協会	全般
456	十勝	音更町	とち帯広YMCA	全般
457	十勝	帯広市	国際ソロプチミスト帯広	全般
458	十勝	帯広市	国際ソロプチミスト帯広みどり	全般
459	十勝	帯広市	青年海外協力隊北海道道東OB会	全般
460	十勝	帯広市	十勝インターナショナル協会	全般
461	十勝	帯広市	十勝日中友好協会	中国
462	十勝	帯広市	日本ユーラシア協会北海道連合会帯広支部	ロシア
463	十勝	帯広市	帯広・マディソン交流協会	米国・マディソン市
464	十勝	帯広市	(独)国際協力機構 北海道国際センター(帯広)	開発途上国全般
465	十勝	帯広市	十勝日台親善協会	台湾
466	十勝	帯広市	十勝シンガポール友好協会	シンガポール
467	十勝	帯広市	帯広チェンマイ交流協会	タイ・チェンマイ県
468	十勝	帯広市	中国朝陽友の会	中国・朝陽市
469	十勝	音更町	日中友好協会帯広支部	中国
470	十勝	鹿追町	鹿追町国際交流協会	全般
471	十勝	鹿追町	鹿追町国際交流協議会	カナダ
472	十勝	清水町	清水町国際交流協会	米国
473	十勝	芽室町	芽室町・トレーシー市交流協会	米国・トレーシー市
474	十勝	大樹町	大樹町日台親善協会	台湾高雄市大樹區
475	十勝	広尾町	広尾町北方圏交流振興会	ノルウェー
476	十勝	幕別町	幕別町国際交流協会	全般
477	十勝	幕別町	(公社)日本パークゴルフ協会	全般
478	十勝	池田町	池田語学ボランティアの会	カナダ
479	十勝	池田町	池田町国際交流協議会	カナダ
480	十勝	池田町	池田町ペンティントン会	カナダ
481	十勝	豊頃町	豊頃町交流協議会	カナダ・サマーランド
482	十勝	本別町	本別国際交流協会	オーストラリア
483	十勝	足寄町	足寄町国際交流友の会	カナダ
484	釧路	釧路市	日韓・日朝の明日を考える会 釧路かささぎの会	韓国
485	釧路	釧路市	釧路市日台親善協会	ロシア
486	釧路	釧路市	釧路日韓友好親善協会	韓国
487	釧路	釧路市	在日本大韓国民団 釧路支部	全般
488	釧路	釧路市	日本ユーラシア協会・釧路支部	ユーラシア諸国
489	釧路	釧路市	イルファア・釧路	ケニア
490	釧路	釧路市	LAC(Loverly Australia Club)	オーストラリア
491	釧路	釧路市	釧路国際ウェットランドセンター	オーストラリア、イラン、韓国、中国
492	釧路	釧路市	「炭鉱技術研修」市民交流事業推進会議	中国、ベトナム、インドネシア
493	釧路	釧路市	釧路国際交流の会	全般
494	釧路	釧路市	釧路みなとライオンズクラブ	全般
495	釧路	釧路市	釧路ロータリークラブ	台湾、タイほか
496	釧路	釧路市	国際ソロプチミスト釧路アミティ	全般
497	釧路	釧路市	(福)釧路若草会	ロシア・サハリン州
498	釧路	釧路市	釧路地方国際理解教育研究会	全般
499	釧路	釧路市	釧路日中友好協会	中国

番号	振興局	市町村名	団 体 名	主な交流先
500	釧路	釧路市	釧路日台親善協会	台湾
501	釧路	釧路市	釧路日米協会	米国
502	釧路	釧路市	釧路ゾンタクラブ	全般
503	釧路	釧路市	北海道ブータン協会 釧路支部	ブータン
504	釧路	釧路市	NPO法人東北海道スポーツコミッション	カナダ、韓国、ベトナム
505	釧路	釧路市	NPO法人グローバルみらいネット	全般
506	釧路	弟子屈町	弟子屈ロータリークラブ	全般
507	釧路	弟子屈町	弟子屈日中友好協会	中国
508	根室	根室市	根室市姉妹都市提携市民会議	全般
509	根室	根室市	根室市日口友好親善協会	ロシア
510	根室	根室市	根室日口親善協会	ロシア
511	根室	根室市	ブージェム・ドゥルジャーミー	ロシア
512	根室	中標津町	中標津日中友好協会	中国
513	根室	中標津町	中標津ライオンズクラブ	全般
514	根室	中標津町	中標津ロータリークラブ	全般
515	根室	羅臼町	羅臼日口親善友好協会	ロシア
516	根室	1市4町	根室地域日台親善協会	台湾

(道国際課調べ)

(3)海外北海道人会一覧

平成31年2月現在

地域名	所在	道人会名	代表者名		会員数	設立年月日
	国or地域		役職	氏名		
アジア	中国	広州北海道会	代表幹事	竹内 将人	約30人	2005年頃
	中国 (上海市)	上海どさんこ会-北海道人の集い	代表	門間 裕一	300名	2008年3月
	台湾	北海道ゆかりの会	代表	笹谷 久雄	約80人	2014年12月18日
	シンガポール	シンガポール道産子会	会長	上野 秀行	約300名	1985年
	マレーシア	KL道産子会	会長	奥野 仁	50名	2002年
	タイ	泰国北海道人会(道産子倶楽部)	代表	新藤 亮太	135名	1994年
大洋州	オーストラリア	シドニー北海道人会	会長	水越 有史郎	約100名	1993年12月19日
欧州	ロシア	サハリン北海道人会	会長	白畑 正義	110名	1990年12月27日
	オランダ	オランダ北海道人会(Holland Hokkaido Club)	会長	小倉 茉莉	25人	1997年10月24日
	フランス	在仏北海道人会 ポプラ会	会長	アラン・プリオ	200名	1987年12月18日
	イギリス	英国北海道人会	代表	津村 由紀子	約90名	1980年代後半
北米	アメリカ	ニューヨーク北海道ゆかりの会	代表幹事	竹田 勝男	約80名	1992年
	アメリカ	南加道産子会	会長	千歳 加奈子	約100名	1972年9月26日
	アメリカ	ハワイ北海道人会(非営利団体) (Hokkaido Club Hawaii NPO)	会長	奈良 鑑三	34世帯	1972年11月3日
	カナダ	カナダ国B.C州(ブリテッシュ・コロンビア州)北海道人会	会長	三河 慎修	61名	
中南米	アルゼンチン	在亜北海道人会	会長	高橋 房男	1327名	1962年10月12日
	パラグアイ共和国	全パラグアイ北海道人会連合会	会長	水本 涼一	110名	1978年10月21日
	ブラジル	北伯北海道人会	会長	伊藤 健治	80名	1982年2月2日
	ブラジル	ブラジル北海道文化福祉協会	会長	大沼 宣信	650名	1939年12月15日
	メキシコ	メキシコどさんこ会	会長	篠原 誠二	31名	2013年4月27日

(4)北海道の海外ネットワーク

平成31年2月現在

国	所在地	名称	備考
	上海	北海道上海事務所	所長(道職員)、現地スタッフ1名の体制
		在上海日本国総領事館	道職員1名を副領事として派遣
	香港	JETRO香港事務所	道職員1名を所員として派遣
韓国	ソウル	北東北三県・北海道ソウル事務所	所長(道と北東北3県で持ち回り)、現地スタッフ3名の体制
タイ	バンコク	北洋銀行バンコク駐在員事務所	道職員1名を副所長として派遣
	シンガポール	北海道ASEAN事務所	所長(道職員)、派遣者2名、現地スタッフ1名の体制
ロシア	モスクワ	在ロシア日本国大使館	道職員1名を書記官として派遣派遣
	ウラジオストク	北海道銀行ウラジオストク駐在員事務所	道職員1名を副所長として派遣
	ユジノサハリンスク	北海道サハリン事務所	所長(道職員)、副所長(道職員)、派遣者1名、現地スタッフ3名の体制

(5)道内の国際交流施設一覧

(平成30年12月末現在)

振興局	市町村	施設名称	主な機能	所在地	TEL
石狩	札幌市	札幌国際交流館	市民と外国人がスポーツ、文化活動等を通じて相互理解及び親善を深めるために設置。体育室(738㎡)、プール(25m×4コース)、トレーニングコーナー、ホール(243㎡、200席)、交流サロン	札幌市白石区本通16丁目南4-26	011-866-3811
		札幌留学生交流センター	留学生向け宿舎。地域住民との交流を深める場として、交流ラウンジ、軽スポーツ室、会議室などが設けられている。	札幌市豊平区豊平6条6丁目5-35	011-817-3615
		札幌国際ユースホステル	客室数 35室、宿泊定員 120名	札幌市豊平区豊平6条6丁目5-35	011-825-3120
	江別市	江別アンテナショップGET'S	姉妹都市グレシャム市の紹介及び名産品の展示・販売	江別市東野幌町3番地の3	011-385-6056
胆振	白老町	萩の里自然公園センターハウス ~ケネルハウス~	姉妹都市交流の拠点施設(研修施設・展示コーナー)	北海道白老郡白老町字萩野317-1	0144-84-2222
渡島	七飯町	北海道大沼国際セミナーハウス	国際会議場(80席)、第一研修室(150席)、研修棟(パウワウハウス)、和風研修棟	亀田郡七飯町字大沼町127番地1	0138-67-3950
上川	旭川市	旭川市国際交流センター	・外国人観光客や在住外国人への観光、買い物、イベント、生活全般にわたる情報の提供や相談業務 ・日本人への海外事情、語学、国際交流・協力に関する情報提供 ・共用会議室、展示交流スペースの貸出し ・無料Wi-Fiスポットの設置 ・在札幌アメリカ総領事館によるアメリカン・シェルフの設置(2012年2月~)	旭川市1条通8丁目フィール旭川 7階	0166-25-7491
	名寄市	市立名寄図書館3階国際親善メモリアホール	国際交流で歴史等について紹介、記念品を展示	名寄市大通南2丁目	01654-2-4751
	東川町	東川町国際交流会館	留学生宿泊施設	東川町東町3丁目4番16号	0166-82-4671
		東川日本語学校	日本語教育機関	東川町北町1丁目1番1号	0166-74-6815
宗谷	稚内市	稚内市日口友好会館	ロシア連邦との友好交流を促進し、市民の国際感覚を育成する	稚内市末広3丁目4-1	0162-23-4913
	紋別市	紋別市国際交流サロン	外国人交流、日本語学習、日本文化の伝承の場提供 等	紋別市幸町3丁目1番12号	0158-28-6388
十勝	帯広市	森の交流館・十勝	地域住民と在住外国人の交流、及び、国際理解や国際協力を推進する地域の拠点。JICA研修員の福利厚生施設。	帯広市西20条南6丁目1-2	0155-34-0122
	鹿追町	国際交流センター平成館	姉妹都市関係の記念品展示室、会議室、カフェ(町民やカナダからの使節団の交流の場として)	河東郡鹿追町新町1丁目21-1	0156-67-7535
釧路	釧路市	釧路市観光国際交流センター	交流・会議・研修・インフォメーション等	釧路市幸町3-3	0154-31-1993
		釧路国際交流プラザ	在住・来釧外国人の相談対応等	釧路市幸町3-3(釧路市観光国際交流センター2階)	0154-65-6712
	標茶町	弥栄国際交流館	地域において日常的に世代を超えた交流を促進し、地域連帯意識の高揚を促すとともに、国際交流や地域間交流を通じ、地域の文化が持つ魅力や地域の良さを再確認し、ふるさと意識を醸成することにより、若者の移住促進を図る	川上郡標茶町上多和原野基線44番地19	015-485-2111
根室	根室市	根室市インフォメーションセンター	ロシア人に対する日本の生活習慣の理解と利便を図るため、ロシア語による各種情報の提供。	根室市花咲港83	0153-25-3324

(道国際課調べ)



北海道グローバル戦略 資料編

2018年4月 第1版、2019年7月 第2版

発行 北海道

編集 北海道総合政策部国際局国際課

// 経済部経済企画局国際経済室

住所：〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目

電話：011-204-5114（国際課） 011-204-5339（国際経済室）